

# 中華人民共和国国民経済・社会発展の第14次五カ年計画 および2035年までの長期目標綱要

新華社北京3月12日電

第一編 社会主義近代化の全面的建設の新たな道程の開始 .....	9
第一章 発展環境 .....	9
第一節 小康社会の全面的な達成の勝敗が決まり、決定的な成果を獲得 .....	9
第二節 わが国の発展環境が深刻かつ複雑な変化に直面 .....	10
第二章 指導方針 .....	11
第一節 指導思想 .....	11
第二節 遵守すべき原則 .....	11
第三節 戦略指向 .....	12
第三章 主要目標 .....	13
第一節 2035年までの長期目標 .....	13
第二節 「第14次五カ年計画」期の経済・社会の発展における主要目標 .....	13
第二編 イノベーション駆動発展の堅持、発展の新たな優位性の全面的形成 .....	16
第四章 国家戦略における科学技術力の強化 .....	16
第一節 科学技術資源配置の整合・最適化 .....	16
第二節 独創的・指導的な科学技術攻略の強化 .....	16
第三節 基礎研究の粘り強い強化 .....	18
第四節 重大科学技術イノベーションプラットフォームの建設 .....	18
第五章 企業の技術イノベーション能力の向上 .....	19
第一節 企業による研究開発投資拡大の奨励 .....	19
第二節 産業に共通する基礎技術の研究開発の支援 .....	19
第三節 企業のイノベーションサービス体系の整備 .....	19
第六章 人材革新の活力の喚起 .....	20
第一節 ハイレベル人材の育成・養成 .....	20
第二節 人材がより良く役割を発揮できるよう奨励 .....	20
第三節 イノベーション・創業・創造のエコシステムの最適化 .....	21
第七章 科学技術イノベーション体制制度の整備 .....	21
第一節 科学技術管理体制改革の深化 .....	21
第二節 知的財産権の保護運用体制の整備 .....	21
第三節 科学技術開放協力の積極的な促進 .....	22
第三編 近代的産業体系の発展の加速、实体经济の土台の強化と発展 .....	22
第八章 製造強国戦略の高度な実施 .....	22

第一節	産業基盤能力の建設の強化 .....	22
第二節	産業チェーン・サプライチェーンの近代化レベルの向上 .....	23
第三節	製造業の最適化・レベルアップの推進 .....	23
第四節	製造業のコスト削減・負担低減行動の実施 .....	24
第九章	戦略的新興産業の発展・拡大 .....	25
第一節	産業体系の新たな支柱の構築 .....	25
第二節	未来産業の計画・展望 .....	26
第十章	サービス業の繁栄・発展の促進 .....	26
第一節	事業所向けサービス業の融合化発展の推進 .....	26
第二節	消費者向けサービス業の品質化・発展の加速 .....	27
第三節	サービス分野の改革開放の深化 .....	27
第十一章	近代的インフラ体系の建設 .....	27
第一節	新型インフラ設備の建設の加速 .....	27
第二節	交通強国の建設の加速 .....	28
第三節	近代的エネルギー体系の構築 .....	30
第四節	水利インフラ建設の強化 .....	31
第四編	強大な国内市場の形成、新たな発展構造の構築 .....	32
第十二章	国内大循環の開通 .....	32
第一節	供給体系の適合性の向上 .....	32
第二節	資源要素のスムーズな流動の促進 .....	33
第三節	流通体系の支柱作用の強化 .....	33
第四節	国内大循環の政策体系の整備の促進 .....	33
第十三章	国内・国際の「双循環」の促進 .....	34
第一節	輸出入の調和的発展の推進 .....	34
第二節	双方向の国際投資レベルの向上 .....	34
第十四章	内需体系の育成・整備の加速 .....	35
第一節	消費の全面的促進 .....	35
第二節	投資空間の拡大 .....	36
第五編	デジタル化発展の加速、デジタル中国の建設 .....	36
第十五章	デジタル経済の新たな強みの構築 .....	36
第一節	重要デジタル技術のイノベーション応用の強化 .....	36
第二節	デジタル産業化の推進の加速 .....	37
第三節	産業のデジタル化・モデル転換の推進 .....	37
第十六章	デジタル社会の建設の加速 .....	38
第一節	スマートかつ便利な公共サービスの提供 .....	38
第二節	スマートシティおよびデジタル農村の建設 .....	39

第三節	より良いデジタル生活による新たな情景の構築 .....	39
第十七章	デジタル政府の建設レベルの向上 .....	39
第一節	公共データの開放・共有の強化 .....	39
第二節	政務情報化の共同建設・共同使用の推進 .....	40
第三節	デジタル化政務サービス機能の向上 .....	40
第十八章	良好なデジタル・エコシステムの創出 .....	40
第一節	データ要素市場規則の構築・整備 .....	40
第二節	規範的かつ秩序的な政策環境の創出 .....	41
第三節	ネットワークセキュリティ保護の強化 .....	41
第四節	サイバー空間における運命共同体の構築の推進 .....	41
第六編	改革の全面的深化、ハイレベルな社会主義市場経済体制の構築 .....	43
第十九章	各種市場主体の活力の喚起 .....	43
第一節	国有経済の配置の最適化および構造調整の加速 .....	43
第二節	国有企業による中国の特色ある近代的企業制度の整備の推進 .....	43
第三節	資本管理を主体とする国有資産監督管理体制の整備 .....	44
第四節	民営企業の発展環境の最適化 .....	44
第五節	民営企業の質の高い発展の促進 .....	44
第二十章	高水準な市場体系の建設 .....	45
第一節	財産権制度の全面的な整備 .....	45
第二節	要素市場化配置改革の推進 .....	45
第三節	競争政策の基本的地位の強化 .....	45
第四節	社会信用システムの整備 .....	46
第二十一章	近代的な財政・税務・金融体制の構築 .....	46
第一節	近代的な財政制度の構築の加速 .....	46
第二節	近代的税収制度の整備 .....	46
第三節	金融サプライサイド構造改革の深化 .....	47
第二十二章	政府の経済管理能力の向上 .....	47
第一節	マクロ経済管理の整備 .....	47
第二節	一流のビジネス環境の構築 .....	48
第三節	監督管理能力の近代化の推進 .....	48
第七編	農業と農村の優先的発展の堅持、郷村振興の全面的推進 .....	49
第二十三章	農業の品質・効率および競争力の向上 .....	49
第一節	農業総合生産能力の強化 .....	49
第二節	農業構造調整の深化 .....	49
第三節	郷村経済の業態の充実 .....	50
第二十四章	郷村建設行動の実施 .....	50

第一節	郷村建設の計画・指導の強化.....	50
第二節	郷村のインフラ設備および公共サービス水準の向上.....	50
第三節	農村居住環境の改善.....	51
第二十五章	都市・農村の融合的発展体制メカニズムの整備.....	52
第一節	農業・農村改革の深化.....	52
第二節	農業・農村の発展要素保障の強化.....	52
第二十六章	脱貧困攻略の成果と郷村新興の効果的な連携の実現.....	53
第一節	脱貧困攻略の成果の強化・拡大.....	53
第二節	脱貧困地区全体の発展レベルの向上.....	53
第八編	新型都市化戦略の拡充、都市化発展の質の向上.....	54
第二十七章	農業移転人口の市民化の加速.....	54
第一節	戸籍制度改革の深化.....	54
第二節	農業移転人口の市民化メカニズムの整備.....	54
第二十八章	都市化における空間配置の整備.....	55
第一節	都市群の一体化発展の推進.....	55
第二節	近代化都市圏の建設.....	55
第三節	超大・特大都市および中心市街地機能の最適化・向上.....	55
第四節	大都市・中都市における居住性・事業性機能の整備.....	56
第五節	県城を重要媒体とする都市化建設の推進.....	56
第二十九章	都市品質の全面的向上.....	56
第一節	都市発展方式の転換.....	56
第二節	新型都市建設の推進.....	57
第三節	都市管理水準の向上.....	57
第四節	住宅市場体系および住宅保障体系の整備.....	57
第九編	地域経済の配置の最適化、地域の協調的発展の促進.....	59
第三十章	国土空間の開発保護構造の最適化.....	59
第一節	主体機能区制度の整備および実施.....	59
第二節	高品質な発展のための重要な動力源の開拓.....	59
第三節	重要機能性区域の保障能力の向上.....	60
第三十一章	地域重大戦略の高度な実施.....	60
第一節	京津冀の調和的発展の加速.....	60
第二節	長江経済ベルトの発展の全面的推進.....	60
第三節	粵港澳大湾区建設の積極的かつ着実な推進.....	61
第四節	長江デルタの一体化発展レベルの向上.....	61
第五節	黄河流域の生態系保護および高品質な発展の着実な推進.....	61
第三十二章	地域協調発展戦略の高度な実施.....	62

第一節	西部大開發における新構造形成の推進	62
第二節	東北地区の振興における新たなブレイクスルーの推進	62
第三節	中部地区の台頭という新たな局面の開拓	63
第四節	東部地区における近代化の加速の奨励	63
第五節	特殊類型地区の発展の支援	63
第六節	地域協調発展体制のメカニズムの整備	64
第三十三章	海洋の経済発展空間の積極的な開拓	65
第一節	近代的海洋産業体系の建設	65
第二節	持続可能な海洋生態環境の構築	65
第三節	世界の海洋管理への高度な関与	65
第十編	社会主義的先進文化の発展、国家の文化ソフトパワーの向上	66
第三十四章	社会文明レベルの向上	66
第一節	理想・信念教育の常態化・制度化の推進	66
第二節	中国の特色ある哲学・社会科学の発展	66
第三節	中華優秀伝統文化の伝承・発揚	67
第四節	公民の文明素養の持続的向上	67
第三十五章	公共文化サービス水準の向上	67
第一節	優秀な文化作品の創作・生産・伝播の強化	67
第二節	公共文化サービス体系の整備	68
第三節	中華文化の影響力の向上	68
第三十六章	近代的な文化産業体系の整備	68
第一節	優良文化製品の供給拡大	68
第二節	文化および観光の融合的発展の推進	68
第三節	文化体制改革の深化	69
第十一編	グリーン発展の推進、人と自然の調和的共生の促進	70
第三十七章	生態系の質および安定性の向上	70
第一節	生態系の安全保障体系の整備	70
第二節	自然保護地体系の構築	71
第三節	生態系保護補償メカニズムの整備	71
第三十八章	環境品質の持続的な改善	72
第一節	汚染対策行動の高度な実施	73
第二節	環境インフラ水準の全面的向上	73
第三節	環境リスクの厳密な制御	73
第四節	気候変動への積極的な対応	74
第五節	近代的環境ガバナンス体系の整備	74
第三十九章	発展方式のグリーン転換の加速	74

第一節	資源利用効率の全面的向上 .....	75
第二節	資源循環利用体系の構築 .....	75
第三節	グリーン経済の全力的な発展 .....	75
第四節	グリーン発展政策体系の構築 .....	76
第十二編	ハイレベルの対外開放の実行、協力・ウィンウィンの新局面の開拓 .....	77
第四十章	さらにハイレベルな開放型経済の新体制の建設 .....	77
第一節	制度型開放の加速 .....	77
第二節	対外開放プラットフォームの機能の向上 .....	77
第三節	地域の開放・配置の最適化 .....	78
第四節	安全保障体系の整備・開放 .....	78
第四十一章	「一帯一路」の共同建設・高品質な発展の推進 .....	79
第一節	発展戦略および政策整合の強化 .....	79
第二節	インフラ設備の相互利用の推進 .....	79
第三節	経済・貿易・投資の実務協力の深化 .....	79
第四節	文明の相互学習・相互参考の橋梁の架設 .....	80
第四十二章	グローバル・ガバナンス体系の改革・建設への積極的な関与 .....	80
第一節	多国間経済ガバナンス体制の維持および整備 .....	80
第二節	高水準の自由貿易圏ネットワークの構築 .....	80
第三節	良好な外部環境の積極的な創出 .....	81
第十三編	国民の資質向上、人の全面的発展の促進 .....	81
第四十三章	高品質な教育体系の建設 .....	81
第一節	基本公共教育の均等化の推進 .....	81
第二節	職業技術教育の適応性の強化 .....	81
第三節	高等教育の質的向上 .....	82
第四節	高素質な専門化教師人材の育成 .....	82
第五節	教育改革の深化 .....	82
第四十四章	健康中国の建設の全面的な推進 .....	83
第一節	強大な公衆衛生体系の構築 .....	84
第二節	医薬衛生体制改革の深化 .....	84
第三節	全民医療保険制度の整備 .....	84
第四節	中医薬の伝承・革新の推進 .....	85
第五節	スポーツ強国の建設 .....	85
第六節	愛国衛生運動の高度な実施 .....	85
第四十五章	人口高齢化対策の国家戦略の積極的な実施 .....	86
第一節	適度な出産水準の実現 .....	86
第二節	乳幼児成長政策の整備 .....	87

第三節 介護サービス体系の整備.....	87
第十四編 民生・福祉の増進、共同建設・共同管理・共有レベルの向上.....	88
第四十六章 国家公共サービス制度体系の整備.....	88
第一節 基本的公共サービスの均等化レベルの向上.....	89
第二節 公共サービス提供方式の革新.....	89
第三節 公共サービスの政策保障体系の整備.....	89
第四十七章 就職優先戦略の実施.....	89
第一節 就職優先政策の強化.....	89
第二節 就職の公共サービス体系の整備.....	90
第三節 労働者の就職・創業能力の全面的向上.....	90
第四十八章 所得分配構造の最適化.....	90
第一節 住民所得の成長ルートの開拓.....	90
第二節 中間所得者層の拡大.....	91
第三節 再分配制度の整備.....	91
第四十九章 多層的な社会保障体系の整備.....	91
第一節 社会保険制度の改革・整備.....	92
第二節 社会救済および慈善制度の最適化.....	92
第三節 退役軍人の業務体系および保障制度の整備.....	92
第五十章 女性・未成年者および障害者の基本的権利の保障.....	93
第一節 男女平等および女性の全面的成長の促進.....	93
第二節 未成年者配慮のサービス水準の向上.....	93
第三節 家庭の構築の強化.....	93
第四節 障害者の保障および発展能力の向上.....	94
第五十一章 末端の社会ガバナンスの新たな構造の構築.....	95
第一節 末端の社会ガバナンス基盤の強化.....	95
第二節 社区の管理およびサービス体制の整備.....	95
第三節 民間資本による末端のガバナンスへの関与の積極的な指導.....	95
第十五編 発展と安全の統一的計画、よりハイレベルの平安な中国の建設.....	96
第五十二章 国家安全体系および能力建設の強化.....	96
第五十三章 国家経済安全保障の強化.....	96
第一節 食糧安全戦略の実施.....	96
第二節 エネルギー資源安全戦略の実施.....	97
第三節 金融安全戦略の実施.....	97
第五十四章 公共安全保障能力の全面的向上.....	98
第一節 安全生産レベルの向上.....	98
第二節 食品医薬品安全監督管理の厳格化.....	99

第三節	バイオセキュリティのリスク対策の強化	99
第四節	国家緊急対応管理体系の整備	99
第十五章	社会の安定と安全の維持	100
第一節	社会的矛盾の総合対策メカニズムの整備	100
第二節	社会治安対策体系の近代化の推進	100
第十六編	国防と軍隊の近代化の加速、富国と強軍の統一の実現	101
第五十六章	国防・軍隊の近代化の質および効果・利益の向上	101
第五十七章	国防的実力と経済的実力の同時向上の促進	101
第十七編	社会主義的民主的法治の建設の強化、党と国家の監督制度の整備	102
第五十八章	社会主義的民主の発展	102
第五十九章	法に基づく国家統治の全面的推進	102
第六十章	党および国の監督体系の整備	103
第十八編	「一国二制度」の堅持、祖国統一の推進	103
第六十一章	香港およびマカオの長期的繁栄・安定の維持	103
第一節	香港・マカオにおける競争上の優位性の強化・向上の支援	104
第二節	香港・マカオが国の発展の大局により良く溶け込むことの支援	104
第六十二章	兩岸関係の平和的発展および祖国の統一の推進	105
第一節	兩岸の融合的発展の深化	105
第二節	兩岸における人文交流の強化	105
第十九編	計画実施保障の強化	105
第六十三章	党中央政府の集中的・統一的指導の強化	105
第六十四章	計画体系の整備・統一	106
第一節	国家発展計画の統率作用の強化	106
第二節	計画の連携・協調の強化	106
第六十五章	計画実施体制の整備	107
第一節	計画実施責任の実現	107
第二節	計画実施の監視評価の強化	107
第三節	政策協同保障の強化	107
第四節	発展計画の立法の加速	108

中華人民共和国国民経済・社会発展の第14次五カ年計画（2021年-2025年）および2035年までの長期目標綱要は、「国民経済・社会発展の第14次五カ年計画および2035年までの長期目標の制定に関する中国共産党中央委員会の提案」に基づいて作成され、主に国家戦略の意図を解明し、政府の業務の重点を明確にし、市場主体を規範化する行為を指導しており、わが国における社会主義近代化の全面的建設の新たな道程をスタートするための壮大な青写真であり、全国の各民族・人民に共通の行動綱要である。

## 第一編 社会主義近代化の全面的建設の新たな道程の開始

「第14次五カ年計画」期は、わが国において小康社会（ややゆとりのある社会）を全面的に達成し、第一の100年奮闘目標を実現した後に、勢いに乗じて社会主義近代化の全面的建設の新たな道程をスタートさせ、第二の100年奮闘目標に向けて進軍するための最初の5年間である。

### 第一章 発展環境

わが国は新たな発展段階に入る。発展の基盤をさらに強固にする。発展の条件は深刻に変化し、さらなる発展のための新たなチャンスと課題に直面する。

#### 第一節 小康社会の全面的な達成の勝敗が決まり、決定的な成果を獲得

「第13次5カ年計画」期は、小康社会の全面的な達成の勝敗を決める節目であった。複雑かつ錯綜する国際情勢と困難かつ煩雑な国内の改革・発展・安定の任務、特に新型コロナウイルス肺炎の感染拡大による深刻な影響に対し、習近平同志を核心とする共産党中央指導部は初心を忘れず、使命を銘記し、全党および全国の各民族・人民が励ましあって前進し、開拓・革新し、党と国家の各事業を奮起して前途有為に推進するよう団結して指導した。全面的かつ深化させた改革により重大なブレイクスルーを実現し、全面的な法に基づく国家統制により重大な進展を実現し、全面的かつ厳正な党内統治により重大な成果を挙げ、国家統治体系および統治能力の近代化が加速して推進され、中国共産党の指導とわが国の社会主義制度の優位性がさらに顕著となった。

経済運営は全体的に安定し、経済構造は引き続き最適化され、国内総生産（GDP）は100兆元を突破した。イノベーション型国家の建設の成果は豊かであり、有人宇宙飛行、月探査プロジェクト、深海プロジェクト、スーパーコンピュータ、量子情報、高速鉄道「復興号」、大型旅客機の製造等の分野で一連の重大な科学技術成果を挙げた。脱貧困攻略においては全面的に勝利し、農村貧困人口5,575万人の脱貧困を実現し、中華民族を数千年にわたり悩ませてきた絶対的貧困の問題が歴史的な解決を遂げ、人類の貧困撲滅史における奇跡を生み出した。農業の近代化が着実に推進され、穀物の年間生産量は1.3兆斤（1斤=500グラム）以上で継続的に安定している。農業移転人口1億人およびその他の常住人口の都市定住

目標は順調に実現し、地域の重大戦略は着実に推進された。環境汚染の防止が強化され、主な汚染物質排出総量の削減目標は超過達成され、資源の利用効率は著しく向上し、生態環境は顕著に改善された。金融リスクの処理において重要な段階的成果を挙げた。対外開放は引き続き拡大し、「一帯一路」の共同建設における成果は豊かなものであった。人民の生活レベルは引き続き向上し、教育の質と平等において比較的大きな向上があり、高等教育は普及段階に入り、都市部の新規就職者は6,000万人を超えた。世界最大規模の社会保障体系が完成し、基本医療保険の加入者は13億人を超え、基本介護保険の加入者は約10億人になり、都市部貧民街住宅改造の着工数は2,300万件を超えた。新型コロナウイルス肺炎の感染封じ込めにおいて重大な戦略的成果を挙げ、突発的事件への対応能力とレベルが大幅に向上した。公共文化サービスのレベルは、たゆみなく向上し文化事業と文化産業が繁栄し、発展した。国防と軍隊の建設レベルは大幅に向上し、軍隊の組織形態において重大な改革が実現した。国家の安全が全面的に強化され、社会は調和と安定を維持した。

「第13次5カ年計画」計画目標の任務は成功を収め、わが国の経済力、科学技術力、総合的国力および人民の生活レベルは新たなステップに飛躍し、小康社会の全面的な達成において偉大かつ歴史的な成果を挙げた。中華民族の偉大なる復興は新たな大きな一歩を踏み出し、社会主義国家の中国は世界の東にさらに雄大な姿で屹立している。

## 第二節 わが国の発展環境が深刻かつ複雑な変化に直面

現在および今後のある時期において、わが国の発展は依然として重要な戦略的チャンスの時期にあるが、チャンスと課題のいずれにも新たな発展と変化がある。現在、世界はまさに100年に一度とない大変動を経験している。新たな科学技術革命と産業革命が深く進展し、国際的な力の対比において深刻な調整が進み、平和と発展は依然として時代的テーマであり、人類運命共同体の理念が人心を深く捉えている。同時に、国際環境は日増しに複雑になり、不安定性・不確実性が著しく増大している。新型コロナウイルス肺炎の感染拡大の影響は普遍的かつ深遠であり、世界経済は低迷期に入った。経済のグローバル化は逆流に遭遇し、世界のエネルギー需給構造に深刻な変化が生じ、国際経済・政治の構図は複雑かつ変わりやすいものとなり、世界は激動の変革期に入った。一国主義、保護主義、覇権主義が世界の平和と発展に対する脅威を構成するようになった。

わが国はすでに質の高い発展の段階に転向しており、制度の優位性は顕著で、統治の効果は高まっている。経済は長期的に上向いており、物質的基盤は強力で、人的資源は豊富で、市場の余地は広く、発展の粘り強さは強靱で、社会は大局的に安定し、持続的な発展において多方面における優位性と条件がそろっている。同時に、わが国における発展の不均衡と不十分の問題は依然として際立っており、重点分野・重要段階における改革の任務は依然として難しい。イノベーション能力は質の高い発展の要求を満たせず、農業基盤はなお安定せず、都市と農村の地域発展と収入配分の差は大きく、生態系・環境保護は任重くして道遠く、人民生活の保障には不足が存在し、社会統治にはまだ弱点がある。

中華民族の偉大なる復興戦略の大局と世界の 100 年に一度とない大変動を統一的に計画し、わが国の社会における主な矛盾・変化による新たな特徴と要求を深く認識し、複雑かつ錯綜する国際環境によって生じる新たな矛盾と課題を深く認識し、チャンスの意識とリスクの意識を増強しなければならない。社会主義初級段階の基本的な国情に立脚して、戦略の定力を維持し、自身の事柄を適切に行い、発展の法則を認識および把握し、闘争精神を発揚し、闘争能力を強化し、ボトムラインの認識を確立し、意識を正確に変化させ、科学的に対応し、積極的に変化を追求し、危機の中で主導権を育み、変動の中で新たな局面を開くのに長じ、チャンスをつかみ、課題に対応し、有利なものを採用して被害を回避し、奮闘前進しなければならない。

## 第二章 指導方針

「第 14 次五カ年計画」期の経済・社会の発展においては、以下の指導思想、原則および戦略指向を銘記しなければならない。

### 第一節 指導思想

中国の特色ある社会主義の偉大な旗印を高く掲げ、中国共産党第 19 次全国代表大会（十九大）ならびに中国共産党第 19 期中央委員会第 2 回、第 3 回、第 4 回および第 5 回全体会議（十九届二中、三中、四中、五中全会）の精神を深く貫徹し、マルクス・レーニン主義、毛沢東思想、鄧小平理論、「3 つの代表」による重要思想、科学的発展観、習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想を指導として堅持する。中国共産党の基本理論、基本路線、基本方策を全面的に貫徹し、経済建設、政治建設、文化建設、社会建設、生態文明建設の全体構成を統一的に推進する。社会主義近代化国家の全面的な建設、改革の全面的な深化、全面的な法に基づく国家統治、全面的かつ厳正な党内統制の戦略構成を調和的に推進し、イノベーション、調和、グリーン、開放、共有の新たな理念を揺るぎなく貫徹し、安定の中に進歩を求める業務の全体基調を堅持する。質の高い発展の推進をテーマとして、サプライサイド構造改革の深化を主線として、改革・イノベーションを根本的な原動力として、より良い生活に向けて日増しに増大する人民のニーズを満たすことを根本的な目的として、発展と安全を統一的に計画し、近代化経済体系の建設を加速する。国内の大循環を主体とし、国内と国際の「双循環」（二つの循環）を相互に促進するという新たな発展構造の構築を加速し、国家統治体系と統治能力の近代化を推進し、経済の安定的な長期的発展、社会の安定と調和を実現し、社会主義近代化国家の全面的な建設に向けて良好なスタートを切り、良好な一歩を踏み出す。

### 第二節 遵守すべき原則

——党による全面的指導の堅持。経済・社会の発展を党が指導する体制・仕組みを堅持・整備し、中国の特色ある社会主義制度を堅持・整備し、新たな発展理念および新たな発展構

造の構築能力・レベルを絶えず向上させ、質の高い発展の実現のために根本的保証を提供する。

——人民中心の堅持。人民の主体的地位を堅持し、共に豊かになる方向性を堅持し、人民のための発展、人民による発展、発展成果の人民による共有を一貫して達成し、人民の根本的利益を保護し、全人民の積極性、主体性、創造性を喚起し、社会の平等を促進し、民生・福祉を増進し、人民のより良い生活への憧憬を絶えず実現する。

——新たな発展理念の堅持。新たな発展理念が完全、正確かつ全面的に発展の全プロセスおよび各分野を貫徹するようにし、新たな発展の構図を構築する。発展方式を適切に転換し、質と量の改革、効率の改革、原動力の改革を推進し、さらに質が高く、効率的で、平等で、持続可能で、安全な発展を実現する。

——改革開放の深化の堅持。改革を揺るぎなく推進し、開放を揺るぎなく拡大し、国家統治体系および統治能力の近代化建設を強化する。質の高い発展、質の高い生活を制限する体制・仕組み上の障害を排除し、資源配分の効率向上に有利で、全社会の積極性を喚起するのに有利な重大な改革開放の措置を強化し、発展の原動力と活力を引き続き強化する。

——系統的観念の堅持。先見的思考、大局的計画、戦略的配置、全体的推進を強化し、国内と国際の二つの大局を統一的に計画し、発展と安全の二つの大事を適切に行う。全国を全体的局面として捉え、中央、地方と各方面の積極性をより良く発揮し、土台を固め、長所を発揮し、短所を補い、弱点を強化するのに注力し、重大なリスクの防止・課題の解消に重点を置き、発展の質、構造、規模、速度、効率、安全の統一を実現する。

### 第三節 戦略指向

「第14次五カ年計画」期において質の高い発展を推進するには、新たな発展段階に立脚し、新たな発展理念を貫徹し、新たな発展構造を構築しなければならない。新たな発展段階の把握は、新たな発展理念の貫徹および新たな発展構造の構築における現実的な根拠となり、新たな発展理念の貫徹は、新たな発展段階の把握および新たな発展構造の構築に行動のガイドラインを提供し、新たな発展構造の構築は、新たな発展段階においてチャンスと課題に対応し、新たな発展理念を貫徹するための戦略的選択となる。サプライサイド構造改革の深化を堅持し、イノベーション駆動、質の高い供給によって新たな需要を導き、創出し、供給体系の靱性および国内需要に対する適合性を高めなければならない。内需拡大のための効果的な制度を確立し、完全な内需体系の育成を加速し、デマンドサイドの管理を強化し、強大な国内市場を建設しなければならない。改革を揺るぎなく推進し、経済循環を制限する制度的障害を排除し、生産要素の循環・回転および生産、分配、流通、消費の各段階の有機的な連携を推進しなければならない。開放を揺るぎなく拡大し、要素の流動型開放を引き続き深化させ、制度型開放を着実に拡大し、国内経済の循環体系をよりどころに世界の要素資源に対する強大な引力場を形成しなければならない。国内大循環による主導的役割を強化し、国際循環によって国内大循環の効率とレベルを高め、国内・国際の双循環の相互促進・

進歩を実現しなければならない。

### 第三章 主要目標

社会主義近代化国家の全面的建設の戦略計画に基づき、2035年までの長期目標および「第14次五カ年計画」期の経済・社会発展の主要目標は以下のとおりとする。

#### 第一節 2035年までの長期目標

2035年までに、わが国は社会主義近代化を基本的に実現する。経済力、科学技術力、総合的国力を大幅に躍進させ、総体経済および都市・農村住民の1人当たり収入は新たなステージに進み、重要なコアテクノロジーにおいて重大なブレイクスルーを実現し、イノベーション型国家の最前列に入る。新型工業化、情報化、都市化、農業近代化を基本的に実現し、近代的な経済体系を完成する。国家統治体系と統治能力の近代化を基本的に実現し、人民の平等な参加、平等な発展の権利を十分に保障し、法治国家、法治政府、法治社会を基本的に確立する。文化強国、教育強国、人材強国、スポーツ強国、「健康中国」を確立し、国民の資質および社会文明レベルを新たな高みに到達させ、国の文化ソフトパワーを著しく強化する。グリーン生産・生活方式を広く形成し、炭素排出がピークに達した後は安定基調の中でも削減させ、生態環境を根本的に好転させ、美しい中国の建設目標を基本的に実現する。対外開放の新たな構図を形成し、国際経済協力への関与と競争の新たな優位性を著しく増強する。1人当たり国内総生産（GDP）は中進国のレベルに達し、中間所得者層は著しく拡大し、基本的公共サービスの均一化が実現し、都市・農村における発展の地域差と住民の生活レベルの差を著しく縮小する。平和な中国の建設はより高いレベルに達し、国防と軍隊の近代化を基本的に実現する。人民の生活をより良くし、人間として全面的に成長し、全人民が共に豊かになることにおいて顕著かつ実質的な進展を達成する。

#### 第二節 「第14次五カ年計画」期の経済・社会の発展における主要目標

——経済発展における新たな成果の実現。発展は、わが国の一切の問題を解決する基礎と鍵である。発展においては新たな発展理念を堅持しなければならず、質・量・効果の顕著な向上という基盤の上に経済は持続的かつ健全に発展し、成長の潜在力が十分に発揮される。国内総生産（GDP）の年平均成長率は合理的な区間を維持し、各年度の状況に応じて提出する。全労働生産性の成長が国内総生産（GDP）の成長を上回れば、国内市場はより強大になり、経済構造はより最適化され、イノベーション能力が著しく向上する。全社会研究開発投資の年平均成長率が7%以上になり、投資強度が「第13次5カ年計画」期の実際を上回るよう目指し、産業基盤の高度化、産業チェーンの近代化レベルを顕著に向上する。農業基盤をさらに打ち固め、都市・農村地域発展の協調性を顕著に強化し、常住人口の都市化率を65%まで引き上げ、近代化経済体系の建設において重大な進展を実現する。

——改革開放における新たな歩みの実現。社会主義市場経済体制をさらに整備し、高水準

の市場体系を基本的に完成させ、市場主体の活力をさらに満たす。財産権制度改革および要素市場化配置改革において重大な進展を実現し、公正競争制度をさらに健全化し、より高いレベルの開放型経済の新体制を基本的に確立する。

——社会文明レベルの新たな高みの実現。社会主義核心価値観を人心に深く入り込ませ、人民の思想・道徳的資質、科学文化的資質および心身の健康の資質を著しく向上する。公共文化サービス体系および文化産業体系をさらに健全化し、人民の精神文化生活を日増しに豊かにし、中華文化の影響力をさらに高め、中華民族の団結力をさらに強化する。

——生態文明建設における新たな進歩の実現。国土空間の開発・保護構造の最適化を実現する。生産・生活方式のグリーン化モデル転換において顕著な成果を挙げ、エネルギー資源配置をさらに最適化し、利用効率を大幅に向上する。単位国内総生産（GDP）当たりエネルギー消費と二酸化炭素排出量をそれぞれ 13.5%、18%削減し、主要汚染物質排出総量の削減を持続し、森林率を 24.1%まで引き上げる。生態環境を持続的に改善し、生態系の安全保障をさらに強固にし、都市・農村の居住環境を顕著に改善する。

——民生・福祉における新たなレベルの達成。より十分でより質の高い就業を実現し、都市部調査失業率を 5.5%以内に制御し、住民 1 人当たりの可処分所得の成長と国内総生産（GDP）の成長を基本的に同期させ、分配構造を著しく改善し、基本的公共サービスの均等化レベルを著しく向上する。全人民の教育レベルをたゆみなく向上させ、生産年齢人口における平均教育年数を 11.3 年まで引き上げる。多層的な社会保障体系をさらに健全化し、基本介護保険の加入率を 95%まで引き上げる。衛生・健康体系をさらに整備し、平均寿命を 1 歳引き上げる。脱貧困攻略の成果を強化・拡大し、農村振興戦略を全面的に推進し、全人民が共に豊かになることに向けて堅実な一歩を踏み出す。

——国家統治機能における新たな向上の実現。社会主義民主法治をさらに健全化し、社会の平等な正義をさらに明らかにする。国家行政体系をさらに整備し、政府の役割をより良く発揮し、行政の効率と社会的信頼性を著しく向上する。社会統治、特に末端の統治レベルを著しく向上させ、重大リスクの予防・解決のための体制・仕組みをたゆみなく整備する。突発的公共事件の緊急対応・処理能力を著しく強化し、自然災害の対策レベルを著しく向上する。安全保障を発展させてさらに強力にし、国防と軍隊の近代化において重大な一歩を踏み出す。

コラム 1 「第 14 次五カ年計画」期の経済・社会発展の主要指標					
類型	指標	2020 年	2025 年	年平均/累計	属性
経済発展	1. 国内総生産(GDP)の成長(%)	2.3	--	合理的な区間を維持、各年度の状況に応じて提示	努力目標
	2. 全労働生産性の成長(%)	2.5	--	GDP 成長を上回る	努力目標
	3. 常住人口の都市化率(%)	60.6*	65	--	努力目標

イノベーション 駆動	4. 全社会研究開発投資の成長(%)	--	--	>7. 投資が「第13次5カ年計画」期の実質値を上回るよう努力する	努力目標
	5. 人口1万人当たりの高価値発明特許所有件数(件)	6.3	12	--	努力目標
	6. デジタル経済の中核産業に占めるGDPの割合(%)	7.8	10	--	努力目標
民生福祉	7. 住民1人当たりの可処分所得の成長(%)	2.1	--	GDP成長と基本的に並行	努力目標
	8. 都市部調査失業率(%)	5.2	--	<5.5	努力目標
	9. 生産年齢人口における平均教育年数(年)	10.8	11.3	--	必達目標
	10. 人口1千人当たりの職業(補佐)医師数(人)	2.9	3.2	--	努力目標
	11. 基本介護保険加入率(%)	91	95	--	努力目標
	12. 人口1千人当たりの3歳以下乳幼児の託児サービスの桁数(桁)	1.8	4.5	--	努力目標
	13. 平均寿命(歳)	77.3*	--	[1]	努力目標
環境保護	14. 単位GDP当たりエネルギー消費の削減率(%)	--	--	[13.5]	必達目標
	15. 単位GDP当たり二酸化炭素排出量の削減率(%)	--	--	[18]	必達目標
	16. 地级以上の都市の大気質の優良日数の割合(%)	87	87.5	--	必達目標
	17. 地表水水質のⅢ類到達の割合(%)	83.4	85	--	必達目標
	18. 森林被覆率(%)	23.2*	24.1	--	必達目標
安全保障	19. 食糧総合生産能力(万トン)	--	>6.5	--	必達目標
	20. エネルギー総合生産能力(標準炭換算で万トン)	--	>46	--	必達目標

備考：① [ ]内は5年累計数。②\*は2019年の数値。③エネルギー総合生産能力は石炭、石油、天然ガス、非化石エネルギーの生産能力の和。④2020年における地级以上の都市の大気質の優良日数の割合と地表水水質のⅢ類到達の割合は新型コロナウイルス肺炎の感染拡大等の要素により、通常の都市を明らかに上回った。⑤2020年の全労働生産性の成長、2.5%は予想値。

## 第二編 イノベーション駆動発展の堅持、発展の新たな優位性の全面的形成

わが国の近代化建設の全局面において、イノベーションの核心的地位を堅持し、科学技術の自立自強を国家発展の戦略的支柱とする。世界の科学技術の最前線、経済の主戦場、国家の重大なニーズ、人民の命と健康に向けて科学教育立国戦略、人材強国戦略、イノベーション駆動発展戦略を深く実施し、国家イノベーション体系を整備し、科学技術強国の建設を加速する。

### 第四章 国家戦略における科学技術力の強化

科学技術強国行動綱要を制定し、社会主義市場経済の条件下における新型の全国体制を整備し、重要なコアテクノロジーの攻略戦を適切に戦い、イノベーションチェーン全体の機能を向上する。

#### 第一節 科学技術資源配置の整合・最適化

国の戦略的ニーズを指向としてイノベーション体系の最適化を推進し、国家実験室を主導とする戦略的科学技術力の構築を加速する。量子情報、フォトニクスおよびマイクロ・ナノエレクトロニクス、ネットワーク通信、人工知能、バイオ医薬、近代的エネルギーシステム等の重大なイノベーション分野において一連の国家実験室を設置し、国家重点実験室を再編して構造が合理的で運営効率の高い実験室体系を形成する。国家エンジニアリング研究センター、国家技術イノベーションセンター等のイノベーション基地を最適化・向上する。科学研究機関、高等教育機関と企業の科学研究力の最適化配置と資源の共有を推進する。新型の研究型大学、新型の研究開発機関等の新型イノベーション主体の発展を支援し、投資主体の多元化、管理制度の近代化、運営制度の市場化、雇用制度の柔軟化を推進する。

#### 第二節 独創的・指導的な科学技術攻略の強化

国家の安全と発展の大局に係る基礎核心分野において、戦略的科学計画および科学プロジェクトを制定し、実施する。人工知能、量子情報、集積回路、ライフサイエンス、脳科学、生物育種、宇宙科学技術、地層・深海等の最先端分野に照準を定め、先見性、戦略性のある一連の国家重大科学技術プロジェクトを実施する。国の緊急ニーズおよび長期的ニーズから出発し、優良資源を集中させて新興感染症およびバイオセキュリティのリスク管理、医薬品および医療機器、重要デバイス・部品および基礎材料、石油・天然ガス探査・開発等の分野における重要なコアテクノロジーを攻略する。

## コラム2 科学技術先端分野の課題解決

### 01 次世代人工知能

先端基礎理論のブレイクスルー、専用チップの研究開発、深層学習アーキテクチャ等のアルゴリズムのオープンソースプラットフォームの構築。学習の推論および意思決定、画像・図形、音声・動画、自然言語の認識・処理等の分野におけるイノベーション。

### 02 量子情報

都市内、都市間および自由空間における量子通信技術の研究開発、汎用量子コンピュータのプロトタイプおよび実用型量子シミュレータの研究開発、量子精密測定技術のブレイクスルー。

### 03 集積回路

集積回路の設計ツール、重点設備および高純度ターゲット材料等の重要材料の研究開発、集積回路の先進製造技術および絶縁ゲート型バイポーラトランジスタ (IGBT)、微小電気機械システム (MEMS) 等の特色ある製造技術のブレイクスルー、先進的なストレージ技術のレベルアップ、炭化ケイ素、窒化ガリウム等のワイドバンドギャップ半導体の発展。

### 04 脳科学および脳型知能の研究

脳の認知原理の解析、メゾスコピック神経回路の解析、脳の重大疾病のメカニズムおよび介入研究、幼児・青少年の脳と知能の発達、脳型コンピューティングとブレイン・コンピュータの融合技術の研究開発。

### 05 遺伝子およびバイオテクノロジー

ゲノム学研究の応用、遺伝細胞と遺伝育種、合成生物学、バイオ医薬品等の技術のイノベーション。ワクチン、体外診断、抗体医薬品等の研究開発。農作物、家畜・家禽・水産、農業用微生物等の重大新品種の開発、バイオセーフティ重要技術の研究。

### 06 臨床医学および健康

がんおよび心臓・脳血管、呼吸、代謝性疾患等の発症メカニズムの基礎研究、健康への積極的介入技術の研究開発、再生医学、微生物叢 (マイクロバイオーーム)、最新医療等の先端技術の研究開発、重大な感染症、重大な非感染性疾患 (NCDs) の予防・治療の重要技術の研究。

### 07 深宇宙・地層・深海および極地の探索

宇宙の起源および進化、地球内部透視等の基礎科学研究、火星探査機 (周回機)、小惑星巡視などの星間探査。次世代大型運搬ロケットおよび再使用宇宙輸送システム、地球深部探査設備、深海運行・保守の保障および設備試験船、極地の立体視測定プラットフォームおよび大型砕氷船等の研究開発。月探査プロジェクト第4期、蛟竜深海探査プロジェクト第2期、雪竜極地探査プロジェクト第2期の建設。

### 第三節 基礎研究の粘り強い強化

応用研究による先導を強化し、自由な探究を奨励する。基礎研究十年行動プランを制定・実施し、一連の基礎科学研究センターを重点的に配置する。基礎研究に対する財政投資を強化し、支出構造を最適化し、企業による基礎研究への投資に対して税制優遇を実施する。社会において寄付および基金の創設等の方式による多数のルートからの投資を奨励し、持続的・安定的な投資の仕組みを形成する。研究開発への経費投資に占める基礎研究への経費投資の割合を8%以上に引き上げる。科学的法則に適合する評価体系およびインセンティブ制度を構築・整備し、基礎研究の探究に対して長期的な評価を行い、基礎研究に有利となる良好な科学研究のエコシステムを創出する。

### 第四節 重大科学技術イノベーションプラットフォームの建設

北京、上海、粵港澳大湾区（広東・香港・マカオグレーターベイエリア）における国際科学技術イノベーションセンターの設置を支援し、北京懷柔、上海張江、大湾区、安徽合肥総合性国家サイエンスセンターを建設する。条件の整った地方における地域科学技術イノベーションセンターの建設を支援する。国家自主イノベーションモデル区、ハイテク産業開発区、経済技術開発区等のイノベーション機能を強化する。国家重大科学技術インフラ設備を適度に超過配置し、共有レベルの使用効率を高める。自然科学技術データベース、国家野外科学観測研究ステーション（ネットワーク）および科学ビッグデータセンターを集約的に建設する。ハイエンド科学研究機器・設備の研究開発・製造を強化する。国家科学研究論文および科学技術情報ハイエンド交流プラットフォームを構築する。

コラム3 国家重大科学技術インフラ	
<b>01 戦略指向型</b>	宇宙環境地上観測ネットワーク、高精度地上時報システム、大型低速風洞、海底科学観測ネットワーク、宇宙環境地上シミュレーション装置、核融合実験炉重要システム研究装置（CRAFT）等の建設。
<b>02 応用サポート型</b>	高性能のシンクロトロン放射光、高効率の低炭素ガスタービン試験装置、過重力遠心シミュレーションおよび実験設備、加速器駆動核変換システム研究装置、未来型ネットワーク試験施設等の建設。
<b>03 未来志向型</b>	硬 X 線自由電子レーザー装置、高海拔宇宙線観測ステーション、極端条件総合実験装置、大深度地下の低放射能バックグラウンドの先端物理実験施設、精密重力測定研究施設、高強度レーザー重イオン加速器（HIAF）設備等の建設。
<b>04 民生改善型</b>	展開医療研究施設、マルチモード・トランススケール生体医学イメージング施設、モデ

ル動物の表現型および遺伝研究施設、地震科学実験場、地球観測システム数値シミュレータ等の建設。

## 第五章 企業の技術イノベーション能力の向上

技術イノベーションの市場指向の仕組みを整備し、企業のイノベーション主体としての地位を強化する。各種イノベーション要素が企業に集約するよう促し、企業を主体とし、市場を指向とし、産学研用が高度に融合した技術イノベーション体系を形成する。

### 第一節 企業による研究開発投資拡大の奨励

さらに強力な研究開発費用の追加控除、ハイテク企業の税制優遇等の特惠政策を実施する。初期導入大型設備保険に対する補償とインセンティブ政策を拡大・最適化し、重大プロジェクトによる牽引・モデル作用を発揮し、政府調達政策を運用して製品およびサービスのイノベーションを支援する。標準、品質および競争規制等の措置の整備を通じ、企業におけるイノベーションの原動力を強化する。国有企業における研究開発の審査制度を整備・奨励し、独立採算、資産の保全・評価増の資産免除、障害回復・修正のための研究開発準備金制度を設定し、中央国有工業企業における研究開発支出の年間成長率が全国平均レベルを明らかに上回るよう確保する。科学技術型中小企業によるイノベーションを奨励する税制優遇政策を整備する。

### 第二節 産業に共通する基礎技術の研究開発の支援

能力を集中して一連の重要な基礎技術プラットフォームを整備し、向上し、業界のリーディングカンパニーが高等教育機関、科学研究機関および業界の川上・川下企業と共同で国家産業イノベーションセンターを建設し、国家重大科学技術プロジェクトを担当することを支援する。条件の整った企業が共同で科学研究機関を転換して業界の研究機関を創設し、公益性の基礎技術サービスを提供することを支援する。新型の基礎技術プラットフォームを構築し、業界・分野を超えた重要な基礎技術問題を解決する。大企業の指導的・支柱的役割を発揮し、イノベーション型中小零細企業がイノベーションの重要な発信地として成長するよう支援し、産業チェーンの川上・川中・川下ならびに大企業・中小企業が通じ合ってイノベーションを行うよう推進する。条件の整った地方において、産業クラスターをよりどころとして混合所有制の産業技術研究院を設立し、地域の重要基礎技術の研究開発に奉仕することを奨励する。

### 第三節 企業のイノベーションサービス体系の整備

国の科学研究プラットフォーム、科学技術レポート、科学研究データが企業に対してさらに開放されるよう推進する。科学技術成果の実用化制度を革新し、条件に適合し、財政資金の支援により生まれた科学技術成果の中小企業による使用を許諾するよう奨励する。イノ

バージョン・創業機関の改革を推進し、専門化・市場化技術移転機関および技術管理者チームを構築する。金融によるイノベーション支援体系を整備し、金融機関における知的財産権抵当融資、科学技術保険等の科学技術関連の金融製品の開発、ならびに科学技術成果の実用化融資リスク補償のモデル事業の実施を奨励する。科学技術型企業の国内上場融資ルートを開通させ、科創板（イノベーションボード）における「優れた科学技術」の特色を強化し、創業板の成長型イノベーション・創業企業に対するサービス機能を向上させ、エンジェル投資家、ベンチャーキャピタルの発展を奨励し、イノベーション投資誘導ファンドおよびプライベートファンドの役割をさらに発揮させる。

## 第六章 人材革新の活力の喚起

労働を尊重し、知識を尊重し、人材を尊重し、イノベーションを尊重する方針を貫徹し、人材成長体制の制度改革を深化させ、人材を全方位的に育成、誘致し、適切に利用し、人材の第一の資源としての役割を十分に発揮させる。

### 第一節 ハイレベル人材の育成・養成

人材の成長法則および科学研究活動の法則に従い、より多くの国際的に一流の戦略的科学技術人材、科学技術のリーダー的人材およびイノベーションチームを育成・養成する。国際競争力のある青年科学技術人材の予備軍を育成し、重大な科学技術任務および重大なイノベーション基地をよりどころとする人材の育成・発見に注力し、ポストドクターのイノベーションポストの設置を支援する。イノベーション型、応用型、技能型人材の育成を強化し、知識更新プロジェクト、技能向上行動を実施し、ハイレベルなエンジニアおよび高技能の人材を発展させる。基礎学科で傑出した学生の育成を強化し、数学・物理・化学・生物等の基礎学科基地および先端科学センターを建設する。さらに開放的な人材政策を実施し、国内外の優秀人材を集約した科学研究イノベーションの重要ポジションを構築する。外国籍のハイエンド人材および専門的人材が中国に来て働き、科学研究、交流を行う滞在・居住政策を整備し、外国人の在中国永久居住制度を整備し、技術移民制度の構築を模索する。報酬・福祉、子女教育、社会保障、税制優遇等の制度を整備し、海外科学者の中国での労働に対して国際競争力と魅力のある環境を提供する。

### 第二節 人材がより良く役割を発揮できるよう奨励

人材評価およびインセンティブ制度を整備し、イノベーション能力、品質、実際の効果、貢献を指向とする科学技術人材評価体系を整備し、知識、技術等のイノベーション要素の価値を十分に体現する収益分配制度を構築する。リーダー的人材および傑出した人材を適切に選抜・利用し、より大きな技術ロードマップ決定権および経費使用権を与える。科学研究者に対し全方位的に緩和を行い、科学研究管理の「グリーンルート」を開拓する。知的価値の増加を指向とする分配政策を実施し、科学研究者の職務における発明成果の権利享有制

度を整備し、科学研究者の職務における科学技術成果の所有権または長期使用権の付与を模索し、科学研究者の収益共有比率を高める。院士制度改革を深化させる。

### 第三節 イノベーション・創業・創造のエコシステムの最適化

新時代における科学者精神を大いに発揚し、科学研究の信頼構築を強化し、科学技術倫理体系を整備する。企業家の財産権およびイノベーション収益を法に基づいて保護し、イノベーション目標の把握、人材の集積、資金の調達等の面において企業家の重要な役割を発揮する。イノベーション・創業・創造が奥行きを持って発展するよう推進し、「双创」（大衆創業、万衆創新：大衆による起業・万人によるイノベーション）モデル基地の建設・配置を最適化する。勤勉、研鑽、専心、失敗に対する寛容のイノベーション・創業文化を提唱し、試行錯誤・障害回復・修正の制度を整備する。科学精神および職人精神を発揚し、科学普及活動を広く実施する。青少年の科学に対する関心の誘導および育成を強化し、科学を熱愛し、イノベーションを尊重する社会的気風を形成し、全人民の科学的資質を高める。

## 第七章 科学技術イノベーション体制制度の整備

科学技術体制改革を高度に推進し、国家科学技術管理体系を整備し、国家科学技術計画体系および運営体制を最適化し、重点分野のプロジェクト、基地、人材、資金の一体化配置を推進する。

### 第一節 科学技術管理体制改革の深化

科学技術管理機能の転換を加速し、政策主導およびイノベーション環境の創出を強化・計画し、資金・物資支給、プロジェクトの決定等の直接関与を低減する。財政による科学研究投資体制を整理し、戦略的重要分野に重点的に投資し、部門の分割、小規模かつ分散の状態を改変する。重大科学技術プロジェクトの立案および組織管理方式を変更し、科学研究単位および科学研究者により多くの自主権を与える。チーフエンジニア担当制を推進し、「揭榜掛帥」（プロジェクト担当者の掲示募集）、「競馬」等の制度を実施し、インセンティブと補助金の融合した資金支援体制を整備する。科学技術評価制度を整備し、自由探究型および任務指向型の科学技術プロジェクト分類評価制度を整備する。非共通科学技術プロジェクトの評価制度を整備し、科学技術インセンティブ・プロジェクトを最適化する。科学研究機関における近代的研究所の制度を構築・整備し、科学研究事業単位におけるより柔軟な編制、職位、給与等の管理制度の試行を支援する。高等教育機関、科学研究機関、企業間におけるイノベーション資源の自由かつ秩序ある流動体制を構築し、整備する。全面的なイノベーション改革試験を高度に推進する。

### 第二節 知的財産権の保護運用体制の整備

知的財産権強国戦略を実施し、厳格な知的財産権保護制度を実行し、知的財産権関連の法

律法規を整備し、新分野・新業態の知的財産権立法を加速する。知的財産権の司法保護および行政法律執行を強化し、仲裁、調停、公証および権利保護支援体系を整備し、知的財産権の権利侵害に対する懲罰的賠償制度を整備し、損害賠償を強化する。特許の資金援助インセンティブ政策および審査評価体制を最適化し、高価値の特許をより良く保護および奨励し、特許集約型産業を育成する。国有知的財産権の帰属および権利分配体制を改革し、科学研究機関および高等教育機関における知的財産権処分の自主権を拡大する。無形資産評価制度を整備し、インセンティブと監督管理の相互に調和した管理体制を形成する。知的財産権保護運用公共サービスプラットフォームを構築する。

### 第三節 科学技術開放協力の積極的な促進

さらに開放的かつ寛容で、互恵的かつ共有的な国際科学技術協力戦略を実施し、より積極的に世界のイノベーションネットワークに融合する。世界的な感染症対策および公衆衛生等の分野における国際的な科学技術協力を実務的に推進し、気候変動、人の健康等の問題に焦点を当て、各国の科学研究者との共同研究開発を強化する。国際的なビッグサイエンス計画およびビッグサイエンスプロジェクトを主体的に設計および主導して提唱し、科学基金の独自の役割を発揮する。国家科学技術計画の対外開放を強化し、一連の重大科学技術協力プロジェクトを始動し、世界的な科学研究基金の設立を検討し、科学者交流計画を実施する。わが国の国内において国際科学技術組織を設立し、外国籍の科学者がわが国の科学技術学術組織において職に就くことを支援する。

## 第三編 近代的産業体系の発展の加速、実体経済の土台の強化と発展

経済発展の重点を実体経済に置くことを堅持し、製造強国、品質強国の建設を加速し、先進的製造業と近代的サービス業の高度な融合を促し、インフラ設備による支援・牽引作用を強化し、実体経済、科学技術イノベーション、近代的金融、人的資源が調和的に発展する近代的産業体系を構築する。

### 第八章 製造強国戦略の高度な実施

自主的かつ制御可能、安全かつ高効率を堅持し、産業基盤のハイレベル化、産業チェーンの近代化を推進する。製造業比率を基本的に安定して維持し、製造業の競争優位性を強化し、製造業の質の高い発展を推進する。

#### 第一節 産業基盤能力の建設の強化

産業基盤再生プロジェクトを実施し、基礎部品およびデバイス、基盤ソフトウェア、基礎材料、基礎製造技術および産業技術基盤等のボトルネック・弱点の補足を加速する。業界のリーディングカンパニーをよりどころに重要製品および重要コアテクノロジーの攻略を強

化し、事業化・産業化におけるブレイクスルーを加速する。重大技術設備攻略プロジェクトを実施し、インセンティブおよびリスク補償制度を整備し、初期導入大型設備、初期導入材料、初期導入ソフトウェアのモデル実用を推進する。産業基盤支援体系を整備し、重点分野において一連の国家製造業イノベーションセンターを配置する。国家品質インフラ設備を整備し、生産応用モデルプラットフォームおよび標準計量、認証認可、試験検査、試験検証等の産業技術基盤公共サービスプラットフォームを構築し、技術、製造工程等の産業基盤データベースを整備する。

## 第二節 産業チェーン・サプライチェーンの近代化レベルの向上

経済性と安全性の融合を堅持し、弱点を補い、長所を伸ばし、業界別にサプライチェーンの戦略設計と正確な施策を適切に行い、より強いイノベーション力、より高い付加価値、より安全で信頼できる産業チェーン・サプライチェーンを形成する。製造業チェーンの補充・強化を推進し、資源、技術、設備による支援を強化し、国際的な産業セキュリティ協力を強化し、産業チェーン・サプライチェーンの多元化を推進する。産業のスケールメリット、付帯メリットおよび一部の分野における先行優位に立脚し、高速鉄道、電力設備、新エネルギー、船舶等の分野における全産業チェーンの競争力を強化・向上し、未来の産業革命目標に適合する完成機製品から着手し、戦略的・大局的な産業チェーンを構築する。地域の産業チェーンの配置を最適化し、産業チェーンの重要段階が国内にとどまり、中西部および東北地区において産業移転能力の受け入れ・建設を強化するよう指導する。緊急対応製品生産能力の備蓄プロジェクトを実施し、地域性の緊急対応物資生産保障基地を建設する。パイロット企業育成プロジェクトを実施し、エコシステム主導の能力およびコアコンピタンスを有する一連のリーディングカンパニーを育成する。中小企業が専門性の強みを高めるよう推進し、「専精特新」（専門性・精細性・特色性・新規性）を有する「小さな巨人」企業と製造業の業界トップ企業を育成する。技術・経済・セキュリティ評価を強化し、産業競争力調査および評価プロジェクトを実施する。

## 第三節 製造業の最適化・レベルアップの推進

スマート製造およびグリーン製造プロジェクトを高度に実施し、サービス型製造の新たなモデルを発展させ、製造業のハイエンド化・スマート化・グリーン化を推進する。先進的製造業のクラスターを育成し、集積回路、航空・宇宙、船舶および海洋エンジニアリング設備、ロボット、先進的な軌道交通設備、先進的電力設備、建設機械、ハイエンドNC工作機械、医薬品および医療設備等産業のイノベーション発展を推進する。既存産業の改造・レベルアップを行い、石油化学、鉄鋼、非鉄金属、建材等の原材料の産業配置の最適化および構造調整を推進し、軽工業、紡績等の優良製品の供給を拡大し、化学工業、製紙等の重点業界における企業の改造・レベルアップを行い、グリーン製造体系を整備する。製造業のコアコンピタンスの強化および技術改造特別プロジェクトを高度に実施し、企業が先進的適正技

術を応用し、設備更新および新製品の大规模応用を強化するよう奨励する。スマート製造モデル工場を建設し、スマート製造の標準体系を整備する。品質向上行動を高度に実施し、製造業における製品の「品種増加、品質向上、ブランド創出」を推進する。

#### 第四節 製造業のコスト削減・負担低減行動の実施

要素保障および効率的サービスを強化し、減税・経費削減の成果を強化・拡大し、企業の生産経営コストを削減し、製造業の定着性および競争力を高める。工業用地の容積率向上・効率化を推進し、新型産業用地モデルを普及する。製造業の中長期融資、無担保貸付の規模を拡大し、技術革新融資を増やし、株式投資、債券融資等の製造業への傾斜を推進する。製造業企業による電力の市場化取引への全面関与を許可し、港湾・水上運輸、道路・鉄道運輸等の物流における料金徴収を体系化および低減し、企業関連の料金徴収を全面的に整理・体系化する。製造業の重大プロジェクトの全サイクルに対するサービス体制および企業家の関与する企業関連政策について制度を制定し、中小企業の情報、技術、輸出入およびデジタル化転換に関する総合的サービスプラットフォームの構築を支援する。

<b>コラム 4 製造業のコアコンピタンスの向上</b>	
<b>01 ハイエンド新材料</b>	ハイエンドのレアアース機能材料、高品質の特殊鋼材、高性能合金、高温合金、高純度レアメタル材料、高性能セラミックス、電子機器用ガラス等の先進的金属材料および無機非金属材料におけるブレイクスルーの推進。炭素繊維、アラミド繊維等の高性能繊維およびその複合材料、生物由来原料および生体医用材料の研究開発・応用の強化。メタロセンポリエチレン等の高性能樹脂および集積回路用フォトレジスト等の高純度電子材料における重要技術のブレイクスルーのスピードアップ。
<b>02 重大技術設備</b>	中国標準の CR450 高速鉄道車両、系統化された中国標準の地下鉄車両、ハイエンド工作機械設備、先進的建設機械、原子力発電ユニットの重要部品、大型客船、大型 LNG 船舶および深海石油・天然ガス採掘プラットフォーム等の研究開発・応用の推進。大型旅客機 C919 の試験操業およびリージョナルジェット ARJ21 のシリーズ化拡大の推進。
<b>03 スマート製造およびロボット技術</b>	分散制御システム、プログラマブルロジックコントローラ、データ収集およびビデオ監視システム等の産業用制御装置の重点的な研究開発。先進的コントローラ、高精度サーボドライブシステム、高性能減速装置等のスマートロボットの重要技術におけるブレイクスルー。付加製造の発展。
<b>04 航空エンジンおよびガスタービン</b>	先進的な航空エンジンの重要材料等の技術における研究開発・検証の加速、民間用高バイパス比ターボファンエンジン製品 CJ-1000 の研究開発の推進、大型旅客機エンジンの

<p>重要技術のブレイクスルー、民間用ターボシャフトエンジンの産業化の実現。上海に大型ガスタービンの試験発電所を建設。</p>
<p><b>05 北斗技術の産業化応用</b></p> <p>通信とナビゲーションの一体化融合等の技術におけるブレイクスルー、北斗応用産業イノベーションプラットフォームの建設、通信、金融、エネルギー、民間航空等の業界でモデル事業を実施。北斗の車載ナビゲーション、スマートフォン、ウェアラブルデバイス等の消費者製品分野における市場化・大規模化応用の推進。</p>
<p><b>06 新エネルギー自動車およびスマートカー（コネクテッドカー）</b></p> <p>新エネルギー自動車向けの安全性の高い駆動用バッテリー、高効率の駆動用モーター、高性能のエンジンシステム等の重要技術のブレイクスルー。スマートカー（コネクテッドカー）の基盤技術プラットフォームおよびソフトウェア/ハードウェアシステム、ドライブ・バイ・ワイヤ技術およびスマートデバイス等の重要部品の研究開発の加速。</p>
<p><b>07 ハイエンド医療設備および新薬の創出</b></p> <p>内視鏡手術ロボット、体外式膜型人工心肺装置（ECMO）等のコアテクノロジーのブレイクスルー。最先端の画像、放射線治療等の大型医療機器および重要部品の研究開発。脳深部刺激装置（DBS）、生体吸収性血管用ステント等の植込型インターベンション治療用製品の発展。リハビリテーション補助器具の品質向上・レベルアップの推進。重大感染症に必要なワクチンの研究開発。悪性腫瘍、心臓・脳血管等の疾病の特効薬の開発。中医薬の重要技術設備の研究開発の強化。</p>
<p><b>08 農業機械設備</b></p> <p>スマート型の大馬力トラクター、精密播種機（不耕起対応）、農薬散布装置（噴霧竿式）、施肥溝切り機、高効率のコンバイン収穫機、果実・果菜収穫機、甘蔗収穫機、綿花収穫機等の先進的・適用可能な農業機械の開発、丘陵・山間部の農業生産用の高効率・専用農業機械の発達。先進的な穀物油脂加工装置の研究開発および産業化の推進。グリーン（地球に優しい）かつスマートな養殖・給餌・環境制御、採集、家畜排泄物利用等の設備の研究開発。造林機械・移植機等の機械設備の研究開発。</p>

## 第九章 戦略的新興産業の発展・拡大

未来の産業発展の機先を制し、先導的および支柱的産業を育成し、戦略的新興産業の融合化、クラスター化、エコシステム化に向けた発展を推進し、GDP に占める戦略的新興産業の増加値の割合を 17%超にする。

### 第一節 産業体系の新たな支柱の構築

次世代情報技術、バイオテクノロジー、新エネルギー、新材料、ハイエンド設備、新エネルギー自動車、グリーン・環境保護ならびに航空宇宙、海洋設備等の戦略的新興産業に焦点を当て、重要コアテクノロジーのイノベーション応用を加速し、要素保障能力を強化し、産

業発展の新たな原動力を育成・拡大する。バイオテクノロジーおよび情報技術の融合・イノベーションを推進し、バイオ医薬、生物育種、生体材料、バイオエネルギー等の産業の発展を加速し、バイオエコノミーを拡大・強化する。北斗システムの普及・応用を深化させ、北斗産業の質の高い発展を推進する。国の戦略的新興産業クラスター発展プロジェクトを高度に推進し、産業クラスターの組織的管理および専門的な推進体制を整備する。イノベーションおよび公共サービスの複合施設を建設し、特色があり、長所を相互補完し、構造が合理的な一連の戦略的新興産業の成長エンジンを創出する。技術イノベーションおよび企業の合併再編を奨励し、低レベルの重複建設を防止する。産業投資基金の指導的役割を發揮し、金融保証およびリスク補償を強化する。

## 第二節 未来産業の計画・展望

脳型知能、量子情報、遺伝子技術、新世代ネットワーク、深海・航空宇宙開発、水素エネルギーおよびエネルギー貯蔵等の先端科学技術および産業革命分野において、未来産業のインキュベーションおよび加速計画を企画・実施し、一連の未来産業の配置を計画する。科学教育資源の強みが際立ち、産業基盤の厚い地区において一連の国家未来産業技術研究院を配置し、先端技術の多くのルートからの探究、交差融合および破壊的技術の供給を強化する。産業の業界間融合モデルプロジェクトを実施し、未来技術の応用シーンを作り出し、幾つかの未来産業の形成を加速する。

## 第十章 サービス業の繁栄・発展の促進

産業のモデル転換・レベルアップおよび住民消費のレベルアップのニーズに焦点を当て、サービス業の効果的な供給を高め、サービス効率およびサービス品質を向上し、優良かつ効率的で、構造が最適化され、競争力の強いサービス産業の新体系を構築する。

### 第一節 事業所向けサービス業の融合化発展の推進

製造業の質の高い発展に奉仕することを指針として、事業所向けサービス業の専門化およびバリューチェーンのハイエンドへの伸展を推進する。産業イノベーション力の向上に焦点を当て、研究開発デザイン、工業デザイン、ビジネスコンサルティング、試験検査認証等のサービスの発展を加速する。要素の配置・効率の向上に焦点を当て、サプライチェーン金融、情報データ、人的資源等のサービスのイノベーション・発展を推進する。全産業チェーンの強みの強化に焦点を当て、近代的物流、調達・販売、生産制御、運営管理、アフターサービス等の発展レベルを高める。近代的サービス業と先進的製造業、近代的農業との高度融合を推進し、業務の連携、チェーンの延長、技術の浸透を深化させ、スマート製造のシステムソリューションプラン、プロセス・リエンジニアリング等の新型専門化サービス機関の発展を支援する。国際競争力のあるサービス企業を育成する。

## 第二節 消費者向けサービス業の品質化・発展の加速

利便性の向上およびサービス体験の改善を指針として、消費者向けサービス業の高品質および多様化に向けたレベルアップを推進する。ヘルスケア、介護、託児、文化、観光、スポーツ、不動産業等のサービス業の発展を加速し、公益的、基底的サービス業の供給を強化し、全ライフステージをカバーする各種サービスの供給を拡大する。家事代行サービス業の品質向上・拡充を引き続き推進し、スマート社区（都市部の基底的行政区画）、介護・託児等と融合的に発展させる。商業・貿易流通の業態とモデルの革新を奨励し、デジタル化・スマート化改造および業界間融合を推進し、オンライン・オフラインの全てのルートから消費ニーズを満たす。介護、家事代行等のサービス標準の整備を加速し、消費者向けサービス業の認証認可制度を整備し、消費者向けサービス業の信用化・職業化発展を推進する。

## 第三節 サービス分野の改革開放の深化

サービス業の対内的・対外的開放を拡大し、市場参入をさらに緩和し、非合理的な制約条件を全面的に整理し、民間資本における多面的・多層的サービスの供給拡大を奨励する。サービス業の発展を支援する政策体系を整備し、サービスの新業態・新モデルおよび産業の融合的発展のニーズに適応する土地、財政・税務、金融、価格等の政策を革新する。サービス品質標準体系を整備し、標準の徹底的な執行および普及を強化する。重点サービス分野監督管理リスト、手順および標準の制定を加速し、効率的・調和的なサービス業監督管理体系を構築する。サービス分野人材職稱評定制を整備し、従業者による職業技能訓練および鑑定への参加を奨励する。サービス業の総合改革モデルおよび開放の拡大を高度に推進する。

## 第十一章 近代的インフラ体系の建設

従来型インフラ設備および新型インフラ設備の建設を統一的に推進し、システムが完備され、効率的かつ実用的、スマートかつグリーンで、安全かつ信頼性の高い近代的なインフラ設備体系を構築する。

### 第一節 新型インフラ設備の建設の加速

デジタルトランスフォーメーションならびにスマート化に向けたレベルアップの強化に関連し、情報インフラ設備、融合インフラ設備、イノベーションインフラ設備等の新型インフラ設備の建設を配置する。高速かつユビキタスで、衛星-地上統合型で、統合ネットワークで、セキュアかつ効率的な情報インフラ設備を建設し、データのセンシング、送信、保存および演算能力を強化する。5G ネットワークの大規模配置を加速し、ユーザー普及率を 56% まで引き上げ、ギガバイト級の光ファイバーネットワークにレベルアップし、普及させる。6G ネットワークの技術備蓄を先行して配置する。基幹ネットワークの相互接続ノードを拡充し、一連の国際通信ポートを新設し、インターネット・プロトコル・バージョン 6 (IPv6) の商用配備を全面的に推進する。中西部地区において中小都市基盤ネットワーク整備プロ

プロジェクトを実施する。モノのインターネット（IoT）の全面的発展を推進し、固定・移動ネットワークの融合、ブロードバンド・ナローバンドの結合を支援する IoT アクセス能力を構築する。全国一体化ビッグデータセンター体系の構築を加速し、コンピューティング能力の統一・スマート管理を強化し、幾つかの国家中枢ノードおよびビッグデータセンター群を建設し、E クラスおよび 10E クラスのスーパーコンピュータセンターを建設する。インダストリアルインターネットおよび自動車のインターネット（IoV）を積極的かつ着実に発展させる。全世界をカバーし、効率的に運営される通信、ナビゲーション、リモートセンシング空間インフラ設備体系を構築し、商業用ロケット発射場を建設する。交通、エネルギー、都市行政等の既存インフラ設備のデジタル化改造を加速し、ユビキタス・センシング、端末のネットワーク接続、スマート管理体系の建設を強化する。市場主導の役割を発揮し、多元化投資ルートを開通させ、新型インフラ設備の標準体系を構築する。

## 第二節 交通強国の建設の加速

近代的な総合交通運輸体系を建設し、各種運輸方式の一体化・融合的発展を推進し、ネットワーク効果および運営効率を高める。総合運輸ビッグチャンネルを整備し、「出疆入蔵」（新疆ウイグル自治区を出てチベット自治区に入る）、中西部地区、河川沿線・沿海・国境周辺地区における戦略的基幹チャンネルの建設を強化し、能力の逼迫したチャンネルのレベルアップ・拡充を秩序的に推進し、周辺国との相互通行を強化する。高速ネットワークを構築し、「八縦八横」（南北・東西各 8 ルート）の高速鉄道を基本的に貫通させ、国家高速道路網の質を向上させ、世界レベルの港湾群および空港群の建設を加速する。幹線網を整備し、在来線の鉄道建設および既存鉄道の電気化改造を加速し、鉄道の貨客構造を最適化する。一般国道・省道のボトルネック区間の貫通・レベルアップを推進し、内陸河川の高等級航路の能力拡充・レベルアップを推進する。サブ空港、一般空港および貨物空港を着実に建設し、一般航空を積極的に発展させる。郵政施設の建設を強化し、宅配便の「進村進廠出海」（村・工場から海外に輸送）プロジェクトを実施する。都市群・都市圏の交通の一体化を推進し、都市間鉄道、市内（郊外）鉄道の建設を加速し、高速道路の環状線体系を構築し、都市軌道交通の発展を秩序的に推進する。交通の貫通度を引き上げ、地域性鉄道の建設を推進し、国境沿線・国境接続道路の建設を加速し、「四好農村路」（建設、管理、維持、運営の 4 つが良好な農村道）の建設を引き続き推進する。道路の安全設備を整備する。多層的および一体化された総合交通中枢体系を構築し、交通中枢ターミナルの配置を最適化し、集約的総合開発を促し、集荷・分配輸送システムを整備する。旅客接続便による輸送および貨物の複合一貫輸送を発展させ、全行程における「ワンストップ式」、「ワンオーダー制」サービスを推進する。中国・欧州貨物鉄道物流センターの建設を推進する。鉄道企業改革を高度に推進し、航空交通管理体制を全面的に深化させ、道路料金制度および保全体制の改革を推進する。

### コラム 5 交通強国建設プロジェクト

<p><b>01 戦略的基幹ルート</b></p> <p>川蔵線（四川－チベット鉄道）の雅安－ニンティ（林芝）区間およびグルシャ（伊寧）－アクス（阿克蘇）区間、酒泉－エジン（額濟納）区間、チャルクリク（若羌）－ロプノール（羅布泊）区間等の鉄道の建設、シガツェ（日喀則）－キドン（吉隆）区間およびホータン（和田）－シガツェ（日喀則）区間の鉄道の予備工事の推進。国境沿い道路の G219 国道および G331 国道の開通、川蔵公路（G318 国道）の品質向上・改造。</p>
<p><b>02 高速鉄道</b></p> <p>成都・重慶から上海を結ぶ沿江高速鉄道、上海から寧波を經由して合浦に至る沿海高速鉄道、京滬高速鉄道の補助ルートとして天津－新沂、北京－雄安新区（經由）－商丘、西安－重慶、長沙－贛州、包頭－銀川等の高速鉄道の建設。</p>
<p><b>03 普通鉄道</b></p> <p>黄桶－百色を結ぶ西部陸海の新ルート、貴州省・広西チワン族自治区に新規に鉄道 2 路線、瑞金－梅州、中衛－平涼（經由）－慶陽、柳州－広州鉄道の建設。玉溪－モーハン（磨憨）、大理－瑞麗等の周辺国との相互接続する鉄道建設の推進。鉄道コンテナ輸送能力の向上、中国－ヨーロッパ貨物列車による輸送ルートと通関能力の拡大・改造の推進、大型鉱工業企業、物流パークおよび重点通関地の鉄道専用線の建設、長江幹線の主要港への鉄道接続の全面的実現。</p>
<p><b>04 都市（城市）群および都市圏軌道交通</b></p> <p>都市間鉄道および市全域（郊外）鉄道に運用距離 3,000 キロメートルを新規に建設、京津冀都市圏（北京市、天津市、河北省）、長江デルタ、粵港澳大湾区の軌道交通網を基本的に完成。都市軌道交通に運用距離 3,000 キロメートルを新規に建設。</p>
<p><b>05 高速道路</b></p> <p>京滬（北京－上海）、京港澳（北京－香港－マカオ）、長深（長春－深圳）、滬昆（上海－昆明）、連霍（連雲港－コルガス）等の国家高速道路本線の混雑区間の拡張・改造の実施。国家高速道路本線の並行線、連絡線の建設の加速。京雄（北京－雄安）等の雄安新区高速道路の建設の推進。充電・電池交換施設の計画的配置。高速道路の新築・改築距離は 2.5 万キロメートル。</p>
<p><b>06 港湾施設</b></p> <p>京津冀、長江デルタ、粵港澳大湾区における世界クラスの港湾群の建設。洋山港の小洋山北側エリア、天津港の北疆港区 C エリア、広州南沙港の第 5 期、深圳塩田港の東区等のコンテナターミナルの建設。曹妃甸港の石炭輸送能力の拡充、舟山江海連携輸送サービスセンターおよび北部湾国際ゲートウェイ港、洋浦ハブ港の建設の推進。三峡の新規水運ルートの初期検証の深化、平陸運河等の水系横断運河の連結プロジェクトの検討。</p>
<p><b>07 近代化空港</b></p> <p>京津冀、長江デルタ、粵港澳大湾区、成渝（成都・重慶都市群）に世界クラスの空港群を建設。広州、深圳、昆明、西安、重慶、ウルムチ、ハルビン等の国際ハブ空港ならびに</p>

杭州、合肥、済南、長沙、南寧等の地域ハブ空港の改築・拡張工事の実施。アモイ、大連、三亜に新空港を建設。鄂州に貨物専用空港を建設。朔州、嘉興、瑞金、黔北（貴州省北部）、アラル（アラ爾）等に支線空港を建設。民間輸送用空港を 30 カ所以上新規に建設。

#### 08 総合交通および物流ハブ

既存の旅客ハブ空港の一体化・スマート化レベルアップ改造および都市・駅融合の推進。ハブ空港に軌道交通導入プロジェクトの実施。国家物流ハブ約 120 カ所の建設の推進。国際郵便配達センターの建設の加速。

### 第三節 近代的エネルギー体系の構築

エネルギー革命を推進し、クリーン・低炭素、安全かつ効率的なエネルギー体系を建設し、エネルギー供給保障能力を向上する。非化石エネルギーの発展を加速し、集中型と分散型の同時推進を堅持し、風力発電および太陽光発電の規模を大いに拡大し、中東部の分散型エネルギーの発展を加速する。洋上風力発電を秩序的に発展させ、南西部の水力発電基地の建設を加速する。沿海部の原子力発電所の建設を安全かつ適切に推進し、一連のマルチエネルギー・相互補完的なクリーンエネルギー基地を建設し、非化石エネルギーのエネルギー消費総量に占める割合を 20%前後まで引き上げる。石炭生産が資源の豊富な地区に集中するよう推進し、石炭火力発電所の建設規模および発展のスピードを合理的に管理し、石炭の電気への置き換えを推進する。石油・天然ガス探査開発市場の参入を秩序的に緩和し、深海、地層および非在来型石油・天然ガス資源の利用を加速し、石油・天然ガスの貯蓄・生産量の増加を推進する。地域の実情に応じて地熱エネルギーを開発利用する。特別高圧送電網の利用率を高める。送電網インフラのスマート化改造およびスマート・マイクログリッドの建設を加速し、電力システムの相互補完およびスマート調節能力を向上させ、ソース・ネットワーク・ロード・ストレージ（Source-Grid-Load-Storage）の連携を強化する。クリーンエネルギーの処分および貯蔵能力を向上し、辺境地区に対する送配電能力を高める。石炭火力発電所の柔軟性ある改造を推進し、揚水発電所の建設および新型エネルギー貯蔵技術の大規模応用を加速する。石炭の地域間輸送ルートおよび集約・配送体系を整備し、天然ガスの主要パイプラインの建設を加速し、天然ガス・石油の相互連携ネットワークを整備する。

#### コラム 6 近代的エネルギー体系建設プロジェクト

##### 01 大型クリーンエネルギー基地

ヤルンツァンポ川下流の水力発電基地の建設。金沙江上流・下流、雅碧江流域、黄河上流および黄河屈曲部（オルドス・ループ）、河西回廊、新疆、冀北（河北省北部）、松遼等のクリーンエネルギー基地の建設。広東、福建、浙江、江蘇、山東等の洋上風力発電基地の建設。

##### 02 沿海原子力発電所

華竜 1 号、国和 1 号、高温ガス冷却炉モデルプロジェクトの竣工、沿海部における第 3

<p>世代原子力発電所の積極的かつ秩序ある推進。小型モジュール原子炉（SMR）、60万キロワット級の高温ガス冷却炉、洋上浮体原子力発電プラットフォーム等の先進的原子炉のモデル事業の推進。原子力発電所における中レベル・低レベル放射性廃棄物処理場の建設、使用済み核燃料処理施設の建設。山東省海陽市等における原子力総合利用モデルの実施。原子力発電所の設備容量7,000万キロワットに到達。</p>
<p><b>03 電力外送ルート</b></p> <p>白鶴灘から華東、金沙江上流の外送ルート等までの特別高圧送電網の建設。閩粵（福建省・広東省）接続送電網、川渝（四川省・重慶市）特別高圧送電網交流プロジェクトの実施。隴東（甘粛省慶陽市）から山東省、ハミ（哈密）から重慶等の特別高圧送電ルートの検証・検討。</p>
<p><b>04 電力系統調節</b></p> <p>桐城、磐安、泰安2期、渾源、庄河、安化、貴陽、南寧等に揚水発電所を建設、電気化学、圧縮空気、フライホイール等のエネルギー貯蔵モデルプロジェクトを実施。黄河カスケード水力発電所における大型エネルギー貯蔵プロジェクト研究の実施。</p>
<p><b>05 石油ガス輸送能力</b></p> <p>中露天然ガスパイプライン東線の国内区間、川気東送パイプライン第2線の新規建造。石油備蓄重大プロジェクトの建設。中原文23、遼河ガス備蓄タンク群等の地下ガス備蓄タンクの建設を加速。</p>

第四節 水利インフラ建設の強化

流域全体および水資源空間のバランスの取れた配置に立脚し、行政地区間の河川水系管理保護および基幹工事建設を強化する。大型・中型・小型水利施設の調和・一体化を強化し、水資源の最適化配置および水害・干害災害の防止能力を向上する。節水の優先を堅持し、水資源の配置体系を整備し、水資源配置基幹プロジェクトの建設を実施し、重点水源および都市緊急備蓄用水源の工事建設を強化する。洪水防止・堤防強化工事を実施し、洪水防止の脆弱段階を解決する。洪水防止のための調整的要衝の工事建設および中小河川の管理ならびにハイリスクなダムリスク解消・強化を加速し、堤防と遊水池（detention basin）の建設を全面的に推進する。水源保全区域の保護・修復を強化し、重点河湖の保護および総合管理力を強化し、水か美しく緑豊かな水圏生態系を回復する。

<p><b>コラム7 国家水路網基幹プロジェクト</b></p>
<p><b>01 重大引水・水資源調整</b></p> <p>南水北調の東線・中線の後期プロジェクトの建設の推進、南水北調の西線プロジェクトの審査・検証の深化。珠江デルタ水資源配置、渝西水資源配置、引江濟淮（長江の水を淮河に引く）、滇中引水（雲南省中部）、引漢濟渭（漢江の水を渭河に引く）、新疆奎屯河の引水、河北省雄安新区の幹線用水路への供水、海南瓊西北水資源配置等のプロジェクトの</p>

建設。引黄濟寧、黒竜江三江連接、環トンキン湾水資源配置プロジェクトの事前検証の加速。

### 02 水供給・灌漑

新疆ウイグル自治区タシュクルガン、黒竜江省関門嘴子村、貴州省観音、湖南省犬木塘、浙江省開化、広西チワン族自治区長塘等の大型ダムの建設の推進。黄河河套（黄河中上流の平原・高原地域）、四川省都江堰、安徽省済史杭等の大型灌漑区の後期付帯工事および近代化改造の実施。四川省向家壩、雲南省耿馬、安徽省懷洪新河、海南省牛路嶺、江西大坳等大型灌漑区の建設の推進。

### 03 洪水防止・減災

雄安新区の洪水防止プロジェクト、長江中下流の河岸崩落の修復および重要遊水池、黄河主流河道および河岸区の総合対策、淮河入海水道 2 期工事、海河の河道対策、西江主流堤防、太湖吳淞江、海南邁湾水利ハブ等のプロジェクト工事の建設。黄河古賢水利ハブ、福建上白石ダム等のプロジェクトの事前検証の強化。

## 第四編 強大な国内市場の形成、新たな発展構造の構築

国内需要というこの戦略的基点の拡大を堅持し、整備された内需体系の育成を加速し、内需戦略の実施・拡大とサプライサイド構造改革の深化を有機的に結合し、イノベーション駆動、高品質な供給によって新たなニーズを創出・牽引し、国内大循環を主体とし、国内・国際的双循環が相互に促進される新たな発展構造の構築を加速する。

### 第十二章 国内大循環の開通

強大な国内市場をよりどころとして、生産、分配、流通、消費の各段階を貫通させ、需要が供給を牽引し、供給が需要を創出する、さらにハイレベルな動的バランスを形成し、国民経済の好循環を促す。

#### 第一節 供給体系の適合性の向上

サプライサイド構造改革を深化させ、供給が新たな需要に適応し、導き、創出する能力を高める。カスタマイズ化、差別化、品質化という消費ニーズに適応し、生産モデルおよび産業構成方式の革新を推進し、優良消費財、ミドルエンド・ハイエンド製品の供給ならびに教育、医療、介護等のサービスの供給を引き続き拡大し、製品のサービス品質とユーザー満足度を高め、需給の調和・マッチングを推進する。供給構造を最適化・向上させ、農業、製造業、サービス業、エネルギー資源等の産業の調和的発展を促す。産業の付帯体系を整備し、自然独占業界における競争的段階の市場化を加速し、川上・川下、製品供給・販売の効果的な連携を加速する。市場化・法治化など、過剰生産能力を解消する持続的な体制を整備し、企業合併再編に関する法律法規および付帯政策を整備する。品質等級制度を構築・整備し、

標準のレベルアップ・世代交代および国際標準の転化・応用を加速する。中国ブランド創出行動を実施し、老舗の称号「中華老字号」を保護・発展させ、自主ブランドの影響力および競争力を向上させ、化粧品、服装、ホームテキスタイル、電子製品等の消費財分野において一連のハイエンドブランドを率先して育成する。

## 第二節 資源要素のスムーズな流動の促進

要素の合理的な流動を制限する詰まりを排除し、資源要素の不均衡・ミスマッチを是正する。国民経済の循環を根源からスムーズに通じさせる。金融の実体経済への奉仕能力を高め、実体経済における中長期資金の供給制度の配置を整備し、実体経済に直接到達する金融製品およびサービスを創出し、資本市場への多層的な融資機能を強化する。不動産市場の安定的・健康的な発展の長期メカニズムを実施し、不動産と実体経済のバランスの取れた発展を促す。労働者の技能を効果的に向上させ、就業の質と収入レベルを引き上げ、人的資本の向上と産業のモデル転換・レベルアップの好循環を形成する。都市・農村要素の自由な流動メカニズムを整備し、地域産業の傾斜的移転の構図を構築し、都市・農村地域の良好な相互作用を促す。

## 第三節 流通体系の支柱作用の強化

流通体制の改革を深化させ、商品サービスの流通ルートをスムーズに通じさせる。流通効率を高め、全社会の取引コストを削減する。国内統一大市場の構築を加速し、国際的・先進的規則と最良の実践に合わせて市場環境を最適化し、地区ごとの業界標準、規則、政策の調和・統一を促し、地方保護、業界独占および市場分割を効果的に排除する。近代的な物流体系を建設し、コールドチェーン物流の発展を加速し、物流ハブ施設、基幹路線、地域物流センターおよび末端配送ノードの建設を統一的に計画する。国家物流ハブ、基幹コールドチェーン物流基地施設の条件を整備し、県郷村の三級の物流配送体系を整備する。高速鉄道エクスプレス等の鉄道速達貨物輸送製品を発展させ、国際航空貨物の輸送能力の建設を強化し、国際海運の競争力を高める。国際物流ルートを最適化し、内外をリンクさせ、安全かつ効率的な物流ネットワークを最適化する。近代的な商業・貿易流通体系を整備し、一連の世界的競争力を持つ近代的流通企業を育成し、コンビニエンスストア、農貿市場等の商業・貿易流通施設の改造・レベルアップを支援し、非接触取引サービスを発展させ、商貿商業・貿易流通の標準化建設およびグリーン発展を強化する。備蓄が十分で、反応が迅速で、耐衝撃能力の高い緊急対応物流体系の構築を加速する。

## 第四節 国内大循環の政策体系の整備の促進

合理的な財政支出の強度および赤字率レベルを維持し、減税・経費削減政策を整備し、企業の投資拡大および研究開発投資の増加、所得・分配の調節、消費者負担の軽減に役立つ税收制度を構築する。流動性の合理的な充足を維持し、貨幣供給量および社会融資規模の成長

率と名目的経済成長の基本的な整合を保ち、構造的な政策ツールを創出し、金融機関が重点分野および脆弱段階を強化するよう指導して支援を強め、消費者金融を整備し、発展させる。産業政策の優遇化および機能性に向けたモデル転換を推進し、競争政策の基礎的地位を強化し、技術イノベーションおよび構造のレベルアップを支援する。経済発展レベルと適応した所得分配、社会保障および公共サービス制度を整備する。

### 第十三章 国内・国際の「双循環」の促進

国内大循環に立脚し、強大な国内市場と貿易強国の建設を調和的に推進し、世界的な資源要素の強大な引力場を形成し、内需と外需、輸入と輸出、外資誘致と対外投資の調和的発展を促し、国際協力と競争に関わる新たな強みの育成を加速する。

#### 第一節 輸出入の調和的発展の推進

国内外の商取引の一体化制御体系を整備し、国内外の商取引の法律法規、監督管理体制、経営資格、品質標準、検査検疫、認証認可等の整合を促し、同ライン・同標準・同品質を推進する。輸入関税および制度的コストを低減し、優良消費財、先進技術、重要設備、エネルギー資源等の輸入を拡大し、輸入源の多元化を促す。輸出政策を整備し、輸出商品の品質と構造を最適化し、輸出付加価値を着実に高める。国際市場の配置を最適化し、企業が既存の輸出市場を開拓し、新興市場を開拓し、周辺国との貿易規模を拡大し、国際市場でのシェアを安定させるよう指導する。加工貿易のモデル転換・レベルアップを推進し、対外貿易モデル転換・レベルアップ基地、税関特殊監督管理区域、貿易促進プラットフォーム、国際マーケティングサービスネットワークの建設を深化させる。クロスボーダー電子商取引、市場調達・貿易等の新モデルの発展を加速し、海外倉庫の建設を奨励し、対外貿易産業チェーン・サプライチェーンのスムーズな運営を保障する。サービス貿易を革新・発展させ、サービス貿易イノベーション発展モデル開放プラットフォームの建設を推進し、貿易のデジタル化レベルを向上させる。貿易投資融合プロジェクトを実施する。中国国際輸入博覧会、中国輸出入商品交易会、中国国際サービス貿易交易会等の展覧会を適切に行う。

#### 第二節 双方向の国際投資レベルの向上

引進來（外資誘致）と走出去（対外進出）の双方に重点を置き、ハイレベルな双方向投資によって世界の資源要素と市場空間を効果的に利用し、産業チェーン・サプライチェーンの保障メカニズムを整備し、産業競争力の向上を推進する。外資をより強力に誘致および利用し、電気通信、インターネット、教育、文化、医療等の分野における関連業務の開放を秩序的に推進する。外商投資サービスを全面的に最適化し、外商投資の促進と保護を強化する。重大外資プロジェクトの模範効果を発揮し、外資によるミドルエンド・ハイエンド製造、ハイテク、従来型製造のモデル転換・レベルアップ、近代的サービス等の分野ならびに中西部地区における投資の拡大を支援する。外資企業による研究開発センターの設立および国家

科学技術計画プロジェクトへの関与・請負を支援する。外資企業による利益の再投資を奨励する。企業主体、イノベーションによる海外投資方式を堅持し、海外投資構造および配置を最適化し、リスク防止能力および収益レベルを高める。海外の生産サービスネットワークおよび流通体系を整備し、金融、コンサルティング、会計、法律等の事業所向けサービス業の国際化発展を加速し、中国製品、サービス、技術、ブランド、標準の「走出去」を推進する。企業の世界的産業チェーン・サプライチェーンへの融合を支援し、多国籍の経営能力およびレベルを高める。企業がコンプライアンスの管理を強化し、海外の政治、経済、安全等の各種リスクを予防・解消するよう指導する。多国間・二国間の投資協力メカニズムの建設を推進し、対外投資政策およびサービス体系の整備を促し、国外投資に関する立法を推進する。

#### 第十四章 内需体系の育成・整備の加速

内需拡大戦略を高度に実施し、消費の経済発展に対する基本作用および投資の供給構造最適化に対する主要作用を強化し、消費および投資需要の旺盛な、強大な国内市場を建設する。

##### 第一節 消費の全面的促進

住民消費のレベルアップのトレンドに従い、消費拡大と人民の生活の質の改善を結び付け、消費のグリーン、健康、安全に向けた発展を促し、住民の消費レベルを着実に高める。従来型消費を向上させ、自動車等の消費財について購入管理から使用管理への転換を加速し、強制廃棄処分制度および廃棄家電、家庭用電化製品等の耐久消費財の回収処理体系を整備し、住宅消費の健全な発展を促す。新型消費を育成し、情報消費、デジタル消費、グリーン消費を成長させ、カスタマイズ、体験、スマート、流行消費等の新モデル・新業態の発展を奨励する。サービス消費を発展させ、サービス消費分野の市場参入を緩和し、教育訓練、医療ヘルスケア、介護・託児、文化・観光・スポーツ等の消費の品質向上・拡充を推進し、オンライン・オフラインの融合的発展を加速する。公共消費を適切に増やし、公共サービスの支出効率を高める。祝祭日の消費を拡大し、祝祭日制度を整備し、有給休暇制度を全面的に実施する。国際消費センター都市を育成・建設し、一連の地域消費センターを構築する。都市・農村融合消費ネットワークを整備し、電子商取引の農村普及範囲を拡大し、地域の消費環境を改善し、農村消費の大快適なレベルアップを推進する。市内免税店政策を整備し、一連の中国の特色ある市内免税店の建設を計画する。住民収入と負担軽減の同時並行等の措置を講じ、中間所得者層をたゆみなく拡大し、消費潜在力を持続的に放出させる。消費者権利の保護を強化し、品質標準および事後評価体系を整備する。欠陥製品のリコール、製品損傷のモニタリング、製品品質担保等の制度を整備し、多元化された消費者権利の保護メカニズムおよび紛争解決メカニズムを整備する。

## 第二節 投資空間の拡大

投資構造を最適化し、投資効率を高め、投資の合理的な成長を維持する。インフラ設備、公共工事、農業農村、公共安全、生態系・環境保護、公衆衛生、物資備蓄、防災・減災、民生保障等の分野における不足の補充を加速し、企業の設備更新および技術改造を推進し、戦略的新興産業への投資を拡大する。消費および人民生活への寄与を促し、かつ、構造調整・事後作用を高める新型インフラ設備、新型都市化、交通・水利等の重大プロジェクトの建設を推進する。国家重大戦略への奉仕に向け、川蔵鐵路（四川―チベット鉄道）、西部陸海新ルート、国家河川ネットワーク、雅魯蔵布江（ヤルンツァンポ川）下流の水力発電所開発、惑星間探索、北斗産業化等の重大プロジェクトを実施し、重大科学研究設備、重大生態系の保護修復、公衆衛生・緊急対応保障、重大治水、洪水対策・減災、送電・ガス輸送、国境周辺・河川沿線・沿海交通等の一連の基盤強化、機能増強、長期的利益のある重大プロジェクトの建設を推進する。投融資体制改革を深化させ、政府の投資レバレッジ作用を発揮し、民間投資の活力を喚起し、市場主導の投資による内生的成長メカニズムを形成する。プロジェクトの計画、備蓄、推進メカニズムを整備し、資金、用地等の要素保障を強化し、投資プロジェクトの実施・効果の出現を加速する。政府・社会資本協力（PPP）を整備・秩序的に推進し、インフラ設備分野における不動産投資信託基金（REITs）の健全な発展を推進し、遊休資産を効果的に活用し、遊休資産と新規投資の好循環を形成する。

## 第五編 デジタル化発展の加速、デジタル中国の建設

デジタル時代を迎え、データ要素の潜在能力を活性化し、インターネット強国の建設を推進する。デジタル経済、デジタル社会、デジタル政府の建設を加速し、デジタル化へのモデルチェンジによって、生産方式、生活方式および管理方式の改革を全体的に駆動する。

### 第十五章 デジタル経済の新たな強みの構築

大量のデータおよび豊富な応用シーンの強みを十分に発揮し、デジタル技術と実体経済の高度な融合を促す。既存産業にモデル転換・レベルアップの権限を付与し、新産業・新業態・新モデルを産み出し、経済発展の新たなエンジンを成長させる。

#### 第一節 重要デジタル技術のイノベーション応用の強化

ハイエンドチップ、オペレーティングシステム（OS）、人工知能の重要アルゴリズム、センサ等の重要分野に焦点を当て、基礎理論、基礎アルゴリズム、設備材料等の研究開発におけるブレイクスルーおよび反復的応用を加速する。汎用プロセッサ、クラウドコンピューティングシステムおよびソフトウェアのコア技術の一体化研究開発を強化する。量子コンピュータ、量子通信、ニューラル・チップ、DNA ストレージ等の先端技術の配置を加速し、情報科学と生命科学、材料と基礎学科との交差イノベーションを強化し、デジタル技術オー

オープンソースコミュニティ等のイノベーション共同体の発展を支援し、オープンソースの知的財産権および法律体系を整備し、企業によるソフトウェアのソースコード、ハードウェアの設計およびアプリケーションサービスの開放を奨励する。

## 第二節 デジタル産業化の推進の加速

人工知能、ビッグデータ、ブロックチェーン、クラウドコンピューティング、ネットワークセキュリティ等の新興デジタル産業を育成・成長させ、通信設備、中核電子デバイス、重要ソフトウェア等の産業レベルを高める。5G をベースとする応用シーンおよび産業エコシステムを構築し、スマート交通、スマート物流、スマートエネルギー、スマート医療等の重点分野でモデル事業を実施する。企業による検索、電子商取引、ソーシャル・コミュニケーション等のデータの開放を奨励し、第三者ビッグデータサービス産業を発展させる。シェアリングエコノミー、プラットフォームエコノミーの健全な発展を促す。

## 第三節 産業のデジタル化・モデル転換の推進

「上雲用数賦智」（クラウド化・ビッグデータの運用・スマート化改造の支援）行動を実施し、データによる全産業チェーンの調和的なモデル転換の活発化を推進する。重点業界および地域において幾つかの国際水準のインダストリアルインターネットプラットフォームおよびデジタル化・モデル転換促進センターを建設する。研究開発・設計、生産製造、経営管理、市場サービス等の段階におけるデジタル化応用を深化させ、オーダーメイド・カスタマイズ、フレキシブル製造等の新モデルを育成・発展させ、産業パークのデジタル化改造を加速する。サービス業のデジタル化・モデル転換を高度に推進し、クラウドソーシング設計、スマート物流、ニューリテール（新小売）等の新たな成長点を育成する。スマート農業の発展を加速し、農業の生産経営および管理サービスのデジタル化改造を推進する。

<b>コラム 8 デジタル経済重点産業</b>	
<b>01 クラウドコンピューティング</b>	クラウド・オペレーティングシステム（OS）の反復型レベルアップの加速、超大規模分散型ストレージ、エラスティックコンピューティング、データの仮想隔離等の技術のイノベーションを加速、クラウドコンピューティングのセキュリティレベルを向上。混合クラウドを重点に業界ソリューション、システムインテグレーション、運営管理等のクラウドサービス産業を育成。
<b>02 ビッグデータ</b>	ビッグデータの収集、洗浄、ストレージ、マイニング、分析、可視化アルゴリズム等の技術のイノベーションを推進。データ収集、タグ付け、ストレージ、伝送、管理、応用等の全ライフサイクルの産業体系を育成、ビッグデータの標準体系を整備。
<b>03 IoT</b>	

<p>センサ、ネットワークスライシング、高精度位置測定等の技術イノベーションを推進。クラウドサービスとエッジコンピューティングサービスの強調発展。IoV、医療分野におけるIoT、住居向けIoT産業の育成。</p>
<p><b>04 インダストリアルインターネット</b></p> <p>自主的かつ制御可能なタグ解析システム、標準体系、セキュリティ管理体系の構築。産業用ソフトウェアの研究開発・応用の強化、国際的影響力のあるインダストリアルインターネットプラットフォームの育成・形成、「インダストリアルインターネット+スマート製造」産業エコシステムの建設の推進。</p>
<p><b>05 ブロックチェーン</b></p> <p>スマート契約、合意アルゴリズム、暗号化アルゴリズム、分散型システム等のブロックチェーン技術のイノベーションの推進。アライアンスチェーンを重点にブロックチェーンサービスプラットフォームおよびフィンテック、サプライチェーン管理、政務サービス等のアプリケーションプランを発展。監督管理メカニズムの整備。</p>
<p><b>06 人工知能</b></p> <p>重点業界のAIデータセットを構築、アルゴリズムの推論・訓練シーンを発展。スマート医療機器、スマート輸送手段、スマート認識システム等のスマート製品の設計および製造を推進、汎用化および業界性のAIオープンソースプラットフォームの構築。</p>
<p><b>07 バーチャルリアリティおよび拡張現実</b></p> <p>3D画像の生成、ダイナミック環境のモデリング、リアルタイムモーションキャプチャ、迅速レンダリング処理等の技術イノベーションを推進。バーチャルリアリティ搭載の完成機、パーセプションおよびインタラクション、コンテンツの収集・制作等のデバイスならびにソフトウェア開発ツール、業界ソリューションの発展。</p>

## 第十六章 デジタル社会の建設の加速

デジタル技術のソーシャル・コミュニケーションおよび日常生活への全面的な融合という新たなトレンドに適応し、公共サービスおよび社会の運営方式の革新を促し、全市民が十分に楽しめるデジタル生活を構築する。

### 第一節 スマートかつ便利な公共サービスの提供

教育、医療、介護、育児、就職、文化・スポーツ、障害者支援等の重点分野に焦点を当て、デジタル化サービスの普遍的恩恵・応用を推進し、市民の満足感を持続的に高める。学校、病院、高齢者福祉施設等の公共サービス機関の資源のデジタル化を推進し、開放・共有および応用を強化する。オンライン・オフラインの公共サービスの共同発展、高度融合を推進し、オンライン授業、インターネット病院、スマート図書館等を積極的に発展させる。ハイレベル公共サービス機関と末端、辺境および未開発地域とのマッチングを支援し、優良な公共サービス資源の影響・カバーする範囲を拡大する。スマート裁判所の建設を強化する。民間資

本による「インターネット+公共サービス」への関与を奨励し、サービスモデルおよび製品の提供を革新する。

## 第二節 スマートシティおよびデジタル農村の建設

デジタル化によって都市・農村の発展および管理モデルの革新を促し、運営効率および住みやすさを全面的に高める。ランク別・種類別に新型スマートシティの建設を推進し、IoT センシング設備、通信システム等を公共インフラ設備の統一計画に組み入れて建設し、市政の公共設備、建築等における IoT の応用およびスマート化改造を推進する。都市情報モデルプラットフォームおよび運営管理サービスプラットフォームを整備し、都市データリソース体系を構築し、都市データブレインの建設を推進する。デジタルツイン都市の建設を模索する。デジタル農村の建設を加速し、農業・農村向けの総合情報サービス体系を構築し、農業関係情報の普遍的恩恵・サービスメカニズムを確立し、農村管理サービスのデジタル化を推進する。

## 第三節 より良いデジタル生活による新たな情景の構築

ショッピング・消費、日常生活、観光・レジャー、交通・モビリティ等の各種シーンのデジタル化を推進し、スマート・共有、調和的管理による新型デジタル生活を構築する。スマート社区の建設を推進し、社区のデジタル化プラットフォームとオフラインの社区サービス機関をよりどころに、人民のための、人民の生活に資するスマートサービス圏を建設し、オンライン・オフラインの融合した社区ライフサービス、社区管理および公共サービス、インテリジェント住宅地区（智能小区）等のサービスを提供する。デジタル生活の体験を豊かにし、デジタルホームを発展させる。全人民のデジタル技能教育および訓練を強化し、市民にデジタル素養を普及し、高める。情報バリアフリーの建設を加速し、高齢者、障害者等によるデジタル生活の共有を支援する。

## 第十七章 デジタル政府の建設レベルの向上

デジタル技術を政府管理サービスに広く応用し、政府の統治におけるプロセス・リエンジニアリングおよびモデルの最適化を推進し、意思決定の科学性およびサービス効率をたゆみなく高める。

### 第一節 公共データの開放・共有の強化

国家公共データリソース体系を構築・整備し、公共データのセキュリティを確保し、データの部門間、階層間、地域間における集合・融合および高度利用を推進する。データリソースディレクトリおよび責任リスト制度を整備し、国家データ共有交換プラットフォームの機能を向上させ、国の人口、法人、空間地理等の基本情報リソースの共有利用を深化させる。基本公共情報データのセキュアかつ秩序的な開放を拡大し、公共データサービスの公共サ

ービス体系への組み入れを模索し、統一的な国家公共データオープンプラットフォームおよび開発利用ポートを構築し、企業登記監督管理、衛生、交通、気象等の高価値データセットの社会への開放を優先的に推進する。政府データ授権運営モデル事業を実施し、第三者による公共データのマイニング・利用の深化を奨励する。

## 第二節 政務情報化の共同建設・共同使用の推進

政務情報化建設の統一的計画を強化し、政務情報化プロジェクトリストを整備する。政務情報システムの整理統合を引き続き深化させ、執政能力、法に基づく国家統治、経済管理、市場監督管理、公共安全、生態環境等の重大情報システムを配置・構築し、部門間協調管理能力を高める。国家電子政務ネットワークを整備し、政務クラウドプラットフォームおよびデータセンター体系を集約的に建設し、政務情報システムのクラウドへの移行を推進する。政務情報化建設の迅速な世代交代を強化し、政務情報システムの迅速な配備能力および柔軟性のある拡充能力を強化する。

## 第三節 デジタル化政務サービス機能の向上

政府運営方式、業務フローおよびサービスモデルのデジタル化・スマート化を全面的に推進する。「インターネット+政務サービス」を深化させ、全てのフローの一体化オンラインサービスプラットフォームの機能を高める。デジタル技術による政府の意思決定補助メカニズムの構築を加速し、高周波のビッグデータに基づく正確な動向モニタリングによる予測・警戒レベルを高める。公衆衛生、自然災害、事故災難、社会の安全等に関わる突発的公共事件への対応におけるデジタル技術の運用を強化し、警戒および緊急対応処理能力を全面的に高める。

# 第十八章 良好なデジタル・エコシステムの創出

権限委譲と監督管理能力の強化の両立を堅持し、発展と規制・管理の統一を促し、デジタル規則体系を構築し、開放的かつ健全でセキュアなデジタル・エコシステムを創出する。

## 第一節 データ要素市場規則の構築・整備

データの開発利用、プライバシー保護および公共安全を統一的に計画し、データリソースの財産権、取引・流通、越境伝送およびセキュリティ保護等の基礎制度および標準規範の構築を加速する。データ財産権の取引および業界自律メカニズムを構築・整備し、規範的なデータ取引プラットフォームおよび市場主体を育成し、データの資産評価、登記・決済、取引媒介、紛争仲裁等の市場運営体系を発展させる。国家利益、企業秘密、個人のプライバシーに関わるデータの保護を強化し、データセキュリティ、個人情報保護等の分野における基本的立法を加速し、データリソースの全ライフサイクルにおけるセキュリティの保護を強化する。ビッグデータ環境下に適用されるデータの種別・レベル別保護制度を整備する。デ

ータのセキュリティ評価を強化し、データの国境間における秩序的な移動を推進する。

## 第二節 規範的かつ秩序的な政策環境の創出

デジタル経済の発展に適応する政策法規体系を構築する。シェアリングエコノミー、プラットフォームエコノミーおよび新个体経済の管理規範を整備し、非合理的な行政許可、資質・資格事項を整理し、プラットフォーム型企業のイノベーション・発展ならびに国際競争力の強化を支援する。インターネットプラットフォームエコノミーの監督管理を法および規則により強化し、プラットフォーム型企業の位置づけおよび監督管理規則を明確にし、独占認定法律規範を整備し、独占および不正競争の行為を取り締まる。自動運転、オンライン診療、フィンテック、スマート配送等の監督管理の枠組みの構築を模索し、関係する法律法規および倫理審査規則を整備する。デジタル経済統計モニタリング体系を整備する。

## 第三節 ネットワークセキュリティ保護の強化

国のネットワークセキュリティに関する法律法規および制度標準を整備し、重要分野のデータリソース、重要ネットワークおよび情報システムのセキュリティ保障を強化する。重要な情報インフラ設備の保護体系を構築・整備し、セキュリティの防護および政治的安全の維持能力を高める。ネットワークセキュリティのリスク評価および審査を強化する。ネットワークセキュリティのインフラ設備の建設を強化する。分野間におけるネットワークセキュリティ情報の共有および業務連携を強化し、ネットワークセキュリティにおける脅威の発見、モニタリング・警戒、緊急対応・指揮、攻撃のトレース能力を高める。ネットワークセキュリティ重要技術の研究開発を強化し、人工知能セキュリティ技術のイノベーションを加速し、ネットワークセキュリティ産業の総合競争力を高める。ネットワークセキュリティの宣伝教育および人材育成を強化する。

## 第四節 サイバー空間における運命共同体の構築の推進

サイバー空間における国際交流と協力を推進し、国際連合を主要ルートとし、国際連合憲章を基本原則とするデジタルおよびサイバー空間の国際規則の制定を推進する。多国間、民主的かつ透明なグローバル・インターネット・ガバナンス体系を構築し、より平等で合理的なネットワークインフラ設備およびリソースのガバナンス体制を構築するよう推進する。データセキュリティ、デジタル通貨、デジタル税等の国際規則およびデジタル技術標準の制定に積極的に関与する。グローバルなネットワークセキュリティ保障協力メカニズムの構築を推進し、データ要素の保護、ネットワークセキュリティ事件の処理、ネットワーク犯罪の取り締まりに関する国際協調・協力のメカニズムを構築する。後進国に対して技術、設備、サービス等のデジタル支援を提供し、各国がデジタル時代の恩恵を共有できるようにする。ネットワーク文化の交流および相互学習を積極的に推進する。

## コラム9 デジタル化応用シーン

### 01 スマート交通

自動運転および路車協調のモビリティサービスの発展。道路のスマート管理、交通信号の連動、公共交通の優先通行制御の普及。スマート鉄道、スマート民間航空、スマート港湾、デジタル航路、スマートパーキングの建設。

### 02 スマートエネルギー

炭鉱、石油・天然ガス田、発電所等のスマート化レベルアップの推進。エネルギー消費情報の広範な収集、エネルギー効率のオンライン分析を実施、ソース・ネットワーク・ロード・ストレージ（Source-Grid-Load-Storage）の連携、マルチエネルギーの協調・相互補完、エネルギー消費ニーズのスマート制御の実現。

### 03 スマート製造

設備のネットワーク接続、生産段階のデジタル化接続およびサプライチェーンの協調応答の促進。生産データの連結化、生産のフレキシブル化、製品のカスタマイズ化、管理のスマート化の推進。

### 04 スマート農業および水利

作付面積の大きい農作物の精確な播種、精確な施肥・薬剤散布、精確な収穫の普及。施設園芸、家畜・家禽・水産養殖のスマート化応用の推進。スマート水利体系を構築、流域を単元として水位観測予報およびスマート調整能力を向上。

### 05 スマート教育

社会化され、かつ高品質なオンライン授業リソースの公共教育システムへの組み入れの推進。農村および辺遠地区の脆弱な学校に対する優良教育資源のオンライン普及の推進。シーン型、体験型学習およびスマート化された教育管理評価の発展。

### 06 スマート医療

電子型の健康記録および電子カルテ、電子処方箋等のデータベースの整備、医療・衛生機関におけるデータ共有の加速。遠隔医療の普及、医療画像の判読補助、臨床診断の補助等の応用の推進。ビッグデータの運用、医療機関および医療行為に対する監督能力の強化。

### 07 スマート文化・観光

観光地、博物館等によるオンラインのデジタル化体験商品の発展を推進。観光地の監視設備およびビッグデータプラットフォームを建設。没入型バーチャルリアリティ（VR）体験、バーチャルショールーム、高精細映像による生中継放送等の新型の文化・観光サービスを発展。

### 08 スマート社区

政務サービスプラットフォーム、社区のセンシング設備と家庭用端末の接続を推進。スマート警報、救急救助およびスマート介護等の社区主体型サービスを発展。無人物流配送体系の構築。

## 09 スマートホーム

センサ制御、音声制御、リモート制御等の技術手段を応用、スマート家電、スマート照明、スマート警備システム、スマートスピーカー、新型ウェアラブルデバイス、サービスロボット等を応用。

## 10 スマート政務

行政事務のオンライン・ワンストップ公共サービスの推進。電子証明書、電子契約書、電子署名、電子レシート、電子公文書の応用の普及。政務サービスの「善し悪し」に関する評価体系の整備。

## 第六編 改革の全面的深化、ハイレベルな社会主義市場経済体制の構築

社会主義の基本経済制度を堅持および整備し、資源配置における市場の決定的役割を十分に発揮する。政府の役割をより良く発揮し、市場にとって効果的で、政府にとって有為なより良い結びつきを推進する。

### 第十九章 各種市場主体の活力の喚起

公有制経済をゆるぎなく強化し、非公有制経済の発展をゆるぎなく奨励し、支援し、指導し、より活力、創造力および競争力のある市場主体を育成する。

#### 第一節 国有経済の配置の最適化および構造調整の加速

国家戦略に奉仕し、進むことも退くこともあり、為すことも為さざることもある状態を堅持し、国有経済の配置の最適化、構造調整および戦略的再編を加速する。国有経済の競争力、イノベーション力、制御力、影響力、リスク対応能力を強化し、国有資本および国有企業を大いに強化し、最適化し、発展させる。国有経済戦略の支柱的役割を発揮し、国有経済が戦略的安全、産業指導、国家経済および人民の生活、公共サービス等にさらに焦点を当てるよう推進する。遊休資産を調整・活用し、資本配置を最適化・増加し、国の安全および国民経済の命脈に関係する重要業界に集中させ、公共サービス、緊急対応能力の建設および公共性等の国家経済と人民の生活に関係する重要業界に集中させ、将来性のある戦略的新興産業に集中させる。競争分野の十分な国有経済については、資本収益目標および財務の強化を硬い制約として流動性を強化し、国有資本の最適化配置メカニズムを整備する。構造調整の長期的メカニズムを構築・配置し、国有経済配置の最適化および構造調整のガイドラインを動的に公布する。

#### 第二節 国有企業による中国の特色ある近代的企業制度の整備の推進

党の国有企業に対する全面的指導を堅持し、党による指導の強化とコーポレートガバナンスの整備を統一し、法による権利と責任の決定、権利と責任の透明性、調和的運営、効果

的な抑制と均衡によるコーポレートガバナンス体制の構築を加速する。取締役会（董事会）の構築を強化し、取締役会の職務権限を具体化し、取締役会を企業経営の意思決定主体とする。ガバナンスの整備、インセンティブの強化、主力事業の強調、効率の向上の要求に従い、国有企業の混合所有制改革を深化させ、経営体制を高度に転換し、混合所有制企業に対しては国有独資、全資会社とは異なるガバナンス体制および監督管理制度の実施を模索する。経営層メンバーの任期制および契約化管理を推進し、市場化報酬分配体制を整備し、さまざまな形式の中長期インセンティブを柔軟に実施する。

### 第三節 資本管理を主体とする国有資産監督管理体制の整備

権限付与と監督管理の結合、ならびに規制緩和と適切な管理の統一を堅持し、国有資産監督管理の理念、重点、方式等の多方面的な転換を大いに推進する。資本管理方式を最適化し、リスト管理を全面的に実施し、分類別の権限付与・委譲を高度に実施し、法人ガバナンスの構造を通じた職務遂行を重視し、事中・事後の監督管理を強化する。国有資本による会社への投資、運営の改革を深化させ、政府と国有資本監督管理機構、ならびに国有資本の投資、運営会社と持株会社の権利の境界を科学的かつ合理的に区分する。相乗的かつ効果的な監督体制を整備し、責任を厳しく追及し、国有資産の流失を適切に防止する。経営性国有資産の集中的・統一的監督管理の推進を加速する。

### 第四節 民営企業の発展環境の最適化

民営企業の発展のための法治環境、政策環境および市場環境を整備・支援し、民営企業の財産権および企業家の権利を法により平等に保護する。民営企業が法により資源要素を平等に使用し、公開・公平・公正に競争に参加し、法的保護を同等に受けられることを保障する。民営企業の市場参入をさらに緩和し、入札募集・参加等の分野における各種障壁を排除する。金融による民営企業を支援する政策ツールを革新し、融資・信用補完の支援体系を整備し、民営企業の信用格付け、債券発行についても平等視し、総合融資コストを低減する。中小零細企業および個人商工業者の発展を促す政策体系を整備し、税制優遇および融資支援を強化する。親しくも清廉な（「親清」）政商関係を構築し、規範化された政治・企業の意思疎通ルートを確立する。中小企業による滞納を防止・解決する帳簿資金の長期的メカニズムを整備する。

### 第五節 民営企業の質の高い発展の促進

民営企業の改革・イノベーションを奨励し、経営能力および管理レベルを高める。条件のそろった民営企業において近代的な企業制度の構築を指導する。民営企業による基礎研究および科学技術イノベーションの実施、重要コアテクノロジーの研究開発および国家重大科学技術プロジェクトによる難題解決への関与を支援する。民営企業による国家重大戦略実施体制への参加を整備する。民営企業による法律遵守・経営のコンプライアンスを推進し、

民営企業が社会的責任を積極的に履行し、社会公共および慈善事業に関与することを奨励する。企業家精神を発揚し、若者世代の民営企業家健康成長促進計画を実施する。

## 第二十章 高水準な市場体系の建設

高水準の市場体系を構築するための行動を実施し、市場体系の基礎制度を整備し、平等な参入、公正な監督管理、開放的かつ秩序的、コンプライアンスを堅持し、効率的かつ規範的で、公正競争による国内統一市場を形成する。

### 第一節 財産権制度の全面的な整備

帰属が明らかで、権利および責任が明確で、保護が厳格で、回転がスムーズな近代的な財産権制度を整備する。民法典を実施し、物権、債権、株主権等の財産権の法律法規を制定・改正し、財産権の帰属を明確にし、財産権の権利能力を整備する。平等を原則とする財産権保護制度を整備し、国有、民営、外資等の各種所有制企業の財産権を法により平等に保護する。財産権の法律執行・司法保護制度を整備し、企業関連の財産権案件の告訴、再審、差し戻し審等の保護メカニズムを整備する。企業関連の冤罪・誤審案件の法による弁別・是正の常態化・制度化を推進し、政府関連の財産権紛争の報告および処理ルートを開通する。データ、知識、環境等の分野における財産権制度の構築を強化し、自然資源・資産の財産権制度および法律法規を整備する。

### 第二節 要素市場化配置改革の推進

都市・農村統一の建設用地市場を構築・整備し、農村の土地徴用、集団の営利性建設用地の市場を通じた譲渡、ならびに住宅用地制度改革を統一的に推進する。土地計画管理方式を改革し、省級政府のより大きな用地自主権を付与し、全国的な建設用地、補充耕地指標の地区間取引メカニズムの構築を模索する。さまざまな産業用地類型の合理的転換メカニズムを構築し、混合産業用地の供給を増やす。統一規範に基づく人的資源市場体系を整備し、労働力および人材の都市・農村、地域およびさまざまな所有制単位間の流動における障害を排除し、人事記録管理中の非合理的な制限を減らす。技術およびデータ要素市場を発展させる。要素市場の運営メカニズムを整備し、取引規則およびサービス体系を整備する。公共資源取引プラットフォームの統合・共有を深化させる。

### 第三節 競争政策の基本的地位の強化

競争の奨励および独占の反対を堅持し、競争政策の枠組みを整備し、事前、事中、事後の全段階をカバーする競争政策実施メカニズムを構築する。増分審査およびストックの整理を統一的に行い、公正競争審査制度によるしっかりとした制約を強化し、公正競争審査細則を整備し、全国统一市場と公正競争を妨害する規定および手法を引き続き整理・排除する。市場競争状況評価制度を整備し、告訴・通報および処理・対応のメカニズムを構築する。独

占禁止および反不正競争に関する法律執行・司法を強化し、資本の無秩序な拡大を防止する。エネルギー、鉄道、電気通信、公共事業等の業界の競争性段階における市場化改革を推進し、競争性業務の参入を開放し、市場競争メカニズムをさらに導入し、自然独占業務に対する監督管理を強化する。

#### 第四節 社会信用システムの整備

信用に関する法律法規および標準体系を構築・整備し、公共信用情報一覧および信用失墜・懲戒措置リストを制定し、信用失墜主体の信用修復制度を整備する。信用承諾制度を普及する。信用情報の集約、共有、公開および実用を強化し、企業に利便性をもたらす、人民の生活に資する信用製品およびサービスを普及する。公共信用情報および金融情報の共有統合メカニズムを構築する。国際競争力を持つ企業信用調査機関および信用格付け機関を育成し、信用調査の監督管理を強化し、信用サービス市場の健康な発展を推進する。信用情報の安全管理を強化し、信用主体の合法的権利を保障する。政府の信用失墜責任追及制度を構築・整備する。

### 第二十一章 近代的な財政・税務・金融体制の構築

財政の国家統治における基礎的および重要な支柱的役割をより良く発揮し、金融の実体経済への奉仕能力を強化し、質の高い発展の要求に適合する財政・税務・金融制度を整備する。

#### 第一節 近代的な財政制度の構築の加速

予算管理制度改革を深化させ、予算作成に対するマクロ指導および審査監督を強化する。財政資源の統一的な計画を強化し、財政支出の標準化を推進し、予算の制限および業績管理を強化する。予算繰り越し均衡化制度を整備し、中期財政計画の管理を強化し、国家重大戦略任務の財力保障を強化する。権利および責任が明確で、財力の調和および地域のバランスが取れた中央と地方の財政関係を構築し、中央による知的財産権の保護、介護保険、地域を跨いだ生態環境の保護等の分野における権限を適切に強化し、中央と地方の共同権限を減らし、かつ、整備する。省以下の財政体制を整備し、末端の公共サービス保障能力を強化する。財政移転支出制度を整備し、移転支出の構造を最適化し、移転支出プロジェクトを整備する。発生主義の政府総合財務報告制度を整備する。規範化された政府借入融資制度を構築・整備する。

#### 第二節 近代的税収制度の整備

税制構造を最適化し、直接税の体系を整備し、直接税の割合を適切に高める。個人所得税制度を整備し、総合的な徴収範囲の拡大を推進し、税率構造を最適化する。製造業の安定および産業チェーン・サプライチェーンの強化の指示に焦点を当て、増値税制度をさらに最適

化する。消費税の徴収範囲および税率を調整・最適化し、徴収段階の後方移動を推進し、かつ、着実に地方に配分する。税制優遇の基準を設け、整備する。不動産税の立法を推進し、地方税の体系を整備し、地方の税政管理権を着実に拡大する。税収徴収管理制度の改革を深化させ、スマート税務を構築し、税収徴収管理の近代化を推進する。

### 第三節 金融サプライサイド構造改革の深化

高度な適応性、競争力ならびに普遍的恩恵のある近代的金融システムを整備し、金融による実体経済の効果的な支援体制メカニズムを構築する。近代的な中央銀行制度を構築し、通貨の供給コントロールメカニズムを整備する。デジタル通貨の研究開発を適切に推進する。金利市場化の形成および波及メカニズムを整備し、中央銀行の政策金利体系を整備し、貸出基準金利の基準作用をより良く発揮させる。金融システム構造を最適化し、国有商業銀行の改革を深化させ、中小銀行および農村信用社のガバナンス構造の整備を加速し、非銀行金融機関を規格化・発展させ、金融の普遍的恩恵を強化する。政策金融を改革・最適化し、国家戦略および計画への奉仕能力を強化する。保険会社改革を深化させ、商業保険の保障能力を高める。金融機関のコーポレートガバナンスを整備し、株主の権利および関連取引の監督管理を強化する。資本市場の基本制度を整備し、多層的な資本市場システムを整備し、機関投資家を大いに発展させ、直接融資、特にエクイティファイナンスの割合を高める。株式の発行登録制度を全面的に実施し、常態的な上場廃止制度を構築し、上場会社の質を高める。新三板（New OTC Market）の改革を深化させる。債券の市場化発行制度を整備し、債券市場の規模を着実に拡大し、債券の品種を豊富にし、長期国債およびインフラ設備の長期債券を発行する。投資家保護制度および預金保険制度を整備する。近代的な金融監督管理システムを整備し、監督管理制度の不足を補う。健全性規制の前提下において秩序的に金融イノベーションを推進し、リスクを全面的にカバーする監督管理の枠組みを整備し、金融監督管理の透明性と法治化レベルを高める。フィンテックを適切に発展させ、金融機関のデジタル化モデル転換を加速する。監督管理における科学技術の運用および金融イノベーションのリスク評価を強化し、イノベーション製品の変更の是正および一時停止制度の構築を模索する。

## 第二十二章 政府の経済管理能力の向上

政府の機能転換を加速し、職責が明確で、法に基づく行政を行う政府管理体系を構築する。マクロコントロールを革新・整備し、政府の管理機能を高める。

### 第一節 マクロ経済管理の整備

国の発展計画を戦略的指向とし、財政政策および通貨政策を主な手段として、就職、産業、投資、消費、環境保護、地域等の政策を緊密に連係させ、目標が最適化され、合理的に分業し、効率的に連携したマクロ経済の管理体系を整備する。国の発展計画による公共予算、国土開発、資源配置等の政策に対するマクロ的指導、統一的・調和的機能を強化し、マクロ政

策の制定および執行メカニズムを整備する。予測の管理および指導を重視し、経済成長、就職、価格、国際収支等のコントロール目標を合理的に把握する。区間コントロールの基礎の上に、方向を定めたコントロール、タイミングを見計らったコントロール、精確なコントロールを強化する。マクロコントロールの政策体系を整備し、周期を跨いだ政策設計を適切に行い、逆周期調節能力を高め、総体経済のバランス、構造の最適化、内外の均衡を促す。マクロ経済のガバナンスデータベース等の構築を強化し、ビッグデータ等の近代的技術手段によるガバナンス補助能力を高め、統計の近代化改革を推進する。マクロ経済政策の評価制度および重大リスク識別警戒メカニズムを整備し、政策による制定・関与のルートをスムーズに通じさせ、意思決定の科学化、民主化、法治化レベルを高める。

## 第二節 一流のビジネス環境の構築

「簡政放権」（行政のスリム化と権限委譲）ならびに「放管結合」（監督管理能力の強化と権限委譲との両立）を深化させ、サービス改革を最適化し、政府権力・責任リスト制度を全面的に実施し、市場化・法治化・国際化されたビジネス環境の最適化を引き続き実施する。全国統一の市場参入ネガティブリスト制度を実施し、リスト以外の潜在的な参入障壁を排除し、サービス業を重点に参入制限をさらに緩和する。行政許可事項を簡素化し、資質資格許可を削減・一括化し、不必要な届出登記と年次検査・認定を廃止し、企業に関する検査を整備する。「証照分離」（各種審査・承認手続の合理化）および「照後減証」（営業許可証取得後の行政許可証を削減する）改革を全面的に推進し、工事建設プロジェクト審査承認制度改革を全面的に実施する。生産許可制度を改革し、工業製品の審査承認手続を簡素化し、企業の経営許可関連事項のリスト管理を実施する。便利で効率的かつ秩序ある市場主体退出制度を構築し、普通登記抹消手続を簡素化し、企業破産および自然人破産の制度を構築・整備する。政務サービス方式を革新し、審査承認サービスの利便化を推進する。国際貿易の「単一窓口」の建設を深化させる。ビジネス環境の評価体系を整備する。

## 第三節 監督管理能力の近代化の推進

「双随机、一公開」（検査対象企業と抜取検査機関の無作為抽出、検査結果の公開）による監督管理および「インターネット+監督管理」を基本手段とし、重点監督管理を補足とし、信用監督管理を基礎とする新型監督管理体制を整備し、オンライン・オフラインの一体化監督管理を推進する。市場監督管理、品質監督管理、安全監督管理を厳格にし、食品・医薬品、特種設備およびインターネット取引、観光、広告、仲介、不動産等の監督管理を強化し、要素市場取引の監督管理を強化し、新産業・新業態に対して「包容審慎」（寛容かつ慎重）な監督管理を実施する。市場監督管理の総合行政法執行改革を深化させ、分野間・部門間の連動的法執行、協同監督管理の体制を整備する。業界団体、商工会議所および仲介機関の改革を深化させる。社会民衆および報道機関の監督を強化する。

## 第七編 農業と農村の優先的発展の堅持、鄉村振興の全面的推進

中国の特色ある社会主義による鄉村振興の道を歩み、鄉村振興戦略を全面的に実施する。工業による農業の補完、都市による農村の牽引（以工補農、以城帶鄉）を強化することにより、工業・農業の相互促進、都市・農村の相互補完、調和的発展、共同繁栄という新型の工業・農業・都市・農村関係の形成を推進し、農業と農村の近代化を加速する。

### 第二十三章 農業の品質・効率および競争力の向上

農業の基本的地位を引き続き強化し、農業サプライサイド構造改革を深化させ、品質指向を強化し、鄉村産業の振興を推進する。

#### 第一節 農業総合生産能力の強化

食糧生産能力の基盤を強化し、穀物、綿、油、砂糖、肉、乳等の重要農産物の安全供給を保障する。最も厳格な耕地保護制度を堅持し、耕地の数量保護と品質向上を強化し、18億ムー（約1.2億ヘクタール）の耕地レッドラインを厳守し、耕地の「非農化」を抑止し、「非粮化」（非穀物生産化）を防止する。「耕地占補平衡」（耕地の総量を守るため、民間企業が耕地を建設用地に転用した後は同程度の面積の耕地を補充しなければならない政策）を体系化し、「劣った土地を優れた土地の補充とし、畑を水田の補充とする」ことを厳しく禁じる。食糧生産機能区および重要農産物生産保護区を重点に、国家食糧安全産業ベルトを建設し、高水準農地建設プロジェクトを実施し、10億7,500万ムー（約7167万ヘクタール）の広域高水準農地を建設する。黒土地帯保護プロジェクトを実施し、東北部の黒土地帯の保護および地力回復を強化する。大中型灌漑区域の節水改造および精細化管理を推進し、節水灌漑基幹プロジェクトの建設を行い、水道料金総合改革を並行して行う。大中型、スマート化、複合型農業機械の研究開発応用を強化し、農作物の耕作・植え付け・収穫の総合機械化率を75%まで引き上げる。遺伝資源の保護利用および種子データベースの構築を強化し、種子資源の安全を確保する。農業優良品種技術の課題解決を強化し、生物育種の産業化応用を秩序的に推進する。国際競争力のある種子産業のリーディングカンパニーを育成する。農業科学技術イノベーション体系を整備し、農業技術の普及サービス方式を革新し、スマート農業を構築する。動物防疫および農作物の病虫害予防管理を強化し、農業気象サービスを強化する。

#### 第二節 農業構造調整の深化

農業の生産配置を高度化し、優良農産物産業ベルトおよび特色農産物優良区を建設する。穀物・商品作物・飼料の統一的な計画、ならびに農業・林業・畜産業・漁業の調和を推進し、栽培業の構造を最適化する。近代的畜産業を大いに発展させ、水産生態系における健康な養殖を促進する。施設農業を積極的に発展させ、土地の状況に合わせて果樹業を発展させる。優良穀物プロジェクトを高度に推進する。農業のグリーン転換を推進し、産地環境の保護管

理を強化し、節水農業および乾地農業を発展させ、農薬・化学肥料減量行動を高度に実施する。農業用フィルムの汚染対策を行い、農業用フィルムの回収利用率を高め、稲わらの総合利用および家畜・家禽排泄物の資源化利用を推進する。グリーン農業の標準体系を整備し、グリーン食品、有機農産物および地理的表示農産物の認証管理を強化する。農産物の全プロセスにおける品質安全監督管理を強化し、トレーサビリティシステムを整備する。近代農業産業パークおよび農業近代化モデル区を建設する。

### 第三節 郷村経済の業態の充実

県域経済を発展させ、農村における第一次・第二次・第三次産業を融合的に発展させ、農業の産業チェーンを延長し、それぞれに特色のある近代的な郷村富民産業を発展させる。栽培業・養殖業・加工業の結合と産業チェーンの再建を推進し、農産物加工業と農業の事業所向けサービス業の発展レベルを高める。アグリツーリズム、郷村観光、民宿経済等の特色ある産業を拡大する。農産物の倉庫保管における鮮度保持およびコールドチェーン物流施設の建設を強化し、農村の財産権取引、通商流通、試験検査認証等のプラットフォームおよびスマート標準工場建屋等の施設を整備し、農村における第一次・第二次・第三次産業の集約的發展を指導する。利益連結メカニズムを整備し、「資源を資産に変え、資金を出資金に変え、農民を株主に変える」ことによって、農民に産業の付加価値収益をより多く享受させる。

## 第二十四章 郷村建設行動の実施

郷村建設を社会主義近代化建設の重要な位置に置き、生産・生活・生態空間を最適化する。村の景観および居住環境を持続的に改善し、美しく住みやすい郷村を建設する。

### 第一節 郷村建設の計画・指導の強化

県域の都市および村落の計画・建設を統一し、土地利用、産業発展、居住区の建設、居住環境の整備、生態保護、防災減災および歴史文化の伝承を全面的に考慮する。県域における村落配置計画を科学的に策定し、土地の状況に合わせ、村落の建設を種別に推進し、全域における土地の総合整備を統一して実施し、伝統的村落、民族村落および郷村の景観を保護する。みだりに村落を撤廃して大社区に統合し、農民の意向に背いて大規模な解体・建設を行うことを厳しく禁ずる。郷村の生活空間を最適化配置し、農業の生産空間および郷村の生態空間を厳格に保護し、養殖業の適合、制限および禁止区域を科学的に画定する。条件の備わった地区における実用的な村落計画の作成を奨励する。

### 第二節 郷村のインフラ設備および公共サービス水準の向上

県域を基本単位として都市・農村の融合的発展を推進し、県域の総合サービス能力と郷鎮の農村サービス機能を強化する。都市インフラ設備の統一計画、統一建設、統一管理維持体制を整備し、市政公共設備の近郊郷村および規模の比較的大きい中心鎮への延長を推進す

る。郷村の水道、電気、道路、ガス、郵便・通信、ラジオ・テレビ、物流等のインフラ設備を整備し、農村家屋の建設の質を高める。都市の基本的公共サービス標準の統一ならびに制度の整合を推進し、農村教育、医療、介護および文化等のサービスの供給を増やし、県域内の教師・医師の交流・ポスト交代を推進し、民間資本による農村公益事業の創設を奨励する。農民の科学技術・文化の素質を高め、郷村の人材振興を推進する。

### 第三節 農村居住環境の改善

農村居住環境整備・向上行動を実施し、村がごみに包囲される「ごみ囲村」および郷村の悪臭汚水（黒臭水体）等の顕著な環境問題を着実に解決する。農村生活ごみの現場での分別および資源化利用を推進し、郷鎮政府所在地および中心村を重点に、農村生活污水対策を段階的に推進する。土地の状況に応じた農村トイレ革命の推進を支援する。農村水系の総合対策を推進する。村落のクリーンおよび緑化行動を高度に実施し、村落の公共空間および庭・家屋、村落周辺の清潔・整備を実現する。

<b>コラム 10 近代的農業・農村建設プロジェクト</b>	
<b>01 高水準農地</b>	高水準農地 2 億 7,500 万ムー（約 1,833 万ヘクタール）の新規建設、うち高効率節水型灌漑面積 6,000 万ムー（約 400 万ヘクタール）を新規建設。東北地区の黒土地帯 1 億 4,000 万ムー（933 万ムー）の土地保護耕作の実施。
<b>02 近代的種子産業</b>	国家農作物遺伝資源長期データベース、遺伝資源中期データベース（圃場）の建設。海南、甘肅、四川等の国家級の育種基地のレベルの向上、黒竜江の大豆等の地域性育種基地の建設。国家家畜・家禽および水産物遺伝資源データベース、保存圃場（保存区）、遺伝子バンクの新規構築・拡充、国家級の家畜・家禽中核育種場の建設の推進。
<b>03 農業の機械化</b>	農作物生産全プロセス機械化モデル県 300 カ所の創設。施設農業および大規模養殖の全プロセス機械化モデル県 300 カ所の構築。農業機械「サブソイラ」利用整地および丘陵・山間部農地の農業機械向け改造の推進。
<b>04 動物防疫および農作物の病虫害対策</b>	動物疾病国家参考実験室および病因学モニタリング地域センターの設備条件の向上。牧畜区域の動物防疫専用設備および末端の動物用ワクチン冷蔵設備の改善。動物防疫指定ルートおよび病死動物の無害化処理場の建設。農作物の病虫害状況モニタリングセンターおよび病虫害緊急対策センター、農薬リスクモニタリングセンターのレベル別建設。草林病虫害対策センターの建設。
<b>05 農業の非特定汚染源対策</b>	長江、黄河等重点流域の環境敏感区において農業非特定汚染源総合対策モデル県を 200

カ所建設。家畜・家禽養殖排泄物の資源化利用の継続的实施。水産養殖主要生産区で養殖排水対策を推進。
<b>06 農作物コールドチェーン物流施設</b> 農産物コールドチェーン物流の全国性基幹基地を 30 カ所、地域性基幹基地を 70 カ所建設。農場付近市場における貯蔵・鮮度保持施設のレベルアップ。家畜・家禽の定点と畜処理・加工場のコールドチェーン貯蔵および輸送設備の改造。
<b>07 農村インフラ設備</b> 土地の状況に応じて自然村への道路舗装を推進、村民小組への接続および村内道路の建設を強化。農村水源保護・供水保障プロジェクトの建設を推進。農村送電網のレベルアップ改造、農村ブロードバンドネットワークのレベルアップ、運営管理・保守の強化。
<b>08 農村居住環境の管理・向上</b> 低開発地域および高海拔、寒冷、水不足地区の農村トイレ改革の秩序的推進。600 の県における全県居住環境改善の推進を支援。農村生活ごみおよび汚水処理場の建設。

## 第二十五章 都市・農村の融合的発展体制メカニズムの整備

都市・農村における要素の平等交換および双方向流動政策体系を構築・整備し、要素がより多く農村に流動するよう促し、農業・農村の発展活力を強化する。

### 第一節 農業・農村改革の深化

農村基本経営制度を強化・整備し、第二期土地請負の満期後 30 年間の再延長政策を実施し、農村請負地の所有権、請負権、経営権の分置制度を整備し、経営権をさらに緩和して活性化する。さまざまな形式による適度な規模の経営を發展させ、家庭農場、農民合作社等の新型農業経営主体の育成を加速する。農業の専門化・社会化サービス体系を整備し、小規模農家と近代農業の有機的な連携を実現する。農村宅地制度改革のモデル事業を行い、土地と家屋の一体化した宅地権利確認証書の交付を加速し、宅地所有権、資格権、使用権分置の実現形式を模索する。農村の集団経営性建設用地の市場参入制度の実施を積極的に模索する。農村集団が農民の意思を前提として、法により有償で回収した休眠宅地ならびに廃棄された集団公益性建設用地を集団経営性建設用地に転換して市場参入させることを許可する。土地収用の公共利益認定メカニズムを構築し、土地収用の範囲を縮小する。農村集団財産権制度の改革を深化させ、財産権の権能を整備し、経営性資産を集団経済組織の構成員に定量化し、新型農村集団経済を拡大し發展させる。村級組織の負担を適切に軽減する。国家都市農村融合發展試験区、農村改革試験区に模範・牽引作用を發揮させる。

### 第二節 農業・農村の發展要素保障の強化

農業・農村投資保障制度を整備し、中央財政の移転支出、土地の譲渡収入、地方政府債券による農業・農村の支援を強化する。農業の支援保護制度を整備し、穀物主産区の利益補償

メカニズムを整備し、新型農業補助金政策体系を構築し、穀物の最低買い上げ価格政策を整備する。供給販売合作社の改革を深化させる。農村用地保障メカニズムを整備し、施設農業と郷村産業の発展に向けた合理的な用地の需要を保障する。農村金融サービス体系を整備し、金融による農業・農民支援のインセンティブ制度を整備し、農村資産の抵当・担保による融資範囲を拡大し、農業保険を発展させる。郷に入り就職・創業する者が原籍地または就職・創業地に定住し、かつ、関係する権利を享受することを許可する。科学研究者の入郷・兼業・兼業報酬ならびに離職・創業制度を構築する。

## 第二十六章 脱貧困攻略の成果と郷村新興の効果的な連携の実現

農村の低所得人口および未開発地域の支援メカニズムを構築・整備し、主な支援政策および財政投資力の全体的な安定を維持し、脱貧困地区の発展を持続的に推進する。

### 第一節 脱貧困攻略の成果の強化・拡大

「汚名を返上しても責任、政策、支援、監督管理の手を緩めない」という要求を厳しく実施し、脱貧困攻略の成果を強化・拡大する長期的メカニズムを構築・整備する。貧困への後戻り防止のための動向モニタリングおよび正確な支援メカニズムを整備し、貧困に後戻りしやすい人口に常態化モニタリングを実施し、迅速発見・対応メカニズムを構築・整備し、段階・類型別に適時に支援政策の範囲に組み入れる。農村社会保障および救済制度を整備し、農村低所得人口の常態化支援メカニズムを整備する。脱貧困地区に対して都市建設用地の増減連動節約指標による省内取引政策を継続して実施し、省域間取引政策を調整・整備する。貧困支援プロジェクトにおける資金・資産の管理および監督を強化し、特色ある産業の持続可能な発展を推進する。「以工代賑」方式（インフラ整備など公共事業の仕事を提供し、労働報酬を与えることで貧困層を支援する）を普及し、低所得人口の現地・近場での就職を牽引する。「易地扶貧」（貧困農家を立地条件の良い場所へ移転させる貧困対策）による移転後の継続的な支援を適切に実施し、大型移転定住区による新型都市化建設を強化する。

### 第二節 脱貧困地区全体の発展レベルの向上

脱貧困地区の特色ある栽培業向上行動を実施し、農産物の生産販売マッチング活動を幅広く実施し、消費支援を拡大し深化させる。西部地区の脱貧困県において一連の郷村振興重点支援県を集中的に支援し、財政、金融、土地、人材、インフラ設備、公共サービス等の面で集中的に支援し、その脱貧困成果および内発的発展能力を強化する。東西部協力およびペアリング支援、中央単位定点支援ならびに民間資本参加支援等のメカニズムを堅持・整備し、東西部協力のペアリング支援関係および支援方式を調整・最適化し、産業協力および労務協力を強化する。

## 第八編 新型都市化戦略の拡充、都市化発展の質の向上

中国の特色ある新型都市化の道を歩むことを堅持し、人を核心とする新型都市化戦略を高度に推進し、都市群、都市圏をよりどころとして大中小都市と小都市の調和的運動、特色ある発展を推進し、より多くの人民・民衆がより質の高い都市生活を享受できるようにする。

### 第二十七章 農業移転人口の市民化の加速

在庫の優先および増分の牽引を堅持し、戸籍制度改革および都市基本的公共サービスの常住人口に対する全面的カバーを統一的に推進する。農業移転人口の市民化に関する政策体系を整備し、農業移転人口の都市への全面的流入を加速する。

#### 第一節 戸籍制度改革の深化

個別の超大都市以外の定住制限を開放・緩和し、経常的居住地による戸籍登記制度を試行する。都市区の常住人口が 300 万人以下の都市における定住制限を全面的に撤廃し、外地と当地の農業移転人口の都市定住の平等を確保する。都市区の常住人口が 300 万人から 500 万人の I 型大都市の定住条件を緩和する。都市区の常住人口が 500 万人以上の超大・特大都市におけるポイント制定住政策を整備し、ポイント項目を簡素化し、社会保険納付年数および居住年数の点数が主な割合を占めるよう確保し、年度居住定員の制限撤廃を奨励する。居住証を媒体とし、居住年数等の条件と連携する基本的公共サービスの提供メカニズムを整備する。地方政府がより多くの基本的公共サービスと手続の利便性を提供することを奨励し、居住証所有者における都市の義務教育、住宅保障等のサービスの実質的享受レベルを高める。

#### 第二節 農業移転人口の市民化メカニズムの整備

財政移転支出と農業移転人口の市民化が連動する関連政策を整備し、均衡性移転支出の配分における常住人口の換算比率を高める。中央財政の市民化奨励資金の配分は、主に省を跨ぐ定住人口の数を根拠に決定する。財政性建設資金による定住受入の比較的多い都市のインフラ設備投資に対する補助メカニズムを構築し、中央予算内における投資への支援を強化する。都市・農村建設用地の年度指標による配分の根拠を調整し、農業移転人口の定住受入数と保障性住宅の提供規模の連動メカニズムを構築する。人口の流動に基づいて人口流入・流出地区の教師、医師等の定員ならびに基本的公共サービス施設の配置を実質的に調整する。都市定住農民の農村土地請負権、宅地使用権、集団収益分配権を法により保障し、農村における財産権移転市場体系を整備し、農家の「三権」の市場化・撤退メカニズムと関連政策を整備する。

## 第二十八章 都市化における空間配置の整備

都市群および都市圏を発展・拡大し、大中小都市の発展方向および建設の重点を種別に指導し、疏密の趣に富み、分業が調和し、機能が整備された都市化の空間構造を形成する。

### 第一節 都市群の一体化発展の推進

都市群の発展促進を手がかりに「両横三縦」（両横：ランドブリッジルートと長江沿いルート。三縦：沿海部、北京－ハルビン－広州、包頭－昆明ルート）の都市化戦略構造を全面的に形成する。京津冀（北京市、天津市、河北省）、長江デルタ、珠江デルタ、成渝（成都市、重慶市）、長江中流等の都市群を最適化・向上させ、山東半島、粵閩浙（広東省、福建省、浙江省）沿海、中原、関中平原（陝西省中央部）、北部湾等の都市群を発展・拡大させる。哈長（ハルビン市、長春市を中心とする都市群）、遼寧省中南部、山西省中部、黔中（貴州省中部）、滇中（昆明市等4都市）、呼包鄂榆（内モンゴル自治区フフホト市、包頭市、オルドス市、陝西省榆林市）、蘭州－西寧、寧夏沿黄（黄河流域）、天山山脈北麓等の都市群を育成・発展させる。都市群の一体化・調和的発展メカニズムとコストの共同負担、利益共有メカニズムを構築・整備し、インフラ設備の調和的配置、産業の分業・調和、公共サービスの共有、生態系の共同構築・環境の共同対策を統一的に推進する。都市群の内部空間構造を最適化し、エコシステムとセキュリティ障壁を構築し、多くのセンター、多くの階層、多くのノードによるネットワーク型都市群を形成する。

### 第二節 近代化都市圏の建設

影響力・牽引力の比較的強い中心都市をよりどころとして、1時間通勤圏の調和的発展水準を高め、一連の同城化（都市の一体化）レベルの高い近代化都市圏を育成・成長させる。都市間鉄道と市域（郊外）鉄道等の軌道交通を基幹として、各種の「行き止まり道路」、「狭窄道路」を開通させ、市内・市外交通の効果的な連結と軌道交通の「四網融合」（高速鉄道の本線、都市間鉄道、市域鉄道、中心都市軌道の4つの交通ネットワークの融合）を推進し、都市圏インフラ設備の接続性・貫通性を高める。都市圏の社会保険と定住ポイントの相互認定、教育と医療資源の共有を奨励し、科学技術イノベーションバウチャーの換金・使用、産業パークと科学研究プラットフォームの協力・共同建設を推進する。条件の整った都市圏において統一的な計画委員会を創設し、計画の統一作成、統一実施の実現を計画し、土地、人口等の統一管理を模索・推進することを奨励する。

### 第三節 超大・特大都市および中心市街地機能の最適化・向上

経済、生活、エコシステム、セキュリティ等の多面的な需要を統一的に考慮し、超大・特大都市の開発建設方式を転換し、超大・特大都市管理におけるリスク制御を強化し、高品質で持続可能な発展を促す。中心市街地の一般性製造業、地域性物流基地、専門市場等の機能および施設、ならびに過度に集中している医療および高等教育等の公共サービス資源を秩

序的に緩和し、開発強度と人口密度を合理的に低減する。グローバルな資源配置、科学技術イノベーションの震源地、ハイエンド産業による牽引機能を強化し、近代的サービス業を主体とし、先進的製造業を支柱とする産業構造をいち早く形成し、総合力と国際競争力を高める。産業・都市融合を整備し、郊外新都市の機能を整備し、多センターによる組織的發展を実現する。

#### 第四節 大都市・中都市における居住性・事業性機能の整備

総合コストが相対的に低いという強みを十分に利用し、超大・特大都市の産業移転および機能緩和を積極的に請け負い、実体経済の発展基盤を強化する。特色ある資源と産業基盤に立脚して製造業の差別化ポジションを確立する。製造業の規模化・クラスター化発展を推進し、土地の状況に合わせて先進的製造業基地、商業・貿易物流センターおよび地域専門サービスセンターを建設する。市政公共設備の配置および機能を最適化し、三級病院（総合的な高度医療サービスを提供する病院）および高等教育機関の大中都市における配置を支援する。文化スポーツの資源供給を増やし、近代的かつ流行の消費シーンを創出し、都市の生活品質を高める。

#### 第五節 県城を重要媒体とする都市化建設の推進

県城（県人民政府の所在地）における弱点の補足・強化を加速し、公共サービス、環境衛生、市政・公共、産業関連等の施設のレベルアップ・能力拡充を推進し、総合請負能力および管理能力を強化する。東部地区における基盤の良好な県城の建設を支援し、中西部および東北部の都市化地区における県城の建設を重点的に支援する。農産物主産区、重点生態機能区における県城の建設を合理的に支援する。県城の建設に対する投融資制度を整備し、財政資金の役割をより良く発揮し、金融資本および民間資本による投資の拡大を導く。条件に適合する県および鎮区の常住人口が20万人以上の特大の鎮において市を設定することを着実かつ秩序的に推進する。区の立地条件、天然資源および発展基盤に応じて、土地の状況に合わせて小城鎮を發展させ、特色ある小鎮の規範的かつ健康な發展を促す。

### 第二十九章 都市品質の全面的向上

都市發展方式の転換を加速し、都市計画の建設管理を統一的に計画する。都市再開發行動を実施し、都市空間構造の最適化および品質の向上を推進する。

#### 第一節 都市發展方式の転換

資源環境容量に従って都市の規模および空間構造を合理的に画定し、都市建設、産業發展、生態系の涵養、インフラ設備および公共サービスを統一的に計画する。機能が複合的で、立体的に開發され、公共交通指向型の集約的でコンパクト型の發展モデルを推進し、地上・地下・空間利用を統一的に計画し、緑化の結節点および公共の自由空間を増やし、住宅を新築

し、街区制を普及する。都市設計および景観管理を推進し、実用的、経済的で、グリーンで美しい新時代の建築方針を実施し、新築高層建築の管理を強化する。都市の再開発を加速し、老朽小区、老朽廠区（工場区）、老朽街区および城中村等の既存区域機能を改造し、老朽化した高層建築の改造を推進し、駐車場および充電ポストを積極的に新築・拡張する。

## 第二節 新型都市建設の推進

都市発展の新理念・新動向に従って都市近代化モデル事業を実施し、居住性があり、革新的で、スマート、グリーンで、人間本位で韌性のある都市を建設する。都市のスマート化レベルを高め、都市高層建築、公共空間、地下パイプライン網等の「一図」(One map:多角的な地理情報の集合)のデジタル化管理および都市運営の統一管理を推進する。都市の「緑環緑廊緑楔緑道」(環状緑地帯、緑の回廊、楔状緑地、環境美化道路)を科学的に計画し、生態系修復および機能完善プロジェクトを実施する。都市公共交通を優先的に発展させ、自転車道、歩道等の徐行網を建設し、スマート建造を発展させ、グリーン建材、プレハブ式建築および鉄骨構造住宅を普及し、低炭素都市を建設する。都市の文脈を引き継ぎ、大規模解体・大規模建設を根絶し、都市に記憶をとどめ、住民に郷愁を覚えさせる。根源からの排出削減、貯蔵・排出の結合、リスクを除去した排出、基準超過・緊急対応型の都市洪水防止・冠水排出体系を建設し、都市の冠水対策において顕著な効果が得られるよう推進する。公共施設の暴風雨、干害および地質災害への対応能力を強化し、公共施設および建築の緊急避難機能を整備する。バリアフリー環境の建設を強化する。都市建設の資金源ルートを拡大し、期間が適合し、ルートが多角的で、財務の持続可能な融資メカニズムを構築する。

## 第三節 都市管理水準の向上

党の建設による指導、重心の下部移動、科学技術による能力の活性化を堅持し、都市管理の科学化・精細化・スマート化レベルをたゆみなく向上させ、市全域における社会管理の近代化を推進する。都市管理体制を改革・整備する。「街郷吹哨、部門報到、接訴即辦」(現場通報に部門が即座に対応)等の末端管理メカニズムの経験を普及し、資源、管理、サービスが街道(基層行政単位)・社区に降下するよう推進し、近代的社区の建設を加速する。デジタル技術を運用して都市管理手段、管理モデル、管理理念の革新を推進し、民衆のニーズを正確かつ効率的に満たす。不動産サービスの監督管理を強化し、不動産サービスのカバー率、サービス品質および標準化レベルを高める。

## 第四節 住宅市場体系および住宅保障体系の整備

住宅は居住するためのもので投機対象ではないという位置づけを堅持し、多くの主体による供給、多くのルートによる保障、賃貸・購入の並行する住宅制度の構築を加速し、全人民に住居があり、職住のバランスが取れるようにする。土地の状況に合わせ、多くの政策が並行するよう堅持し、都市政府の主体責任を強化し、地価、住宅価格およびその予測を安定

させる。住宅と土地の連動メカニズムを構築し、不動産金融のコントロールを強化し、住宅税収による調節作用を発揮し、合理的な自己居住のニーズを支援し、投資・投機的ニーズを封じ込める。住宅賃貸市場の育成および発展を加速し、在庫住宅資源を効果的に活用し、都市賃貸住宅の供給を協力的かつ効果的に拡大し、長期賃貸政策を整備し、賃貸・購入住宅を公共サービスの享受において着実に同等の権利が得られるようにする。住宅賃貸法規の建設を加速し、賃貸市場の監督管理を強化し、借借人と賃貸人の合法的権利を保障する。保障性住宅の供給を効果的に増やし、住宅保障の基礎性制度および支援政策を整備する。人口流入が多く、不動産価格が高い都市を重点に保障性賃貸住宅の供給を拡大し、困窮群と新市民の住宅問題の解決に注力する。賃貸住宅用地計画を単独で作成し、集団建設用地および企業・事業単位の自己所有・休眠土地を利用した賃貸住宅の建設を模索し、非住宅建物の保障性賃貸住宅への改修を支援する。土地譲渡所得分配メカニズムを整備し、財政・税務・金融支援を拡大する。土地の状況に合わせて共有財産権住宅を発展させる。基本保障および非基本保障の関係を適切に処理し、住宅保障方式を整備し、保障対象、参入条件、撤退管理等の政策を整備する。住宅積立金制度を改革・整備し、預金、使用、管理および運用メカニズムを整備する。

<b>コラム 11 新型都市化建設プロジェクト</b>	
<b>01 都市圏建設</b>	中心都市にあつて影響・牽引作用が強く、周辺都市との同化レベルの高い地区において一連の近代化都市圏を育成、インフラ設備の相互利用、公共サービスの相互承認・共有を推進。
<b>02 都市再開発</b>	2000 年末までに建設された 21 万 9,000 の城鎮老朽小区の改造を完了、大都市の老朽廠区（工場区）の改造を基本的に完了、一連の大型老朽街区を改造。土地の状況に応じて一連の城中村を改造。
<b>03 都市洪水対策</b>	31 の重点洪水対策都市および大型河川沿岸・沿線都市を重点に、都市遊水池空間、堤防、護岸、河道、洪水対策プロジェクト、排水管網等の洪水防止・冠水排出設備をレベルアップ・改造。土地の状況に応じて海綿都市（スポンジシティ）を建設、都市の深刻な冠水・浸水しやすい区間を全て排除。
<b>04 県城における不足の補完</b>	県城（県人民政府の所在地）、県級市街地および超大型鎮における不足の補完。総合病院、疾病制御センター、介護センター、幼稚園、市政配管網、市政交通、駐車場、充電設備、汚水ごみ処理場および産業プラットフォーム付帯設備の整備。県城 120 カ所で不足補完モデル事業の任務を高品質に完了。
<b>05 近代的社区の育成</b>	

社区の介護・託児、医療衛生、文化・スポーツ、物流配送、コンビニ・マーケット、家事・不動産等サービスのネットワークおよびオンラインプラットフォームを整備、都市社区総合サービス施設の全面的網羅を実現。大学生のボランティア活動計画を実施、城鎮の常住人口1万人当たりの社区労働者18人を実現。

#### 06 都市と農村の融合的発展

嘉興・湖州、福州東部、広州清遠、南京・無錫・常州、済南・青島、成都西部、重慶西部、西安・咸陽、長春・吉林、許昌、鷹潭等の国家都市・農村融合發展試験区を建設、改革権限の付与および政策の集約を強化。

### 第九編 地域經濟の配置の最適化、地域の協調的発展の促進

地域の重大戰略、地域協調發展戰略および主体機能区戰略を高度に実施し、地域の協調發展体制メカニズムを整備し、質の高い發展による地域經濟の配置および国土空間の支援体系を構築する。

#### 第三十章 国土空間の開発保護構造の最適化

資源環境容量を高度に実施し、各地区の比較的優位性を發揮させ、各種要素の合理的流動および効率的集約を促す。主体機能が顕著で、長所を相互に補い、質の高い發展による国土空間の開発保護の新たな構造の形成を推進する。

##### 第一節 主体機能区制度の整備および実施

空間構造の変化の動向に順応し、重大インフラ設備、重大生産能力および公共資源の配置を最適化し、都市化地区の發展レベルを種別に向上させ、農業生産が穀物生産機能区、重要農産物生産保護区および特色ある農産物の優勢区に集約するよう推進する。生態系の安全保障体系を最適化し、都市化地区、農産物主産区、生態機能区の三大空間による構造を着実に形成する。主体機能区の区分を細分化し、主体機能の位置づけに従って政策単元を区分し、重点開發地区、生態脆弱地区、エネルギー資源富化地区等に対して差別化政策を策定し、分類別に正確な施策を行う。空間發展の統一的調和を強化し、国家重大發展戰略の具体化・実施を保障する。

##### 第二節 高品質な發展のための重要な動力源の開拓

中心都市および都市群等の經濟發展の優位な地域を重点に經濟および人口容量を増強し、全国の經濟効率の全体的向上を牽引する。京津冀、長江デルタ、粵港澳大湾区を重点にイノベーション発信能力およびグローバルな資源配置能力を向上し、質の高い發展を牽引する第一編隊の構築を加速する。中西部の条件のある地区において、中心都市を牽引役に都市群の機能を向上させ、工業化・都市化のプロセスを加速し、質の高い發展のための重要地域を

形成する。資源流動における障害を排除し、行政区画の設置を最適化し、中心都市の総合容量および資源最適化配置能力を高め、地域発展への影響・牽引作用を強化する。

### 第三節 重要機能性区域の保障能力の向上

農産物主産区、重点生態機能区、エネルギー資源富化地区および辺境地区等の戦略的機能を担当する区域を支柱として国の食糧安全、生態安全、エネルギー安全および国境の安全を着実に保護し、動力源地区と共に質の高い発展のための動力系統を構築する。農産物主産区における農業生産能力の増強を支援し、生態機能区において発展の重点を生態環境の保護ならびにエコ製品の提供に置くよう支援し、生態機能区の人口が着実かつ秩序的に都市化地区に移転し、かつ、定住するよう支援する。エネルギー開発構造および輸送構造を最適化し、エネルギー資源総合開発利用基地の建設を強化し、国内のエネルギー供給保障レベルを高める。辺境地区の発展能力を増強し、人口および経済へのサポートを強化し、民族の団結と辺境の安定を促す。公共資源配置メカニズムを整備し、重点生態機能区、農産物主産区、辺境地区等に対して有効な移転支出を提供する。

## 第三十一章 地域重大戦略の高度な実施

戦略目標の実現および指導・牽引能力の向上に焦点を当て、地域重大戦略が新たな突破的な進展を得るよう推進する。地域間の融合・相互作用、融通・補充を促す。

### 第一節 京津冀の調和的発展の加速

北京における非首都機能の「要所」を迅速に解消し、機能解消の政策体系を構築し、一連のシンボリックな解消プロジェクトを実施する。雄安新区の高水準・高品質な建設を行い、発進区と始動区の建設を加速し、管理体制の革新を推進する。北京城市副中心を高品質に建設し、河北省三河、香河、大廠の三縣市との一体化発展を促す。天津滨海新区の高質量な発展を推進し、張家口における首都水源涵養機能区および生態環境支援区の建設を支援する。北京科学技術イノベーションセンターにおける基礎研究およびオリジナリティ・イノベーション能力を向上し、中関村国家自主イノベーションモデル区に先行的作用を発揮させ、京津冀の産業チェーンとイノベーションチェーンの高度な融合を推進する。「軌道上の京津冀」を基本的に完成させ、空港群・港湾群の協調レベルを高める。大気汚染の共同防止・共同制御を深化させ、華北における地下水の過剰揚水および地盤沈下の総合対策を強化する。

### 第二節 長江経済ベルトの発展の全面的推進

生態系の優先、グリーン発展および大規模保護の共同強化、大規模開発の不実施を堅持し、生態環境の保護と経済発展を調和的に推進し、人と自然の調和的共生による美しい中国の模範を形成する。生態環境の顕著な問題の是正を持続的に推進し、長江全流域の単元精細化に基づく区分管理を推進し、都市・農村の汚水・ごみの処理、産業汚染対策、農業の非特定

汚染源の対策、船舶汚染対策、鈹滓ダム汚染対策等のプロジェクトを実施する。グリーン発展モデルを高度に実施し、赤水河流域の生態環境保護を推進する。長江で10年間の禁漁を実施する。長江大動脈の建設に関して、総合交通運輸体系を総合的に設計し、三峡ハブのボトルネック・制約を解消し、沿江高速鉄道および貨物鉄道の建設を加速する。産業の相乗的連動による全体的優位性を発揮し、グリーン産業体系を構築する。長江の文化財および文化遺産を適切に保護する。

### 第三節 粵港澳大湾区建設の積極的かつ着実な推進

粵港澳（広東省・香港・マカオ）における産学研の相乗的発展を強化し、広深港（広州・深圳・香港）、広珠澳（広州・珠海・マカオ）の科学技術イノベーション回廊ならびに深港河套、粵澳横琴の科学技術イノベーション極点による「両廊两点」（二つの回廊、二つのポイント）構造体系を整備し、総合性国家科学センターの建設を推進し、イノベーション要素の境界間移動に利便性を提供する。都市間鉄道の建設を加速し、港湾および空港機能の配置を統一的に計画し、水上輸送および航空資源の配置を最適化する。通関モデル改革を深化させ、人員、貨物、車両の敏捷かつ効率的な移動を促す。内地と香港・マカオ間の専門資格相互認定範囲を拡大し、重点分野における規則の整合、制度のマッチングを高度に推進する。香港・マカオの青年が大湾区および内地の都市において進学・就職・創業するのに利便性を提供し、粵港澳青少年交流の優良ブランドを構築する。

### 第四節 長江デルタの一体化発展レベルの向上

国際的な先進的科学技術イノベーション能力および産業体系に照準を合わせ、長江デルタ G60 科学技術イノベーション回廊および沿滬寧（滬寧高速道路沿線）産業イノベーションベルトの建設を加速し、長江デルタ地区におけるグローバルな資源能力および全国の発展を牽引する能力を高める。インフラ設備の相互利用を加速し、長江デルタの地級およびそれ以上の都市における高速鉄道の全面的網羅を実現し、港湾群の一体化管理を実現する。上海市虹橋を国際開放拠点（ハブ）として構築し、上海自由貿易試験区の臨港新片区の開放型経済集積機能を強化し、滬蘇浙皖自由貿易試験区（上海市・江蘇省・浙江省・安徽省）との連動的発展を深化させる。公共サービスの利便性の共有を加速し、優良教育および医療衛生資源の配置を最適化する。生態環境の共同保護・管理を推進し、長江デルタ生態グリーン一体化発展モデル区を高水準に建設する。

### 第五節 黄河流域の生態系保護および高品質な発展の着実な推進

上流の重点生態系の保護および修復を強化し、三江源（青海省南部にある長江、黄河、メコン川源流の集水域）の「中華水塔」（給水塔）を徐々に完成させ、甘南、ノルガイ（若爾蓋）等の地域における水源涵養能力を高める。中流の黄土高原における水土流失対策モデルを革新し、小流域の総合管理、乾地農法の棚田および砂防ダムの建設を積極的に行う。下流

の二級懸河（天井川）対策および河岸区総合対策を推進し、黄河湿地の保護および修復を強化する。汾渭平原、河套灌区等の農業の非特定汚染源による汚染対策を実施し、黄河沿岸線内の工業企業を整理・統合し、黄河沿線都市・農村の污水处理施設および関連パイプライン網の建設を強化する。高度節水・水使用制御行動を行い、水資源の開発利用強度を低減する。石炭開発の強度を合理的に管理し、エネルギー資源の一体化開発利用を推進し、鉱山における生態系の修復を強化する。中心都市と都市群の発展構造を最適化し、黄河沿線の県城および郷村の建設を統一的に計画する。黄河文化遺産系統保護プロジェクトを実施し、国際的に影響力のある黄河文化観光ベルトを構築する。黄河流域に生態系保護区および高品質な発展の先行区を建設する。

## 第三十二章 地域協調発展戦略の高度な実施

西部大開発、東北地区の全面的振興、中部地区の台頭、東部地区の率先的な発展を高度に推進する。特殊類型地区の急速な発展を支援し、発展の中に相対的なバランスを促す。

### 第一節 西部大開発における新構造形成の推進

措置を強化して西部大開発を推進し、政策の正確性と有効性を着実に高める。一連の重大生態プロジェクトを高度に実施し、重点区域総合対策を実施する。「一帯一路」建設に積極的に溶け込み、主要道路の建設を強化・開放し、内陸の多層的開放プラットフォームを構築する。西部地区におけるインフラ設備投資を拡大し、特色ある優位な産業の発展を支援し、エネルギーを集中して脱貧困攻略の成果を強化し、教育、医療衛生等の民生分野の弱点を補う。成渝地区双城経済圏の建設を推進し、全国的に影響のある重要な経済センター、科学技術イノベーションセンター、改革開放の新たなポジション、高品質な生活による住みやすい地を構築し、関中平原における都市群の建設レベルを高め、西北地区と西南地区の協力・相互作用を促す。新疆ウイグル自治区における国家「三基地一通道」（大型石油・天然ガス基地、大型石炭・火力発電・石炭化学工業基地、大型風力発電基地ならびに国家エネルギー資源陸上大ルート）の建設を支援し、チベットにおいて南アジアに開放する重要なルートを建設することを支援する。年間降水量 400mm の等値線の西側区域の保護・発展を促す。

### 第二節 東北地区の振興における新たなブレイクスルーの推進

国家・国防、食糧、生態系、エネルギーならびに産業安全の維持という戦略の高度から政策の統一的計画を強化し、重点的なブレイクスルーを実現する。政府職能の転換を加速し、国有企業改革の攻略を深化させ、ビジネス環境の最適化に注力し、民間経済を大いに発展させる。遼寧沿海経済ベルトを構築し、長吉図開発開放先導区を建設し、ハルビンの対ロシア協力ならびに開放レベルを高める。近代的農業の発展を加速し、国の食糧安全を保障する「安定装置」を構築する。生態資源の保護を強化し、祖国の新疆ウイグル自治区北部における生態系の安全保障を徐々に完成する。設備製造業等の伝統的に優位な産業を改造・向上さ

せ、新興産業を育成し成長させ、寒地の冰雪観光、エコツーリズム等の特色ある産業を大いに発展させ、国際的に影響力のある冰雪観光ベルトを構築し、新たなバランスの取れた発展・産業構造ならびに競争上の優位性を形成する。さらに吸引力のある人材集積措置を実施する。東部地区とのペアリング協力を深化させる。

### 第三節 中部地区の台頭という新たな局面の開拓

重要な先進的製造業基地の構築、重要分野の自主イノベーション能力の向上、内陸地区における開放の要衝の建設、ならびに生態系のグリーン発展構造の強化に注力し、中部地区の急速な台頭を推進する。先進的製造業を強化し成長させ、長江、京広、隴海、京九等の沿線において一連のミドルエンド・ハイエンド産業クラスターを建設し、新興産業の配置および移転を積極的に請け負う。長江中流都市群の調和的発展を推進し、武漢、長株潭都市圏の建設を加速し、全国の重要な成長拠点を構築する。食糧の生産基盤を強化し、農業の総合効率および競争力を高め続け、近代的農業の発展を加速する。生態環境の共同保護・共同対策を強化し、生態系の安全保障の構築に注力する。淮河、漢江生態経済ベルトの川上・川下における協力と連動的発展を支援する。対外開放ルートの建設を加速し、内陸地区開放プラットフォームを高水準・高水準に建設する。公共サービス保障、特に公衆衛生等の重大突発事件への対応能力を高める。

### 第四節 東部地区における近代化の加速の奨励

イノベーション要素の集積という強みを発揮し、イノベーションの牽引によるブレイクスルーの実現を加速し、東部地区が率先して高品質な発展を実現するよう推進する。世界レベルの先進的製造業クラスターの育成を加速し、新興産業と近代的サービス業の発展を牽引し、要素生産効率を高め、産業のレベルアップを率先して実現する。国際経済協力と競争により高いレベルで参加し、対外開放の新たな強みを構築し、全方位的な開放型経済体系を率先して構築する。深圳における中国の特色ある社会主義先行モデル区、浦東における社会主義近代化建設指導区、浙江における高品質発展建設共同富裕モデル区の建設を支援する。山東における新旧エンジン転換総合試験区の建設を高度に推進する。

### 第五節 特殊類型地区の発展の支援

旧革命根拠地の振興を統一的に推進し、土地の状況に合わせて特色ある産業を発展させ、「紅色文化」（共産党革命聖地の文化）を伝承し、発揚させる。「贛閩粵原中央蘇区」（江西省、福建省、広東省の旧中央ソビエト区）における高品質な発展モデルを支援し、陝甘寧（陝西・甘粛・寧夏）、大別山、左右江、川陝（四川・陝西）、沂蒙等の旧革命根拠地のグリーン・イノベーション発展を推進する。生態退化地区の総合対策および生態脆弱地区の保護修復を推進し、卒節試験区の建設を支援する。資源型地区における持続可能な発展モデル区およびモデル転換イノベーション試験区の建設を推進し、石炭採掘による地盤沈下区の総合対

策および独立鉦工業区の改造・レベルアッププロジェクトを実施する。古くからの工業基地における製造業の競争上の優位性の再構築を推進し、産業モデル転換・レベルアップモデル区を建設する。国有営林場・森林地区のインフラ設備を改善する。多くの措置により高海拔地区における民衆の生産・生活の困難を解決する。辺境の産業を興し、辺境の民を豊かにする政策ならびに辺境を安定させる政策を推進し、辺境地区の生産・生活の条件を大いに改善する。辺境沿いの城鎮体系を整備し、辺境における通関地の建設を支援し、辺境到達村鎮および辺境到達ルート of 建設を加速する。辺境貿易の革新・発展を推進する。重点辺境地区の発展に対する正確な支援を強化する。

<b>コラム 12 辺境地区発展プロジェクトの促進</b>	
<b>01 辺境都市・農村</b>	辺境都市・農村機能の整備、満洲里、寛甸、輝春、綏芬河、東興、騰冲、米林、塔城、コクダラ（可克達拉）等の辺境都市・農村における許容能力向上の重点的支援。
<b>02 国境周辺村落</b>	辺境村落のインフラおよび公共サービス施設を整備。国境周辺新村を約 200 村新規に建設、国境周辺の自然村の道路、電力、通信、郵政、テレビ・ラジオの普及を実現。
<b>03 国境沿い・国境周辺道路</b>	集安－桓仁、琿春－圈河、瀘水－騰冲、メトク（墨脱）－ザユル（察隅）－滇蔵界、チンギル（青河）－コクトカイ（富蘊）－アルタイ（阿勒泰）、ブルンコル（布倫口）－クンジュラブ（紅其拉甫）、バルクル（巴里坤）－老爺廟、エレンホト（二連浩特）－賽罕塔拉等の国境沿い・国境周辺道路の建設。
<b>04 辺境空港</b>	タシュクルガン（塔什庫爾干）、隆子、綏芬河等の空港を建設。延吉空港を移転。国境汎用空港約 20 カ所を建設。
<b>05 辺境通関地</b>	里孜、黒河、同江、黒瞎子島に通関地を建設。吉隆、樟木、磨憨、コルガス（霍爾果斯）、アラタウ（阿拉山口）、満洲里、エレンホト（二連浩特）、瑞麗、友誼関、クンジュラブ（紅其拉甫）、甘其毛都、策克、トルガルト（吐爾尕特）、エルケシュタム（伊爾克什坦）の通関地を改造・レベルアップ。

#### 第六節 地域協調発展体制のメカニズムの整備

地域戦略の統一的計画、市場の一体化発展、地域協力・相互支援、地域間利益補償等のメカニズムを構築・整備し、発達地区と未開発地域、東中西部地区と東北地区の共同発展をより良く推進する。地域協力のレベルと水準を高め、省間の境界地区における統一計画、統一管理、協力・共同建設、利益共有のための協力の新たなメカニズム構築の模索を支援する。財政移転支出による未開発地域の支援メカニズムを整備し、基本的公共サービスの均等化

を着実に実現し、人材の西部および苦難に満ちた辺境地区への移動を導く。地域協力と利益調節のメカニズムを整備し、流域の川上・川下、食糧主産区・主販売区、資源輸出地・輸入地の間でさまざまな形式の利益補償を実施するよう支援し、産業パークおよび飛び地経済等の利益共有モデルの模索を奨励する。中華民族の共同体意識の形成に焦点を当て、民族地区の発展に対する支援を強化する。民族団結進歩宣伝教育を全面的に、高度に、かつ持続的に実施し、各民族の往来・交流・融合を促す。

### 第三十三章 海洋の経済発展空間の積極的な開拓

陸と海の統一的計画、人と海の調和、協力・ウィンウィンを堅持する。海洋の生態保護、海洋の経済発展および海洋の権利保護を調和的に推進し、海洋強国の建設を加速する。

#### 第一節 近代的海洋産業体系の建設

海洋エンジニアリング、海洋資源、海洋環境等の分野において一連の重要コアテクノロジーのブレイクスルーを実現する。海洋エンジニアリング設備、海洋バイオ医薬産業を育成・拡大し、海水淡水化および海洋エネルギーの大規模利用を推進し、海洋文化観光の開発レベルを高める。近海におけるグリーン養殖の配置を最適化し、海洋牧場を建設し、持続可能な遠洋漁業を発展させる。一連の高品質な海洋経済発展モデル区および特色化海洋産業クラスターを建設し、北部、東部、南部の三大海洋経済圏の発展レベルを全面的に高める。沿海経済ベルトを支柱として、周辺国との海洋関係協力を深化させる。

#### 第二節 持続可能な海洋生態環境の構築

沿海、流域、海域の調和的・一体的総合管理体系の構築を模索する。海洋埋め立ての管理・コントロールを厳格にし、海岸帯の総合管理と臨海湿地の保護を強化する。河口汚染物質の排出総量規制範囲を拡大し、河口・河流断面の水質を保障する。重点海域総合管理の推進を加速し、流域－河口－沿岸海域の汚染対策連動メカニズムを構築し、美しい海湾の保護と建設を推進する。海洋における原油流出、危険化学物質の漏洩等の重大な環境リスクを防ぎ、海洋自然災害および突発的環境事件への対応能力を高める。海岸線の保護、海域および無人海島の有償使用制度を整備し、海岸建築退縮線制度ならびに海洋生態環境損害賠償制度を模索する。自然海岸線の保有率が35%を下回らないようにする。

#### 第三節 世界の海洋管理への高度な関与

藍色伙伴关系（ブルーパートナーシップ）を積極的に発展させ、国際海洋管理のメカニズムと関連規則の制定ならびに実施に高度に関与し、公正かつ合理的な国際海洋秩序の建設を推進し、海洋運命共同体の構築を推進する。沿海国との海洋環境モニタリングおよび保護、科学研究および海上捜索・救助等の分野における実務的協力を深化させ、深海の戦略性資源および生物多様性の調査・評価を強化する。北極の実務的協力に関与し、「氷上シルクロード

ド」を建設する。南極保護への関与および利用能力を高める。情勢の検討評価、リスク防止および法理上の闘争を強化し、海事司法の構築を強化し、国家海洋権益を断固として保護する。海洋基本法の立法を秩序的に推進する。

## 第十編 社会主義的先進文化の発展、国家の文化ソフトパワーの向上

マルクス主義の意識形態分野における指導的地位を堅持し、文化的な自信を固める。社会主義核心価値観の指導による文化建設を堅持し、旗印を上げ、民心を集め、新時代の人物を育成し、文化を興し、イメージを伸ばすという使命・任務をめぐり、人民の文化的ニーズの充足と人民の精神力を強化の統一を促し、社会主義文化強国の建設を推進する。

### 第三十四章 社会文明レベルの向上

社会主義精神文明の建設を強化し、社会主義核心価値観を育成・実践する。新時代の要求に適應する思想観念、精神状態、文明・風格、行動規範の形成を推進する。

#### 第一節 理想・信念教育の常態化・制度化の推進

習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想の学習・教育を高度に実施し、党のイノベーション理論を利用して全党を武装し、人民を教育する業務体系を整備する。「初心を忘れず、使命を銘記する」制度および長期メカニズムを構築・整備し、思想政治業務を強化・改善する。中国の特色ある社会主義および中国の夢の宣伝教育を引き続き実施し、党史、新中国史、改革开放史、社会主義発展史の教育を強化する。愛国主義、集団主義、社会主義教育を強化し、革命文化の研究解釈および宣伝教育を強化し、党と人民による各歴史時期の奮闘において形成された偉大な精神を発揚する。社会主義核心価値観の法律政策体系を整備・発揚し、社会主義核心価値観の要求を法治建設および社会管理に融合させ、国民教育、精神文明の創建、文化製品の創作・生産の全プロセスにおいて体現する。青少年の理想・信念教育における全体把握・共同管理メカニズムを整備する。

#### 第二節 中国の特色ある哲学・社会科学の発展

習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想の全体性・系統性研究、出版・普及、宣伝・解釈を強化し、マルクス主義の中国化、時代化、大衆化を推進する。マルクス主義の理論研究および建設プロジェクトを高度に実施し、習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想研究センター（院）、中国の特色ある社会主義理論体系研究センター等の建設を推進する。「学習強国」等の学習プラットフォームを適切に建設し、使用する。中国の特色ある哲学・社会科学の学科体系、学術体系および発言体系を構築し、哲学・社会科学イノベーションプロジェクトを実施し、中国の特色ある新型シンクタンクの構築を強化する。

### 第三節 中華優秀伝統文化の伝承・発揚

中華優秀伝統文化伝承発展プロジェクトを高度に実施し、重要文化および自然遺産、無形文化遺産の系統的保護を強化し、中華優秀伝統文化の創造性の転化、イノベーション性の発展を推進する。文化財の科学技術イノベーションを強化し、中華文明の由来の探索および考古中国プロジェクトを実施し、中華文化資源の全面調査を実施し、文化財および古籍の保護・研究・利用を強化し、革命文化財および紅色遺跡の保護を推進し、流出文化財の探索・返還制度を整備する。長城、大運河、長征、黄河等の国家文化公園を建設し、世界文化遺産、文物保護単位、考古遺跡公園、歴史文化名城・名鎮・名村の保護を強化する。無形文化遺産の保護伝承体系を整備し、各民族の優秀な伝統手工芸の保護および伝承を強化する。

### 第四節 公民の文明素養の持続的向上

公民の道德建設を推進し、社会の公衆道德、職業道德、家庭の美德、個人の品德の建設を大いに実施する。国家勲章、国家荣誉称号の獲得者ならびに時代の鑑、道德的模範、最も美しい人物、身の善人の宣伝学習を実施する。文明創設プロジェクトを実施し、新時代文明実践センターの建設を拡大し、文明都市、文明村鎮、文明単位、文明キャンパス、文明家庭の選定・表彰を科学的・規範的に行い、未成年者の思想道德の建設を深化させる。市民公約、郷規民約、学生心得、団体規則等の社会規範を整備し、不徳行為の懲戒メカニズムを構築する。信義誠実の文化を発揚し、信義誠実の社会を建設する。ボランティアサービス配慮行動を広く実施する。刻苦奮闘および勤勉節約を提唱し、労働・創造・幸福をテーマとする宣伝教育を実施する。インターネット文明の建設を強化し、積極的かつ健康的なインターネット文化を発展させる。

## 第三十五章 公共文化サービス水準の向上

人民のために奉仕し、社会主義のために奉仕する方向性を堅持し、百花斉放、百家争鳴の方針を堅持する。公共文化サービス体系の建設および体制メカニズムの革新を強化し、中華文化の伝播・普及および文明の交流・相互参考を強化し、人民の文化的権利をより良く保障する。

### 第一節 優秀な文化作品の創作・生産・伝播の強化

質の向上を文芸作品の生命線とし、文芸の独創能力を高める。文芸作品品質向上プロジェクトを実施し、重大な現実、重大な革命、重大な歴史題材の創作・企画の組織的メカニズムを整備する。農村、児童等を題材とした創作を強化し、時代の新たな情勢を反映し、人民の新たな創造を謳歌する文芸の名品をたゆみなく発表する。文化製品の創作・生産、伝播・指導、宣伝・普及のインセンティブ制度および評価体系を構築・整備し、健康かつ清朗な文芸エコシステムの形成を推進する。文化人材の育成を強化し、ハイレベルな創作人材および芸術性も人格も高い名人・巨匠を養成する。

## 第二節 公共文化サービス体系の整備

都市・農村文化資源の配置を最適化し、都市・農村公共文化サービス体系の一体化建設を推進する。文化惠民プロジェクトを実施し、基層総合性文化サービスセンターの機能を高め、群衆性文化活動を広く実施する。公共図書館、文化館、美術館、博物館等の公共文化施設の無料開放およびデジタル化発展を推進する。メディアの高度融合を推進し、新型主流メディアを強化する。緊急報道体系を整備し、「智慧広電固辺プロジェクト」（スマートラジオ・テレビの辺境地区強化）および郷村プロジェクトを実施する。アーカイブス事業を発展させる。全国民の読書を高度に推進し、「書香中国」を建設し、農村における映画放映の最適化・レベルアップを推進する。公共文化サービス運営メカニズムを革新し、民間資本による公共文化サービスの供給および施設の建設・運営への関与を奨励する。

## 第三節 中華文化の影響力の向上

対外文化交流および多層的な文明対話を強化し、国際的な普及を革新・推進する。オンライン・オフラインを利用して中国の物語を適切に話し、中国の声をよく伝え、民心の相通を促す。「感知中国」、「走読中国」、「視聴中国」行動を実施する。中国文化年（節）、観光年（節）を適切に行う。中国語普及プラットフォームを建設し、中国言語文化の世界的普及体系および国際中国語教育標準体系を構築する。

## 第三十六章 近代的な文化産業体系の整備

社会公益を最優先とし、社会効益と経済効益を統一し、近代的な文化産業体系および市場体系を整備する。

### 第一節 優良文化製品の供給拡大

文化産業のデジタル化戦略を実施し、新型文化企業、文化業態、文化消費モデルの発展を加速し、デジタルクリエイティブ、インターネット視聴、デジタル出版、デジタル娯楽、オンライン放映等の産業を拡大する。超高精細テレビ番組の制作・放映能力の向上を加速し、テレビチャネルの高精細化改造を推進し、没入型映像、クラウド放映等の実用を推進する。文化ブランド戦略を実施し、一連の影響力、代表性のある文化ブランドを構築する。基幹文化企業を育成し、文化産業パークを規格化・発展させ、地域文化産業ベルトの建設を推進する。対外文化貿易を積極的に発展させ、海外文化市場を開拓する。優秀伝統文化製品およびテレビドラマ、ゲーム等のデジタル文化製品の「走出去」（対外輸出）を奨励し、国家文化輸出基地の建設を強化する。

### 第二節 文化および観光の融合的発展の推進

「以文塑旅、以旅彰文」（文化により観光を創出し、観光により文化を表彰すること）を

堅持し、独自の魅力ある中華文化観光体験を構築する。大衆観光およびスマート観光を高度に発展させ、観光商品体系を革新し、観光消費体験を改善する。地域の観光ブランドおよびサービスの統合を強化し、一連の文化的含蓄に富んだ世界レベルの観光景観区およびリゾート区を建設し、一連の文化的特色の鮮明な国家級観光レジャー都市および街区を構築する。紅色観光、文化遺産観光、観光演芸等の革新・発展を推進し、リゾート・レジャー、鄉村観光等のサービス品質を向上させ、大型客船・水上バス、低空観光等の発展政策を整備する。観光インフラおよび集散体系を整備し、観光トイレ革命を推進し、スマート景観区の建設を強化する。観光サービス品質評価体系を構築し、オンライン観光経営サービスを規範化する。

### 第三節 文化体制改革の深化

文化管理体制および生産経営メカニズムを整備し、文化ガバナンスの機能を高める。国有文化資産の管理体制メカニズムを整備し、公益性文化事業単位の改革を深化させ、公共文化機関の法人ガバナンスの構造改革を推進する。国有文化企業のカテゴリ改革を深化させ、国有文芸院団の改革および映画配給制の改革を推進する。文化市場の総合的法律執行体制を整備し、未成年者のインターネット保護、情報ネットワークにおける伝播・視聴等の分野の法律法規を制定する。

<b>コラム 13 社会主義文化繁栄発展プロジェクト</b>	
<b>01 中国の特色ある社会主義理論の出版・普及</b>	『習近平談治國理政』（和訳『習近平 國政運営を語る』）、『習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想の学習問答集』、『分野別学習綱要』等の理論の書籍シリーズの編集・出版。共産党史、新中国史、改革開放史、社会主義発展史の規範的教材の編集・出版。海外向け翻訳出版および宣伝・普及の強化。
<b>02 文芸優秀作品の創作</b>	精神文明建設「五つの一プロジェクト」（演劇、テレビドラマ、書籍、論文、映画の5つの分野で1作ずつの優良作品を選ぶプロジェクト）、舞台芸術、映画・テレビ優秀作品、優秀台本、美術品の創作・収蔵、重要出版等のプロジェクトの実施。現代文学・芸術の創作、中華文化新メディアの普及、ドキュメンタリー映画の創作・放映、地方戯曲の伝承・発展、ネットワーク文芸の創作・普及等の重大プロジェクトの実施。
<b>03 全メディアによる放映およびデジタル文化</b>	国、省、市、県の4級の融合メディアセンター（プラットフォーム）建設の推進。国家有線テレビネットワークの統合および5G一体化発展の推進。文化遺産データの分類・収集・整理、国家文化ビッグデータ体系の構築。出版融合発展プロジェクトの実施。
<b>04 文化遺産の保護・伝承</b>	河南省安陽市・殷墟遺跡、漢長安城遺跡（西安市）、隋唐代の洛陽城および重要石窟寺

<p>等の遺跡保護の強化。江西省の漢代海昏侯国、河南省仰韶村遺跡、良渚古城、石峁、陶寺、三星堆、曲阜魯国故城等の国家考古遺跡公園を建設。国家重点区域考古標本倉庫 20 カ所、国家級文化生態保護区 30 カ所ならびに国家級無形文化遺産館 20 カ所を建設。</p>
<p><b>05 中華典籍の整理・出版</b></p> <p>中華典籍 300 種を整理・出版。『永樂大典』、敦煌文献等の重点古籍の系統的保護・整理・出版を計画。国家古籍デジタル化プロジェクトを実施。校訂本『二十四史』および清史稿の改訂等の重大出版プロジェクトを推進。復興文庫の建設を推進、新編中国通史編纂プロジェクト、中華民族往来・交流・融合史編纂プロジェクトを始動。</p>
<p><b>06 重大文化施設の建設</b></p> <p>中国共産党歴史展覽館、中央档案馆新館、国家版本館、国家文献保存庫、故宮博物院北院区、国家美術館、国家文化遺産科学技術イノベーションセンターの建設。</p>
<p><b>07 観光目的地の品質向上</b></p> <p>海南国際観光消費センター、粵港澳大湾区世界級観光目的地、長江国際黄金観光ベルト、黄河文化観光ベルト、杭黄自然生態・文化観光回廊、巴蜀文化観光回廊、桂林国際観光景勝地の建設。観光客向けサービス、駐車場および充電施設、交通、通行量モニタリング管理等の施設の整備。</p>

## 第十一編 グリーン発展の推進、人と自然の調和的共生の促進

「緑の山河は金山・銀山にほかならない」という理念を堅持する。自然を尊重し、自然に順応し、自然を保護することを堅持し、節約の優先、保護の優先、自然回復を主体とすることを堅持する。持続可能な発展戦略を実施し、生態文明分野の統一的調和メカニズムを整備し、生態文明体系を構築し、経済・社会発展の全面的なグリーン転換を推進し、美しい中国を建設する。

### 第三十七章 生態系の質および安定性の向上

山、水、林、田、湖、草の系統的管理を堅持し、生態系の自己修復能力および安定性の向上に注力し、自然・生態系の安全境界をしっかりと守り、自然・生態系の全体的な質の改善を促す。

#### 第一節 生態系の安全保障体系の整備

国土の空間計画および用途管理・制御を強化し、生態保護レッドライン、永久基本農地、都市開発境界ならびに各種海域保護線を確定し、実施する。国家重点生態機能区、生態保護レッドライン、国家級自然保護地等を重点とし、重要生態系の保護および修復重大プロジェクトを実施し、チベット高原生態障壁区、黄河重点生態区、長江重点生態区および東北森林帯、北方防砂帯、南方丘陵山地帯、海岸帯等の生態障壁の建設を加速する。長江、黄河等の

大河ならびに重要湖沼・湿地の生態保護・管理を強化し、重要生態回廊の建設および保護を強化する。天然林および湿地の保護を強化し、湿地保護率を55%まで高める。水土流出および砂漠化、石漠化（大地から土が流出して岩がむき出しになる現象）の総合対策を科学的に推進し、大規模な国土緑化行動を実施し、林長制を推進する。気象制御活動を科学的に実施する。草原・森林・河流・湖沼の回復・成長を推進し、農地の休耕・輪作制度を整備し、退耕還林還草（農地を森林に戻す）、退田還湖還湿（水田を湖沼・湿地に戻す）、退田還灘還海（干拓をやめて海に戻す）の成果を強化する。

## 第二節 自然保護地体系の構築

自然保護地の保護範囲および機能分区を科学的に確定し、各種保護地の統合・合併・最適化を加速し、国家公園を主体とし、自然保護区を基礎とし、各種自然公園を補足とする自然保護地体系を構築する。自然保護地の範囲内における非生態的活動を厳しく管理・制御し、核心区内の住民、農地、耕地、鉱業権の秩序ある撤退を着実に推進する。国家公園の管理体制および運営メカニズムを整備し、一連の国家公園を統合・設立する。生物多様性保護重大プロジェクトを実施し、生物多様性保護ネットワークを構築し、国家重点保護ならびに絶滅危惧野生動植物及其の生息地の保護・修復を強化し、外来種の管理・制御を強化する。生態系保護および修復用の土地・海洋等の政策を整備する。自然保護地、生態保護レッドラインの監督管理制度を整備し、生態系保護成果のモニタリング・評価を実施する。

## 第三節 生態系保護補償メカニズムの整備

重点生態機能区、重要水系源地区、自然保護地の移転支出を拡大し、受益地区および保護地区、流域の川上・川下において資金補償、産業支援等のさまざまな形式により横方向の生態系補償を実施するよう奨励する。生態系補償の市場化・多元化を整備し、各種民間資本が生態系の保護・修復に関与することを奨励する。森林、草原および湿地の生態系補償制度を整備する。長江、黄河等の重要流域において全流域の生態系補償メカニズムの構築を推進する。生態系の商品価値実現メカニズムを構築し、長江流域および三江源国家公園等でモデル事業を実施する。生態系保護補償条例を制定・実施する。

### コラム 14 重要生態系の保護および修復プロジェクト

#### 01 青海チベット高原生態障壁区

三江源、祁連山、ゾルゲ（若爾盖）、甘南・黄河重要水源補給区等を重点に、原生地帯性植生、希少種およびその生息地保護を強化。砂漠化土地対策 100 万ヘクタール、退化草原対策 320 万ヘクタール、砂漠化土地封鎖保護 20 万ヘクタールを新規に追加。

#### 02 黄河重点生態区（黄土高原生態障壁を含む）

黄土高原、秦嶺、賀蘭山等を重点に、草地の「三化」（退化、砂漠化、アルカリ化）対策および水土流失総合対策を強化。黄河三角洲等の湿地を保護・修復。草林植生 80 万ヘ

<p>クタールを保護・修復、水土流失対策 200 万ヘクタール、砂漠化土地対策 80 万ヘクタールを新規に追加。</p>
<p><b>03 長江重点生態区（河川埋立地生態障壁を含む）</b></p> <p>横断山脈区、岩溶石漠化区、三峡ダム区、洞庭湖、都陽湖等を重点に、森林の品質精密向上、河川・湖沼・湿地の修復、石漠化総合対策等を実施。希少・絶滅危惧野生動植物の保護・修復を強化。営造林 110 万ヘクタール、新規水土流失対策 500 万ヘクタール、石漠化対策 100 万ヘクタールを完了。</p>
<p><b>04 東北森林帯</b></p> <p>大興安嶺・小興安嶺、長白山および三江平原、松嫩平原の重要湿地等を重点に、自然林の保護・修復を実施。重点沼沢地・湿地および希少候鳥飛来地を保護、自然林の予備資源 70 万ヘクタールを育成、退化草原対策 30 万ヘクタールを新規に追加。</p>
<p><b>05 北方防砂帯</b></p> <p>内モンゴル高原、河西回廊、タリム川流域、京津冀地区等を重点に、防護林体系の建設および退化林の修復、退化草原の修復、京津地区の風沙源対策等を推進。営造林 220 万ヘクタール、新規砂漠化土地対策 750 万ヘクタール、退化草原対策 270 万ヘクタールを完了。</p>
<p><b>06 南方丘陵山地帯</b></p> <p>南嶺山地、武夷山区、湘桂カルスト石漠化区等を重点に、森林の品質精密向上行動を実施、水土流失および石漠化総合対策を推進、河川・湖沼の生態保護・修復を強化、絶滅危惧種およびその生息地を保護、防護林 9 万ヘクタールを造営、石漠化対策 30 万ヘクタールを新規に追加。</p>
<p><b>07 海岸帯</b></p> <p>黄渤海経済圏、長江デルタ、粵閩浙（広東省、福建省、浙江省）沿海、粵港澳大湾区、海南島、トンキン湾等を重点に、自然海岸線・河岸線を全面的に保護。海岸線・河岸線を 400 キロメートル、海浜湿地 2 万ヘクタールを整備・修復。防護林 11 万ヘクタールを造営。</p>
<p><b>08 自然保護地および野生動植物保護</b></p> <p>三江源および東北地区のトラ、ヒョウ、ジャイアントパンダおよび海南熱帯雨林等の国家公園の建設を推進。秦嶺、黄河口等の国家公園を新規に統合・設立。希少・絶滅危惧野生動植物の遺伝子保存ライブラリー、救護・繁育場所を建設。「野生で極度に高い絶滅の危惧種」の野生動物 48 種および植物の極少種 50 種を特別プロジェクトで保護。</p>

### 第三十八章 環境品質の持続的な改善

汚染対策戦略を高度に実施し、環境ガバナンス体系を構築・整備する。正確かつ科学的で、法に基づく系統的な汚染対策を推進し、汚染物質・炭素削減を調和的に推進する。大気および水の環境品質をたゆみなく改善し、土壌汚染のリスクを効果的に管理・制御する。

### 第一節 汚染対策行動の高度な実施

根源対策および総合的施策を堅持し、多数の汚染物質の調和的制御および地域協同管理を強化する。都市大気品質の基準達成管理を強化し、微小粒子状物質（PM2.5）およびオゾン（O3）の協調制御を推進する。地級およびそれ以上の都市のPM2.5濃度を10%削減し、O3濃度の増加傾向を効果的に抑制し、重度の大気汚染日を基本的に解消する。京津冀および周辺地区、汾渭平原、長江デルタ地区の大気品質を持続的に改善し、土地の状況に合わせて北方地区のクリーン暖房および工業炉対策、非電力業界の超低排出改造を推進する。揮発性有機化合物の排出総合対策を加速し、窒素酸化物および揮発性有機化合物の排出総量をそれぞれ10%以上削減する。水質汚染対策の流域協調メカニズムを整備し、重点流域、重点湖沼、都市水質および沿岸海域の総合対策を強化し、美しい河川・湖沼の保護および建設を推進する。化学的酸素要求量（COD）およびアンモニア態窒素の排出総量をそれぞれ8%削減し、劣V類国家制御セクションおよび都市悪臭水質を基本的に解消する（中国の水質汚染分類：劣V類は：農業・工業ともに使用不可）。都市飲用水水源地の規範化建設を実施し、重点流域の重度汚染企業の移転・改造を推進する。汚染農地および建設用地の管理・修復を推進し、水質・土壌環境リスクの協調制御を実施する。プラスチック汚染の全チェーン対策を強化する。環境騒音汚染対策を強化する。新しい汚染物質の対策を重視する。

### 第二節 環境インフラ水準の全面的向上

汚水、ごみ、固体廃棄物、棄権廃棄物、医療廃棄物の集約的処理施設およびモニタリング・監督管理能力を一体化した環境インフラ体系を構築し、都市から建制鎮（県、郷レベルの国家機関所在地）および郷村まで伸びて網羅する環境インフラのネットワークを形成する。都市污水パイプライン網の全面網羅を推進し、污水处理の差別化かつ精確な基準の引き上げを実施し、汚泥の集中焼却・無害化処理を普及し、都市汚泥の無害化処置率を90%に到達させ、地級およびそれ以上の水不足都市の污水資源化利用率を25%以上にする。分別廃棄、分別収集、分別輸送、分別処理による生活ごみの処理システムを建設する。主要産業基地を重点として危険廃棄物の集中利用処置施設を配置する。地級およびそれ以上の都市において医療廃棄物集中処理施設の建設を加速し、地域の医療廃棄物収集・中継輸送・処分体系を整備する。

### 第三節 環境リスクの厳密な制御

重点リスク源の評価・警報および緊急処理メカニズムを構築し整備する。固体廃棄物の違法廃棄を全面的に取り締まり、危険廃棄物の監督管理およびリスク対策能力を高める。重点区域、重点業界における重金属汚染の監視・警報を強化する。有毒・有害化学物質の環境リスク管理体制を整備し、重点地区における危険化学物質生産企業の移転・改造を完了する。原子力および放射能の安全監督管理を厳格化し、放射性汚染対策を推進する。生態環境突発

的事件の事後評価メカニズムおよび公衆の健康影響評価制度を構築する。ハイリスク分野において環境汚染強制責任保険を推進する。

#### 第四節 気候変動への積極的な対応

2030年までに気候変動に対応するための国家自主貢献目標を実施し、2030年までに炭素排出をピークに到達させる行動プランを制定する。エネルギー消費総量および強度のダブル制御制度を整備し、化石燃料の消費を重点的に制御する。炭素強度の制御を主体とし、炭素排出総量の制御を補助とする制度を実施し、条件の整った地方および重点業界、重点企業の炭素排出ピークへの率先的な到達を支援する。エネルギーのクリーン・低炭素・安全・効率の利用を推進し、工業、建築、交通等の分野における低炭素への転換を推進する。メタン、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン等のその他の温室効果ガスの制御を強化する。生態系の炭素吸収源能力を高める。2060年までのカーボンニュートラル実現を目指して努力し、さらに有力な政策および措置を講じる。地球温暖化によるわが国の耐力の脆弱な地区への影響に対する観測および評価を強化し、都市建設、農業生産、インフラ設備の気候変動への対応能力を高める。青海チベット高原の総合科学考察研究を強化する。平等かつ共同であるが、区別のある責任および各自能力の原則を堅持し、気候変動対応の国際協力に建設的に関与する。国連気候変動枠組条約およびパリ協定を推進し、気候変動南南協力を積極的に実施する。

#### 第五節 近代的環境ガバナンス体系の整備

地上と地下、陸と海を統一的に計画する生態環境ガバナンス制度を構築する。汚染物質排出許可制を全面的に実施し、すべての固定汚染源の汚染物質排出許可証の交付を実現する。工業汚染源の期限までの排出基準達成を推進し、汚染物質排出権、エネルギー使用権、水使用権、炭素排出権の市場化取引を推進する。環境保護、省エネ・排出削減の制約的指標管理を整備する。河川・湖沼管理保護メカニズムを整備し、河長制、湖長制（河川・湖沼の管理や保護活動を行う責任者を地方政府の指導層から指名する制度）を強化する。指導者幹部の自然資源資産の離任時監査を強化する。中央生態環境保護監督・査察制度を整備する。省以下の生態環境機関によるモニタリング・監察・法執行垂直管理制度を整備し、生態環境保護総合法執行改革を推進し、生態環境公益訴訟制度を整備する。環境保護情報の公開を強化し、企業環境ガバナンス責任制度の建設を強化する。公衆監督および通報・フィードバック制度を整備し、民間組織および民衆が共に環境ガバナンスに関与するよう指導する。

### 第三十九章 発展方式のグリーン転換の加速

生態系の優先およびグリーン発展を堅持し、資源総量の管理、科学的配置、全面的節約、循環利用を推進し、経済の質の高い発展と生態環境のハイレベル保護を調和的に推進する。

## 第一節 資源利用効率の全面的向上

省エネ優先の方針を堅持し、工業、建築、交通等の分野および公共機関の省エネを深化させる。5G、ビッグデータセンター等の新興分野のエネルギー効率の向上を推進し、重点エネルギー使用単位の省エネ管理を強化し、エネルギー系統の最適化、省エネ技術改造等の重点プロジェクトを実施し、エネルギー消費限度枠、製品設備のエネルギー効率の強制性国家標準の制定・修正を加速する。国家節水行動を実施し、水資源の剛性制約制度を構築し、農業節水効果の増強、工業節水・排出削減および都市の節水・損失低減を実施し、再生水利用を奨励し、単位 GDP あたりの水使用量を 16%前後削減する。土地の節約・集約的利用を強化し、承認済みで未供給、また遊休地の処分を強化し、都市の低効率用地を活用し、工業・鉱業廃棄土地の回復利用を支援する。土地の複合利用、立体的開発の支援政策を整備し、新規建設用地の規模を 2950 万㎡以内に制御し、単位 GDP あたりの建設用地使用面積の着実な低減を推進する。鉱物資源の開発保護レベルを高め、グリーン鉱業を発展させ、グリーン鉱山を建設する。

## 第二節 資源循環利用体系の構築

循環型経済の理念を全面的に推進し、多層的な資源の効率的な循環利用体系を構築する。パークの循環化改造を高度に推進し、産業チェーンを充足および拡張し、エネルギー資源のカスケード利用、廃棄物の循環利用および汚染物質の集中処分を推進する。大口の固体廃棄物の総合利用を強化し、再製造産業を規範的に発展させる。栽培と有機的に結合した循環型農業の発展を加速する。廃棄物回収施設の計画的建設を強化し、都市の廃棄物回収・分別体系を整備する。生産企業の「逆方向回収」等のモデルを推進し、オンライン・オフライン融合、方向制御可能な資源回収体系を構築し整備する。拡大生産者責任制度の網羅範囲を拡大する。宅配便包装の減量化、標準化、循環化を推進する。

## 第三節 グリーン経済の全力的な発展

高エネルギー消費、高排出プロジェクトの盲目的な発展を断固として抑制し、グリーン転換を推進して前向きな発展を実現する。省エネ・環境保護、クリーン生産、クリーンエネルギー、生態環境、インフラ設備のグリーン・レベルアップ、グリーンサービス等の産業を成長させ、共同エネルギー管理、共同節水管理、環境汚染の第三者管理等のサービスモデルを普及する。石炭等の化石エネルギーのクリーン・効率的利用を推進し、鉄鋼、石油化学、建材等の業界のグリーン化改造を推進し、大口貨物および中長距離貨物輸送の「公転鉄」（道路輸送から鉄道輸送への転換）、「公転水」（道路輸送から水上輸送への転換）を加速する。都市公共交通および物流配送車両の電動化を推進する。市場指向のグリーン技術イノベーション体系を構築し、グリーン技術イノベーション攻略行動を実施し、重点業界および重点製品の資源効率ベンチマーキング向上行動を実施する。統一的なグリーン製品標準、認証、表示体系を構築し、省エネ家電、高効率照明製品、節水器具の普及メカニズムを構築する。

グリーン生活構築行動を高度に実施する。

#### 第四節 グリーン発展政策体系の構築

グリーン発展に関する法律および政策保障を強化する。省エネ・環境保護および資源総合利用に有利な税収政策を実施する。グリーン金融を大いに発展させる。自然資源有償使用制度を整備し、自然資源、污水ごみ処理、水使用・エネルギー使用等の分野の価格形成メカニズムを革新・整備する。固定資産投資プロジェクトにおける省エネ審査、省エネ監査、重点エネルギー使用単位管理制度改革を推進する。エネルギー効率・水効率の「トップランナー」制度を整備する。水の高消費業界における水規定量管理を強化する。生態文明試験区の建設を深化させる。山西国家資源型経済転換総合配套改革試験区の建設およびエネルギー革命総合改革モデル事業を高度に推進する。

<b>コラム 15 環境保護および資源節約プロジェクト</b>	
<b>01 大気汚染物質の排出削減</b>	セメント用スラグ 8.5 億トン、コークス生産能力 4.6 億トンおよび非鉄金属産業熱処理炉約 4,000 基のクリーン製造改造の実施。鉄鋼生産能力 5.3 億トンの超低排出改造の完了。石油化学、化学工業、塗装、医薬品、パッケージ印刷等の重点業界における揮発性有機化合物の整備・改造の実施。大気汚染対策重点地域における低品位炭の使用ゼロの推進。
<b>02 水質汚染対策および水系生態系の修復</b>	地級およびそれ以上の都市における悪臭污水（黒臭水体）対策効果の強化、県級都市 363 カ所における 1,500 区間の悪臭污水総合対策の推進。太湖、巢湖、滇池、丹江口ダム、洱海、白洋澱、鄱陽湖、洞庭湖、查干湖、ウランスハイ（烏梁素海）等の重点湖沼ダムにおける汚染対策および生態系修復の強化。永定河、木蘭溪等の総管理の実施。華北地区およびその他の重点区域における地下水超過採掘の総合対策および黄河河口の総管理の加速。
<b>03 土壌汚染対策および安全利用</b>	土壌汚染面積の広い 100 の県で農用地安全利用モデル事業を推進。化学工業、非鉄金属業界を重点に土壌汚染源管理プロジェクト 100 件を実施。
<b>04 都市污水・ごみ処理施設</b>	污水収集管路網 8 万キロメートルを増設および改造、污水処理能力 2,000 万立方メートル/日を増設。ごみ焼却施設の建設を加速。都市生活ごみの 1 日当たり処理量が 300 トンを超える地区で直接埋め立てごみゼロを実現、生活ごみの小規模焼却施設の建設モデル事業を実施。
<b>05 医療廃棄物・危険廃棄物の処分および固体廃棄物の综合利用</b>	医療廃棄物処理施設の不足を補充、国および地域性危険廃棄物リスク管理制御センタ

一6カ所、地域性特殊危険廃棄物集中処理センター20カ所を建設。尾鉱および共生鉱物、共伴生鉱、石炭脈石、石炭灰、建設廃棄物等を重点に大口固体廃棄物総合利用モデル100件を実施。

#### 06 資源の節約利用

重大省エネ・低炭素技術産業化モデルプロジェクトを実施。建設業のニアゼロエミッション、炭素のニアゼロエミッション、炭素の回収利用および貯留（CCUS）等の重大モデルプロジェクトを実施。大都市・中都市の廃棄物循環利用体系60件の建設を実施。

### 第十二編 ハイレベルの対外開放の実行、協力・ウィンウィンの新局面の開拓

より大きな範囲、より幅広い分野、より深いレベルの対外開放の実施を堅持し、わが国の超大規模市場の優位性をよりどころに国際協力を促し、相互利益・ウィンウィンを実現する。「一帯一路」の共同建設による安定した長期的発展を推進し、人類運命共同体の構築を推進する。

#### 第四十章 さらにハイレベルな開放型経済の新体制の建設

対外開放レベルを全面的に高め、貿易および投資の自由化・便利化を推進する。商品および要素の流動型開放を持続的に深化させ、規則、規制、管理、標準等の制度型開放を着実に切り開く。

##### 第一節 制度型開放の加速

国際的に通用する規則と整合する制度体系および監督管理モデルを構築する。外商投資の参入前国民待遇にネガティブリストを加えた管理制度を整備し、外資参入ネガティブリストをさらに削減する。参入後国民待遇を実施し、国内・外資企業の公正な競争を促す。越境サービス貿易のネガティブリスト管理制度を構築・整備し、技術貿易促進体系を整備する。銀行、証券、保険、基金、先物等の金融分野の開放を着実に推進し、国内外の資本市場の相互連携を深化させ、適格外国機関投資家制度を整備する。人民元の国際化を着実かつ慎重に推進し、市場駆動および企業の自主選択を堅持し、人民元の自由な使用を基盤とする新型の互惠協力関係を創出する。出入国、税関、外国為替、税収等の段階における管理サービスを整備する。

##### 第二節 対外開放プラットフォームの機能の向上

各種開放プラットフォームの建設を統一的に計画し、開放レベルがさらに高く、ビジネス環境がさらに優れ、影響力のさらに強い開放の新たなポジションを構築する。自由貿易試験区の配置を整備し、さらに大きな改革自主権を付与し、創始性、集積化、差別化改革の模索を深化させ、制度革新の成果を積極的に再現し、普及する。海南自由貿易港の建設を着実に

推進し、貨物貿易の「ゼロ関税」、サービス貿易の「既準入又準営」（参入も営業も許可すること）を方向性に貿易の自由化・便利化を推進する。市場参入を大幅に緩和し、「極簡審批」（Minimum Approval：最小限の審査手続）による投資制度を全面的に推進する。越境証券融資改革モデル事業およびデータ越境伝送セキュリティ管理モデル事業を実施する。より開放的な人材、出入国、運輸等の政策を実施し、海南自由貿易港法を制定・公布し、中国の特色ある自由貿易港政策および制度体系を基本的に確立する。国家級の新区および開発区を革新・レベルアップし、総合保税区のハイレベル開放を促し、辺境沿いの重点開発開放試験区、辺境経済協力区、越境経済協力区の機能を整備し、寧夏、貴州、江西における内陸開放型経済試験区の建設を支援する。

### 第三節 地域の開放・配置の最適化

各地において比較的優位性に立脚して開放を拡大することを奨励し、地域間開放の連動を強化し、陸海内外の連動、東西の相互協力による開放的な構造を構築する。東部沿海地区および超大・特大都市の開放・先導的地位を強化し、全方位的なハイレベル開放を率先的に推進する。中西部および東北地区の開放の歩みを加速し、国内外の産業移転の請け負いを支援し、世界的に重要な加工製造基地および新たな成長拠点を育成する。内陸地区における国家一類通関地の増設を検討し、内陸地区が開放の最前方となるよう推進する。辺境沿い地区の開発開放・高品質な発展を推進し、辺境貿易の革新・発展を加速し、重点通関地および辺境都市の内外連絡作用をより良く発揮する。広西においてASEANに開放する協力ポイントを建設し、雲南において南アジア・東南アジアならびに環インド洋地区に開放する影響センターを建設することを支援する。

### 第四節 安全保障体系の整備・開放

さらにハイレベルな開放と整合する監督管理およびリスク防止体系を構築する。産業損害警戒体系を整備し、貿易の調整・支援、貿易救済等の政策ツールを充実させ、経済・貿易摩擦に適切に対応する。外商投資の国家安全審査、独占禁止法審査および国家技術安全リストの管理、中国版エンティティ・リスト（Unreliable Entity List）等の制度を整備する。重要資源および製品のグローバルサプライチェーンリスク警報系統を構築し、国際サプライチェーンの保障・協力を強化する。国際収支の監視を強化し、国際収支の基本バランスおよび外貨備蓄の基本的安定を維持する。対外資産・負債の監視を強化し、全口径外債（外貨建ておよび人民元建ての外債）の監督管理体系を整備する。国外投資の分類分級監督管理体系を整備する。海外利益保護およびリスク警報防止体系を構築する。駐外外交機関のインフラ設備保障能力を最適化し、領事保護業務の体制メカニズムを整備する。海外中国公民および機関の安全と正当な権利を保護する。

## 第四十一章 「一帯一路」の共同建設・高品質な発展の推進

共同協議・共同建設・共同享受の原則を堅持し、グリーン、開放、清廉潔白の理念を堅持する。実務協力を深化させ、安全保障を強化し、共同发展を促す。

### 第一節 発展戦略および政策整合の強化

戦略、計画、制度のマッチングを推進し、政策、規則、標準の連携を強化する。マッチングの方式を革新し、締結済み文書の実施・効果を推進し、より多くの国との投資保護協定、二重課税回避協定等の協議・締結を推進する。税関、税収、監督管理等の協力を強化し、さらにハイレベルな通関の一体化の実施を推進する。規則のマッチング分野を拡大し、融資、貿易、エネルギー、デジタル情報、農業等の分野における規則のマッチング・協力を強化する。「一帯一路」の共同建設を推進し、地域と国際発展上の協議事項の有効なマッチングならびに調和・相乗作用を促す。

### 第二節 インフラ設備の相互利用の推進

「陸海天網」（陸、海、空、ネットワーク）の四位一体の相互利用を推進する。「六廊六路多国多港」（6大国際経済回廊、6つの交通・通信網ルート、複数の国・港）を基本的枠組みに、新亜欧大陸橋（新アジア欧州大陸橋）等の経済回廊を牽引役として、「中欧班列」（中国と欧州を結ぶ貨物列車物流）、陸海新ルート等の大ルートおよび情報ハイウェイを骨格として、鉄道、港湾、パイプライン網等に依拠した相互接続ネットワークを構築し、国際陸海貿易の新ルートを建設する。重要ルートおよび重要都市に焦点を当て、重大協力プロジェクトの建設を秩序的に推進し、高品質、持続可能、抗リスク、合理的価格、包容・アクセシビリティの目標をプロジェクト建設の全プロセスに融合させる。「中欧班列」の走行品質を向上し、国際陸運貿易規則の制定を推進する。「シルクロード海運」ブランドの影響力を拡大する。福建、新疆における「一帯一路」核心区の建設を推進する。「一帯一路」の空間情報回廊の建設を推進する。「空中シルクロード」を建設する。

### 第三節 経済・貿易・投資の実務協力の深化

「一帯一路」の共同建設国との貿易・投資協力の最適化・レベルアップを推進し、「シルクロード電子商取引」を積極的に発展させる。生産能力の国際協力を深化させ、第三者市場協力を拡大する。相互利益・ウィンウィンの産業チェーン・サプライチェーン協力体系を構築し、双方向の貿易および投資を拡大する。企業を主体とし、市場を指向とすることを堅持し、国際的な慣例および債務の持続可能な原則を遵守し、多元化された投融資体系を整備する。融資協力の枠組みを革新し、「一帯一路」共同建設の専門融資、シルクロード基金等の役割を発揮する。「一帯一路」金融協力ネットワークを構築・整備し、金融インフラ設備の相互利用を推進し、多国間および各国の金融機関による投融資への共同関与を支援する。

「一帯一路」リスク防止および安全保障体系を整備し、法律サービスの保障を強化し、各種

リスクを効果的に防止し、解消する。

#### 第四節 文明の相互学習・相互参考の橋梁の架設

公衆衛生、デジタル経済、グリーン発展、科学技術教育、文化芸術等の分野の人文協力を深化させ、議会、政党、民間組織の往来を強化する。女性、青年、障害者等の集団の交流を密接にし、多元的かつ双方向の人文交流の構図を形成する。「一帯一路」の共同建設における科学技術イノベーション行動計画の実施を推進し、デジタル・シルクロードを建設し、シルクロードを革新する。気候変動対応、海洋協力、野生動物保護、砂漠化防止等の交流・協力を強化し、グリーン・シルクロードの建設を推進する。「一帯一路」の共同建設国と医療衛生および感染症防止において積極的に協力し、健康シルクロードを建設する。

### 第四十二章 グローバル・ガバナンス体系の改革・建設への積極的な関与

平和、発展、協力、ウィンウィンの旗印を高く掲げ、独立した自主的な平和外交政策を堅持する。新型国際関係の構築を推進し、グローバル・ガバナンス体系がさらに公正・合理的な方向に発展するよう推進する。

#### 第一節 多国間経済ガバナンス体制の維持および整備

多国間貿易体制を維持し、世界貿易機関（WTO）の改革に積極的に関与する。発展途上国メンバーにおける地位を断固として維持する。G20 等が国際経済協力の機能を発揮するよう推進し、アジア太平洋経済協力（APEC）、BRICs 等の経済ガバナンスによる協力に建設的に関与し、より多くの中国からの呼びかけ、中国のプランを提出する。主な多国間金融機関がガバナンス改革を深化させるよう推進し、アジアインフラ投資銀行および新開発銀行（NDB）が役割をより良く発揮するよう支援し、国際金融ガバナンス能力への関与を高める。国際マクロ経済政策の意思疎通・協調を推進し、国際協力プラットフォームを構築し、グローバルな産業チェーン・サプライチェーンが安定的に通じ、世界の金融市場が安定するよう共同で維持し、力を合わせて世界経済の成長を促す。新興分野における経済ガバナンス規則の制定を推進する。

#### 第二節 高水準の自由貿易圏ネットワークの構築

自由貿易圏レベルアップ戦略を実施し、世界に向けた高水準な自由貿易圏ネットワークを構築する。自由貿易圏の配置を最適化し、東アジア地域包括的経済連携（RCEP）の実施を推進し、中日韓自由貿易協定の協議を加速し、アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP）の建設を着実に推進する。自由貿易圏の建設レベルを高め、環太平洋パートナーシップに関する包括的および先進的な協定（CPTPP）への加盟を積極的に考慮し、より多くの高水準な自由貿易協定および地域貿易協定の協議・締結を推進する。

### 第三節 良好な外部環境の積極的な創出

グローバルなパートナーシップを積極的に発展させ、大国間協調および協力を推進し、周辺国との関係を深化させ、発展途上国との団結・協力を強化する。多国間主義および共同協議・共同建設・共同共有の原則を堅持し、国際連合を核心とする国際体系ならびに国際法を基盤とする国際秩序を維持し、グローバルな課題に共同で対応する。重大感染症封じ込めにおける国際協力に積極的に関与し、人類の衛生・健康における共同体の構築を推進する。対外援助体制の制度改革を深化させ、対外援助の配置を最適化、発展途上国、特に後発開発途上国に対して力の及ぶ限りの支援を提供する。医療衛生、科学技術教育、グリーン発展、貧困削減、人的資源開発、緊急人道主義等の分野での対外協力・援助を強化する。国連の「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」を積極的に実施する。

## 第十三編 国民の資質向上、人の全面的発展の促進

国民の素質向上を極めて重要な位置に置き、高品質な教育体系および全方位的・全周期的な健康体系を構築する。人口構造を最適化し、人口の質による利益を拡大し、人的資本レベルおよび人の全面的な成長能力を高める。

### 第四十三章 高品質な教育体系の建設

党の教育方針を全面的に貫徹し、教育事業の優先的発展を堅持する。徳を立て、人材を育成することを堅持し、学生の文明・素養、社会的責任の意識、能力の実践を強化し、「徳育、智育、体育、美育、労育」の全てにおいて成長した社会主義建設者および承継者を育成する。

#### 第一節 基本公共教育の均等化の推進

義務教育の基本的均衡の成果を強化し、学校運営標準を整備し、義務教育の良質かつバランスの取れた発展と城郷一体化を推進する。城鎮学校の拡充・定員増を加速し、農業移転人口の随伴子女が基本公共教育サービスを平等に享受できるよう保障する。郷村小規模学校および郷鎮寄宿制学校の条件を改善し、郷村の教師人材の育成を強化し、郷村における教師の素質能力を高め、留守宅児童との愛護体系を整備し、義務教育の「控輟保学」（中途退学の防止、通学の維持）の成果を強化する。高等学校段階の教育普及レベルを強化・向上し、高等学校段階の学校の多様化発展を奨励し、高等学校教育の粗就学率を 92%以上に引き上げる。校外研修を規範化する。普惠性学前教育（社区主体型就学前教育）および特殊教育、専門教育の保障制度を整備し、就学前教育の粗入園率を 90%以上に引き上げる。民族地区の教育品質およびレベルを高め、国家共通言語・文字の普及を拡大する。

#### 第二節 職業技術教育の適応性の強化

職業技術（技術労働者）の教育の種別における特色を際立たせ、改革・革新を高度に推進

し、構造および配置を最適化し、技術技能人材を強力に育成する。職業技術教育の国家標準を整備し、「学歴証書+職業技能等級証書」制度を推進する。学校運営モデルを革新し、産教融合および学校・企業協力を深化させ、企業による高品質な職業技術教育の開設を奨励し、中国の特色ある研修制度を模索する。近代的職業技術教育の品質向上計画を実施し、一連のハイレベル職業技術学校および専攻を建設し、職業の本科教育を着実に発展させる。「普職融通」（中等職業教育と高等教育の連携）を深化させ、職業技術教育と普通教育の双方向での相互認定、縦方向での流動を実現する。

### 第三節 高等教育の質的向上

高等教育の分類管理および高等学校の総合改革を推進し、より多元的な高等教育体系を構築し、高等教育の粗入学率を60%まで引き上げる。一流大学および一流学科を分類建設し、ハイレベルな研究型大学の発展を支援する。高品質な本科教育を建設し、一部の普通本科高校の応用型への転換を推進する。学科の専門動向調整メカニズムおよび特色発展指導メカニズムを構築し、高等教育機関における学科設置のターゲット性を強化し、基礎科学ハイレベル人材育成モデルの改革を推進し、理工農医類の専門で不足する人材の育成を加速する。大学院生の育成・管理を強化し、大学院生の教育の質を向上し、専門学位の大学院生の規模を着実に拡大する。地域の高等教育資源配置を最適化し、中西部地区における高等教育の振興を推進する。

### 第四節 高素質な専門化教師人材の育成

ハイレベルかつ近代的な教師教育体系を構築し、教師のモラル・気質の育成を強化し、教師の管理および発展政策体系を整備し、教師の教育・人材成人能力の素質を高める。一連の師範教育基地を重点的に建設し、ハイレベル総合大学による教師教育の実施を支援する。師範生公費教育制度を整備し、教育系大学院生および公費師範生の試験免除・教師資格認定改革を推進する。ハイレベル工科大学における職業技術師範専攻の開設を支援し、高等学校、職業学校および業界企業の共同育成による「双師型」（教育知識と職業技能を兼備する）教師の制度を確立する。小中学校および幼稚園教師管理総合改革を深化させ、教師の編制配置および地域間調整を統一的に計画し、義務教育教師の「県管校聘」管理改革を推進し、中学高級教師の職位比率を適切に引き上げる。

### 第五節 教育改革の深化

新時代の教育評価改革を深化させ、教育評価制度およびメカニズムを構築・整備し、素質教育を発展させ、学生の愛国感情、イノベーション精神および健全な人格の育成にさらに力を入れる。教育の公益性原則を堅持し、教育経費投資を拡大し、経費使用管理制度を改革・整備し、経費の使用効益を高める。学校の設立自主権を実現・拡大し、学校の内部ガバナンス構造を整備し、社会による学校管理への参加を秩序的に指導する。入試制度の総合改革を

深化させる。民営教育の発展を支援および規範化し、ハイレベルな中外協力による学校運営を実施する。オンライン教育の強みを発揮し、生涯学習体系を整備し、学習型社会を建設する。ハイレベル大学による教育資源の開放を推進し、登録学習および柔軟な学習制度を整備し、さまざまなタイプの学習成果の相互認定および転換チャネルを開通する。

<b>コラム 16 教育の質的向上・拡充プロジェクト</b>	
<b>01 社区主体型幼稚園（普惠性幼稚園）</b>	人口が集中的に流入する地区、農村地区および「三区三州」（三区：チベット自治区、青海・四川・雲南・甘肅 4 省のチベット族居住区、新疆ウイグル自治区のカシュガル地区・ホータン地区・クズルスシルギス自治州・アクス地区。三州：四川省の涼山州、雲南省の怒江州、甘肅省の臨夏州）を重点に幼稚園 2 万カ所を新設・増改築、社区主体型の定員 400 万人以上分を増加。
<b>02 基礎教育</b>	教育基盤の脆弱な県および人口流入地区を重点に小中学校 4,000 校以上を新設・増改築。辺境県（団場：新疆生産建設兵団の下部単位）に「国門学校」（国境線上にある学校。外国籍の生徒も受け入れる）100 校を建設。
<b>03 職業技術教育</b>	ハイレベルの高等職業学校 200 校以上およびハイレベルの専門課程 600 以上の設立を支援、一連の優秀な中等職業学校および優良な専門課程の設立を支援。
<b>04 高等教育</b>	「双一流」（世界一流大学・一流学科）の構築、ならびに高等教育機関の基礎研究および共同イノベーション能力の構築を強化。中西部における高等教育機関本科 100 カ所の学校運営条件を引き上げ、一連のハイレベルな公共衛生学院および師範院校を配置・設立。
<b>05 産学融合プラットフォーム</b>	集積回路、人工知能、インダストリアルインターネット、エネルギー貯蔵等の重点分野について、一連の国家産学融合イノベーションプラットフォームおよび大学院生共同育成基地を配置・設立。ハイレベルで専門化され、開放型の産学融合実地訓練基地 100 カ所を設立。

#### 第四十四章 健康中国の建設の全面的な推進

人民の健康の保障を優先的発展という戦略的位置に置き、予防を主とする方針を堅持し、健康中国行動を高度に実施する。国民健康促進政策を整備し、国家公衆衛生防護ネットワークをしっかりと確立し、人民に全方的かつ全ライフステージにわたる健康サービスを提供する。

## 第一節 強大な公衆衛生体系の構築

疾病予防制御体系を改革し、モニタリング・警戒、リスク評価、疫学調査、試験検査、緊急対応処置等の職能を強化する。安定的な公衆衛生事業投資制度を構築し、疾病制御の基礎条件を改善し、末端の公衆衛生体系を強化する。医療機関の公衆衛生責任を実施し、医療・予防の協調体制を革新する。突発的公衆衛生事件のモニタリング・警戒・処理体制を整備し、実験室検査ネットワークの構築を強化する。医療による応急処置、科学技術によるサポートならびに物資保障体系を整備し、突発的公衆衛生事件への対応能力を高める。レベル別・階層別・配置別の感染症応急処置ネットワークを構築し、統一的な国家公衆衛生緊急対応物資備蓄体系を構築・整備し、大型公共建築に「平疫結合」（平時と感染症流行期の双方に対応）の改造のためのインターフェースをあらかじめ設置する。港湾の防疫・防衛線を徐々に完成させる。公衆衛生学部および人材の育成を強化する。公衆衛生サービスプロジェクトを整備し、国家免疫計画を拡大し、生活習慣病の予防、早期スクリーニングおよび総合的介入を強化する。心の健康および精神衛生のサービス体系を整備する。

## 第二節 医薬衛生体制改革の深化

基本医療衛生事業の公益的属性を堅持し、医療の質と効率の向上を指向として、公立医療機関を主体に非公立医療機関を補充として医療サービス資源の供給を拡大する。公立病院の建設を強化し、近代的な病院管理制度の構築を加速し、ガバナンス構造、人事報酬、編成管理および業績考査改革を高度に推進する。優良医療資源の拡充および地域均衡配置を加速し、国家医学センターおよび地域医療センターを建設する。末端の医療衛生チームの建設を強化し、都市社区および農村現場、辺境税関都市、県級医院を重点として、城郷医療サービスネットワークを整備する。分級診療体系の建設を加速し、医療連合体を積極的に発展させる。予防、治療、看護、リハビリテーションの有機的な連携を強化する。国の計画による医薬品および消耗材の「帯量採購」（集中調達）使用改革を推進し、ハイエンド医療設備を発展させる。創薬、ワクチン、医療機器等の迅速審査承認制度を整備し、臨床上で至急必要とされ、ならびに希少疾患の治療医薬品、医療機器の審査承認を加速し、臨床上で至急必要とされ、海外ですでに販売されている新薬および医療機器が国内で迅速に販売されるように促す。医療スタッフの育成の質および規模を向上し、小児科、総合診療医等の医師不足分野の規模を拡大し、人口1千人あたりの登録看護師数を3.8人まで引き上げる。医師の地域登録を実施し、医師の多数機関における執務を推進する。都市・農村のホームドクター契約サービスの網羅範囲を着実に拡大し、契約サービスの質を高める。民間による病院設立を支援し、経験のある職業医師による診療所の開設を奨励する。

## 第三節 全民医療保険制度の整備

基本医療保険を整備し、持続可能な資金調達および待遇調整制度を安定させる。医療保険の料金納入・加入政策を整備し、医療保障待遇リスト制度を実施する。基本医療保険の市レ

レベルでの統一的計画を確実に実施し、省レベルでの統一的計画を推進する。基本医療保険門診共済保障制度を整備し、重大疾病医療保険および救済制度を整備する。医療保険リスト動態調整制度を整備する。疾病別料金を主とする多元的な複合式医療保険支払方式を推進する。条件に適合するオンライン医療サービスを医療保険支払の範囲に組み入れ、遠距離診療の決済を実現する。医療保険の標準化、情報化建設を着実に推進し、サービス管理レベルを高める。医療保険基金監督管理制度を整備する。長期看護保険制度を着実に構築する。商業医療保険を積極的に発展させる。

#### 第四節 中医薬の伝承・革新の推進

中国医学・西洋医学の双方の重視と相互補完を堅持し、中医薬事業を協力で発展させる。中医薬サービス体系を整備し、疾病の予防、治療、リハビリテーションにおける中医薬の独自の強みを発揮する。中国医学・西洋医学の結合を強化し、少数民族医薬の発展を促す。古典医籍の精華の整理と発掘を強化し、中医薬の科学技術サポートプラットフォームを構築し、中薬（漢方薬）審査承認制度を改革し、中薬の新薬研究開発・保護および産業発展を促す。中薬品質の監督管理を強化し、中薬品質の向上を促す。中医薬の特色人材の育成を強化し、中医薬文化の伝承とイノベーション・発展を強化し、中医薬の世界への進出を推進する。

#### 第五節 スポーツ強国の建設

全国的に体を鍛える運動を広く実施し、人民の体質を強化する。健康の要衝を前倒しし、「体教融合、体衛融合、体旅融合」（スポーツと教育、スポーツと衛生・ヘルスケア、スポーツと観光の融合）を深化させる。全民健身公共サービス体系を整備し、民間運動場・運動施設の建設および学校運動場・体育館の開放・共有を推進する。健身歩道等の市民に便利な運動場所の網羅範囲を向上し、土地の状況に合わせてスポーツ公園を発展させ、水防安全の妨げにならないことを前提に河原等を利用して公共スポーツ施設を建設することを支援する。学校の体育科および課外鍛錬時間を保障し、青少年を重点に国民体質モニタリングおよび介入を行う。文化教育と専門訓練の双方の重視を堅持し、競技スポーツ予備人材の育成を強化する。重点種目の競技レベルを向上し、伝統種目の優勢を強化し、サッカー・バスケットボール・バレーボールにおいて中国の特色ある発展の道を模索し、冬季競技の発展を継続的に推進し、世界的影響力のあるプロスポーツ競技を発展させる。スポーツ消費を拡大し、フィットネス・レジャー、屋外スポーツ等のスポーツ産業を発展させる。北京冬季オリンピック、パラリンピックおよび杭州アジア競技大会等を適切に行う。

#### 第六節 愛国衛生運動の高度な実施

愛国衛生工作の含意を豊富にし、全人民が文明的かつ健康的な生活方式を身につけるよう促す。公衆衛生環境のインフラ建設を強化し、都市・農村の環境衛生の整備を推進し、病原体媒介生物の防止を強化する。衛生都市・農村の創建を高度に推進する。健康教育および

健康知識の普及を強化し、良好な飲食習慣を確立し、食品浪費行為を制止する。喫煙・飲酒制御行動を実施し、野生動物をみだりに食べる等の悪習を断固として改め、食事の際の一人分ずつの盛り分けと公用の取り箸の使用、ごみの分別等の生活習慣を普及する。

<b>コラム 17 全民健康保障プロジェクト</b>	
<b>01 疾病予防制御</b>	中国疾病予防制御センター第 2 期プロジェクトを始動、現有の疾病予防制御機関をよりどころに地域公共衛生センター約 15 カ所を設立。国家重大感染症予防制御救済基地 20 カ所、国家緊急医療救援基地約 20 カ所をレベルアップ・改造。
<b>02 国家医学センター</b>	国家心血管、呼吸、腫瘍、創傷、小児科等の医学センターの建設を強化。重大疾病に焦点を当て、国内をリードし、世界的影響力のある幾つかのハイレベルな医学センターおよび医学イノベーション実用化センターを構築。
<b>03 地域医療センター</b>	ハイレベルの医療機関が外来診察の多く、医療資源の脆弱な省において一連の地域医療センターを設立し、河北、河南、山西、遼寧、安徽、福建、雲南、新疆等の地域医療センターを構築することを支援。
<b>04 県級医院（県級病院）</b>	省市の良質な医療資源による県級医院の発展の支援を推進。新規に県級医院（中医病院を含む）500 カ所で三級医院の設備条件およびサービス能力を満たすことを目指す。
<b>05 中医薬の発展</b>	国家中医薬伝承イノベーションセンターを約 20 カ所、中西医協同（中国医学と西洋医学の融合）の旗艦病院を約 20 カ所、中国医学の特色ある重点病院を約 100 カ所設立、一連の中国医学の優秀な専門課程を設立。
<b>06 全人民向けの運動場所・施設</b>	スポーツ公園約 1,000 カ所を新設・増改修、野外スポーツ、フィットネス・レジャー等の公共付帯インフラを建設。民営サッカー場およびスポーツ・フィットネス用歩道の建設を推進。

#### 第四十五章 人口高齢化対策の国家戦略の積極的な実施

人口の長期成長戦略を制定し、出産政策を最適化する。「一老一小」（高齢者と就学前児童）を重点に人口サービス体系を整備し、長期的にバランスの取れた人口の成長を促す。

##### 第一節 適度な出産水準の実現

出産政策の包容性を強化し、出産政策と経済・社会政策の一体化・整合を推進し、家庭における出産、育児、教育の負担を軽減し、出産政策の潜在力を解放する。幼児の養育、青少

年の成長、老人の介護、病人・障害者の看護等の政策ならびに産休制度を整備し、父母の育児休暇の実施を模索する。「優生優育（優れた子を生み、優れた子に育てる）」の全行程のサービスを改善し、妊娠前・妊娠中の健康サービスを強化し、出生人口の質を高める。計画出産特殊困難家庭に対する全方位的な援助・保障制度を構築・整備する。人口統計およびモニタリング体系を改革・整備し、出産動向を密接にモニタリングする。人口成長戦略研究を深化させ、人口と成長の総合意志決定メカニズムを整備する。

## 第二節 乳幼児成長政策の整備

社区主体型の託児サービス体系を発展させ、乳幼児のケアサービスおよび乳幼児期の成長を支援する政策体系を整備する。家庭でのケアおよび社区サービスに対する支援・指導を強化し、家庭における科学的な育児能力を強化する。城鎮小区配套園の政策を厳格に実施し、さまざまな形式の乳幼児ケアサービス機関を積極的に発展させ、条件のある事業主による乳幼児ケアサービスの提供を奨励する。企業・事業単位および社会团体等の民間資本による社区主体型の託児サービスの提供を支援し、幼稚園において保育園・幼稚園の一体化サービスを発展させることを奨励する。乳幼児ケアサービスの専門化、規範化発展を推進し、保育と教育の質とレベルを高める。

## 第三節 介護サービス体系の整備

介護事業および介護産業の調和的発展を推進し、基本介護サービス体系を整備し、社区主体型介護サービスを強力に発展させる。家庭における介護機能の負担を支援し、在宅・社区・介護施設の相互連携、医療と介護・リハビリと介護の結合した介護サービス体系を構築する。社区在宅介護サービスのネットワークを整備し、公共施設の高齢者対応改修を推進し、専門機関のサービスが社区まで拡張するよう推進し、現存のリソースを統合・利用して社区組み込み式介護を発展させる。要介護・部分的要介護・特別困難高齢者に対する包括保障を強化し、農村互助幸福院等の互助性介護を積極的に発展させる。公営介護施設の改革を深化させ、サービス能力および水準を高め、公立・民間委託の管理制度を整備し、療養リソースの訓練・転換による介護の発展を支援する。看護型の民営介護施設に対する政策支援を強化し、社区主体型介護の都市・企業連動特別行動を実施する。高齢者健康サービスを強化し、医療と介護・リハビリと介護の結合を高度に推進する。介護・看護型人材の育成を強化し、介護施設における看護型ベッドの供給を拡大する。介護施設における看護型ベッドの割合を55%まで引き上げ、要介護高齢者・認知症高齢者に対する看護サービスのニーズをより良く満たす。高齢者福祉の水準を着実に向上し、経済的に困難な要介護高齢者に対する補助金制度ならびに特殊困難・要介護・「留守老人」（子供が都市部に出稼ぎに出て、農村に残された老人）に対する訪問・配慮の制度を整備する。介護サービス総合監督管理制度を整備する。高齢者を介護し、孝行し、敬愛する社会環境を構築し、高齢者権利の保障を強化する。平均寿命の上昇、人口高齢化の加速、教育年数の増加、労働力の構造変化等の要素を総合的に考慮し、

小幅の調整、柔軟な実施、種別の推進、統一的な配慮等の原則に従い、法定の定年退職年齢を徐々に引き上げ、人的資源の十分な利用を促す。シルバー経済を発展させ、高齢者対応の技術および製品を開発し、スマート介護等の新業態を育成する。

コラム 18 「一老一小」(高齢者と就学前児童) サービスプロジェクト	
<b>01 特殊困難家庭の高齢者対応リフォーム</b>	特殊困難、要介護、障害を持つ高齢者のいる 200 万家庭における高齢者対応リフォームの実施、補助器具および失踪防止設備等の設置を支援。
<b>02 社区における在宅介護サービスネットワークの建設</b>	500 の区・県におけるフランチャイズ運営・標準化管理による模範的な在宅介護サービスネットワークの設置を支援。介護・看護、デイケアならびに食事補助・入浴補助・清掃補助・医療補助・歩行補助等のサービスの提供。
<b>03 介護施設のサービス向上</b>	療養所約 300 カ所の「普惠養老機構」(社区主体型介護施設) への転換、公営介護施設約 1,000 カ所における介護用ベッドの増床を支援。都市における、基幹の医療衛生資源に依拠した介護・医療融合施設の建設を支援。
<b>04 社区主体型託児サービスの拡充</b>	150 の都市における民間資本を利用した総合託児サービスおよび社区主体型託児サービス施設の発展を支援。模範的・社区主体型託児の定員を新規に 50 万人以上増加。
<b>05 児童友好都市の建設</b>	児童友好都市 100 組のモデル事業を実施、校外の活動場所・社区における「児童の家」の設置、ならびに公共空間の児童対応改修を強化。児童公共サービス施設を整備。

#### 第十四編 民生・福祉の増進、共同建設・共同管理・共有レベルの向上

全力を尽くし、分相応に事を進めることを堅持し、基本的公共サービス体系を整備し、主体的、基礎的、包括的な人民生活の建設を強化し、共同建設・共同管理・共同享受の社会管理制度を整備する。共同裕福促進行動の綱要を制定し、地区、都市・農村ならびに収入の差を自覚的かつ自発的に縮め、発展の成果をより多く、より平等に全人民に施すようにし、人民・民衆の獲得感、幸福感、安全感をたゆみなく増強する。

#### 第四十六章 国家公共サービス制度体系の整備

基本的公共サービスの不足の充足を加速し、非基本的公共サービスの弱点の強化に力を入れ、公共サービスの質と水準の向上に努める。

### 第一節 基本的公共サービスの均等化レベルの向上

都市・農村地域における基本的公共サービス制度の統一、質と水準の効果的な連携を推進する。公共教育、就業・創業、社会保険、医療・衛生、社会サービス、住宅保障、公共文化・スポーツ、「優撫安置」（現役軍人、退役軍人およびその家族・遺族に対する優遇策）、障害者サービス等の分野に関して基本的公共サービスの標準体系を構築・整備し、国家標準を明確にし、かつ、動態調整制度を構築し、標準レベルの都市・農村地域間の連携・均衡を推進する。常住人口の規模およびサービス半径に応じて基本的公共サービスの施設配置および共同建設・共同享受を統一的に計画し、基本的公共サービスのリソースが末端まで伸展し、農村を網羅し、辺遠地区および生活困難民衆に偏重するよう促す。

### 第二節 公共サービス提供方式の革新

基本と非基本を区別し、基本的公共サービスの供給保障における政府の主体的地位を際立たせ、非基本的公共サービスの提供主体の多元化、ならびに提供方式の多様化を推進する。育児、介護等の需給ギャップの顕著なサービス分野においては、民間資本による社区の主体的・規範的サービスの供給を支援し、社区の主体的・規範的サービスを提供する各種機関が優遇政策を平等に享受できるよう保障する。民間資本が公立・民営、政府調達サービス、政府および社会資本の協力等の方式によって公共サービスの供給に関与することを奨励する。公共サービス分野の事業単位改革を深化させ、事業単位と民間資本の公正競争による市場環境を創出する。

### 第三節 公共サービスの政策保障体系の整備

財政支出構造を最適化し、基本的公共サービスにおける不足の補充を優先的に保障する。中央と地方の公共サービス分野における権限と支出の責任を明確にし、末端政府の基本的公共サービスの提供に対する中央および省級財政による財政支援を拡大する。より多くの公共サービスプロジェクトを政府調達サービス指導性リストに組み入れ、政府調達を拡大し、財政、融資および土地等の優遇政策を整備する。資格参入、職稱評定、土地供給、財政支援、政府調達、監督管理等の面において、民営および公営機関に平等に対応する。

## 第四十七章 就職優先戦略の実施

より充実したより高品質な就職に有利な促進メカニズムを整備し、就職の容量を拡大し、就職の質を高め、構造的な就職ギャップを緩和する。

### 第一節 就職優先政策の強化

経済発展の就職指向を堅持し、就職目標責任考査制度および就職影響評価制度を整備する。高等教育機関の卒業生、退役軍人、農民工等の重点集団の就職支援体系を整備する。就職の容量と連動する産業政策を整備し、就職受け入れ能力の強いサービス業、中小零細企業

および労働集約型企業の発展を支援し、社区スーパーマーケット、コンビニエンスストアおよび社区サービスの部署を安定的に開拓する。平等な就職を促し、高品質な就職を増やす。技能集約型産業の発展を重視し、新たな就職形態の発展を支援および規範化し、基幹教育、医療および専門化社会サービスに対する政府調達を拡大する。創業を促し、就職を牽引し、多くのチャンネルにおける柔軟な就職の制度を構築し、各種制限政策を全面的に整理し、労働力市場の包容性を強化する。都市・農村の就職政策を統一的に計画し、農村労働力の就職を積極的に導く。公益性の職場における配置を拡大し、障害者、就業者のいない家庭の一員等の困難な者の就職に注力する。

## 第二節 就職の公共サービス体系の整備

都市・農村を網羅する就職の公共サービス体系を整備し、末端の公共就職・創業サービスのプラットフォームの建設を強化し、労働者および企業に無料で政策インフォメーション、職業紹介、雇用・指導等のサービスを提供する。常態化した企業支援・雇用安定支援制度を構築し、就職補助資金および失業保険基金を統一的に計画し、適切に用いる。労務移入集中地域と労務移出省のマッチング・調整メカニズムを整備し、労働力の地域間における精確なマッチングを強化する。労働者の権利保障を強化し、労働契約制度および労働関係調整メカニズムを整備する。賃金未払い対策の長期的メカニズムおよび労働紛争調停仲裁制度を整備し、新業態の従業者における労働権利保障メカニズムの構築を模索する。求職調査および失業の監視・警報メカニズムを整備する。

## 第三節 労働者の就職・創業能力の全面的向上

終身技能訓練制度を整備し、職業技能訓練を継続的に大規模に実施する。職業技能向上行動および重点集団特別訓練計画を高度に実施し、新業態・新モデルの従業者技能訓練を広く実施し、訓練の質を効果的に高める。各級・各種職業技能訓練の資金を統一的に計画し、使用方式を革新し、訓練補助金が企業および訓練者に直接到達するルートを開設する。訓練経費の税引前控除政策を整備し、企業が職場技能向上訓練を実施するよう奨励する。カスタマイズ式、コース式の訓練の実施を支援する。一連の公共実地訓練基地および産教融合基地を建設し、訓練リソースの共同構築・共同享受を推進する。全国職業技能大会を適切に行う。

## 第四十八章 所得分配構造の最適化

住民所得の増加と経済成長が基本的に同期し、労働報酬の向上と労働生産性の向上が基本的に同期するよう堅持する。低所得者層の所得を持続的に引き上げ、中間所得者層を拡大し、共に豊かになるようさらに積極的に促進する。

### 第一節 住民所得の成長ルートの開拓

労働に応じた分配を主体とし、さまざまな分配方式が併存するよう堅持し、第一次所得分

配における労働報酬の割合を高める。賃金の決定、合理的な増加および支払保障制度を整備し、最低賃金標準および賃金指導ライン形成制度を整備し、賃金集団協議制度を積極的に推進する。要素に応じた分配政策の制度を整備し、市場により各種生産要素の報酬を決定するメカニズムを整備し、土地、資本等要素の使用権、収益権を通じて中低所得者層の要素所得を増やす。国有企業の市場化報酬分配制度を整備し、全労働者の能力管理を普遍的に実施する。職位能力および分級分類管理を体現する事業単位賃金制度を改革・整備する。労務派遣・雇用の行為を規範化し、労働者の同一労働同一賃金を保障する。多くのチャネルにより都市・農村住民の財産所得を増やし、農民の土地増値収益の分配割合を高め、上場会社の配当制度を整備し、家庭の財産管理ニーズに適応するより多くの金融商品を革新する。国有資本収益の公共財政納入制度を整備し、公共財政支出の民生保障への使用を拡大する。

## 第二節 中間所得者層の拡大

中間所得者層拡大行動計画を実施し、高等教育機関および職業学校の卒業生、技能型労働者、農民工等を重点に中間所得者層の割合をたゆみなく向上する。高等教育機関および職業学校の卒業生の就職整合度および労働参加率を高める。技術労働者のキャリアアップのルートを拡大し、非公有制経済組織、社会組織、自由職業専門技術人員の職稱申告および技能等級認定ルートを開通し、技能型人材の待遇水準および社会的地位を高める。高素質農民育成計画を実施し、農業・農村資源および近代的経営方式を運用して所得を増やす。零細企業創業者支援政策を整備し、个体工商户（個人事業者）、靈活就業人員（フレキシブルワーカー）等の集団が労働により財を成すことを支援する。

## 第三節 再分配制度の整備

税収、社会保障、移転支出等の調整および正確性を強化し、慈善等の第三次分配作用を発揮し、所得および財産の分配構造を改善する。直接税体系を整備し、総合と分類の結合した個人所得税制度を整備し、高所得者に対する税収調節および監督管理を強化する。社会保障待遇およびサービスの平等性・可及性を強化し、包括保障標準動態調整制度を整備する。所得分配秩序を規範化し、合法的な所得を保護し、高すぎる所得を合理的に調節し、違法所得を取り締り、独占および不正競争行為による所得の獲得を抑制する。個人所得および財産情報システムを構築・整備する。近代的な支払および所得の監視体系を整備する。

## 第四十九章 多層的な社会保障体系の整備

「応保尽保」（保障すべき人はもれなく保障する）原則を堅持し、「最低ラインを引き、綿密な網を巡らせ、制度を構築する」という要求に従い、全人民を網羅し、都市・農村を統一的に計画し、平等かつ統一的で、持続可能な、多層的な社会保障体系の構築を加速する。

### 第一節 社会保険制度の改革・整備

介護保険制度体系を整備し、基本介護保険基金の長期的均衡を促す。基本介護保険の全国における統一的計画を実現し、就業者の保険加入条件を緩和・柔軟にし、社会保険の法定人員集団に対する全面網羅を実現する。国有資本を移転して社会保険基金を充実する制度を整備し、社会保障戦略貯蓄基金を最適化・強化する。都市・農民労働者基本養老金の合理的調整メカニズムを整備し、都市・農村住民の基礎養老金標準を徐々に高める。多層的、多支柱による介護保険体系、企業年金の網羅率を高め、第三の柱の介護保険を規範化し、発展させる。失業保険、労災保険が職業労働者を広く網羅するよう推進し、省級の統一的計画を推進する。社会保険移転接続を推進し、全国統一の社会保険公共サービスプラットフォームを整備する。

### 第二節 社会救済および慈善制度の最適化

都市・農村の最低生活保障対象、特殊困難人員、低所得家庭を重点に、階層別・種別の社会救済体系を整備し、総合救済構造を構築する。基本生活救済制度ならびに医療、教育、住宅、就職、被災者等の専門救済制度を整備し、救済標準および救済対象の動態調整制度を整備する。臨時救済政策措置を整備し、急難社会救済機能を強化する。都市・農村における救済体系の統一的計画を強化し、常住地における救済申請・受領を着実に実現する。サービス類の社会救済を積極的に発展させ、社会救済サービスの政府調達を推進する。慈善事業の発展を促し、財政・税務等のインセンティブ政策を整備する。オンライン慈善プラットフォームを規範化・発展させ、宝くじおよび公益金の管理を強化する。

### 第三節 退役軍人の業務体系および保障制度の整備

退役軍人の事務組織管理体系、業務・運営体系および政策制度体系を整備し、退役軍人のサービス保障レベルを高める。退役軍人配属制度改革を深化させ、教育訓練および就職支援を強化し、就職分野を拡大し、配属の質を高める。新型待遇保障体系を構築・整備し、「優撫政策」（優遇配置：現役軍人、退役軍人およびその家族・遺族に対する優遇策）を整備・実施し、退役軍人およびその他の優遇対象の待遇標準を適切に高め、随伴する配偶者・子女の業務配置、居住、教育等の業務を適切に行う。定年退職軍人および負傷・障害による退役軍人の配置・移籍、収用治療・休養制度を整備し、退役軍人サービスセンター（ステーション）の構築を強化し、優撫医院（優遇病院）、光荣院（身寄りの無い軍属の受け入れ施設）、軍備供給ステーション等の建設サービス水準を高める。退役軍人の保険制度の連携を強化する。英雄・烈士精神を大いに発揚し、烈士記念施設の建設および管理・保護を強化し、軍人公墓を建設する。双擁模範都市（県）の創設を高度に推進する。（「双擁」：「擁軍優属」および「擁政愛民」。政府は解放軍を擁護し軍人家族を優遇する一方、軍は政府を擁護し人民を愛護すること）

## 第五十章 女性・未成年者および障害者の基本的権利の保障

男女平等の基本的国策を堅持し、児童の発展優先を堅持し、障害者配慮のサービス水準を向上し、女性、未成年者、障害者等の集団の発展の権利および機会を適切に保障する。

### 第一節 男女平等および女性の全面的成長の促進

「婦女発展綱要」を高度に実施し、女性の発展環境を持続的に改善し、女性の平等かつ法による権利の行使、経済・社会発展への関与、発展の成果の共有を促進する。女性の衛生・健康サービスの享受を保障し、子宮頸がん、乳がんの総合対策体系および救済政策を整備する。女性が教育を受ける権利を平等に享受し、教育年数および総合能力素質を持続的に向上できるように保障する。女性が経済的権利を平等に享受し、就職における性的差別を排除し、法により産休および育児補助金を享受できるように保障する。農村女性の土地の権益を保障する。女性が政治的権利を平等に享受できるように保障し、女性が社会事務および民主的管理に広く関与できるように推進する。法規・政策の性的平等評価制度を実施し、性別統計制度を整備する。留守女性に対する配慮のサービス水準を高める。女性および女性児童の人身の権利を侵害する違法・犯罪行為を厳しく取り締まる。

### 第二節 未成年者配慮のサービス水準の向上

「児童発展綱要」を高度に実施し、児童の発展環境を最適化し、児童の生存権、発展権、保護を受ける権利および参加権を適切に保障する。児童の健康サービス体系を整備し、児童の疾病を予防および制御し、児童の死亡および深刻な先天異常の発生を減らし、児童の肥満および禁止を効果的に抑制する。学齢前児童の栄養改善計画を実施する。児童が平等に教育を受ける権利を保障し、児童の心理的健康教育およびサービスを強化する。困窮児童の分類保障を強化し、農村留守児童に対する配慮のサービス体系を整備し、孤児および事実上親権者のいない児童の保障体制を整備する。未成年者監護制度を整備・実施し、未成年者の権利を侵害する違法・犯罪行為を厳しく取り締り、未成年者総合保護体系を整備する。青年発展計画を高度に実施し、青年の全面的な発展を促進する。青年が成長し、有用な人物になり、功績を立てるためのプラットフォームを構築し、青年のイノベーション・創業の活力を喚起する。

### 第三節 家庭の構築の強化

文明的な家庭を構築し、科学的な家庭教育を実施し、優良な家風を伝承することを重点に、「家家幸福安康（すべての家庭を幸福で健康的にする）プロジェクト」を高度に実施する。家庭の発展を支援する法律・政策体系を構築し、家庭教育の立法プロセスを推進し、反家庭暴力法（ドメスティック・バイオレンス防止法）の実施を強化し、婚姻・家庭支援サービスを強化し、婚姻・家庭における矛盾・紛争を予防・解決する。都市・農村を網羅する家庭教育指導サービス体系を構築し、学校・家庭・社会の共同による人間教育の体制を整備する。

家庭サービスの多元的発展を促す。家庭・家庭教育・家風による末端の社会ガバナンスにおける役割を十分に発揮する。

#### 第四節 障害者の保障および発展能力の向上

障害者支援制度を整備し、障害者が基本医療および基本介護保険に普遍的に加入できるよう支援し、困難障害者の生活補助金および重度障害者の介護補助金標準を動的に調整する。障害者の就職支援体系を整備し、障害者の労働権利保障を強化し、障害者に優先的に職業技能訓練を提供し、障害者の自主創業を支援する。適齢の障害児および少年に対する教育の全面的網羅を推進し、特殊教育の質を高める。康復大学（University of Rehabilitation）を建設し、リハビリテーションサービスの市場化発展を促し、リハビリテーション補助器具の適正配置率を高め、リハビリテーションサービスの質を高める。重度障害者の委託ケアサービスを実施する。障害者サービス施設および総合サービス能力の建設を強化し、バリアフリー環境の建設および保守政策の体系を整備し、困難障害者家庭におけるバリアフリー設備改造を支援する。

<b>コラム 19 社会配慮サービス行動</b>	
<b>01 障害者サービス</b>	専門的な障害者リハビリ、障害者ケアおよび総合サービス施設の建設の強化。困難重度障害者家庭 110 万戸のバリアフリー化を補助、地域のバリアフリー化レベルを向上。
<b>02 困難児童</b>	児童福祉施設の建設を支援、孤児に対する集団養育・医療・教育・リハビリテーション水準を向上。留守児童数の多い低開発地域における未成年保護施設の建設を強化。障害児のリハビリテーション・救済定点施設を建設、障害児が基本的なリハビリサービスを普遍的に受けられるように推進。
<b>03 流浪人・乞食の救済</b>	既存の社会福祉施設を十分に利用してホームレス等の救済施設または救済ステーションを設置、救済サービスネットワークの全県・市における網羅を推進。
<b>04 精神保健福祉施設</b>	精神保健福祉の不足する地域において約 100 の精神保健福祉施設を建設、困難精神障害者に集中的ケア、リハビリテーションサービスを提供。
<b>05 公益性葬儀サービス</b>	葬儀場、公益性埋葬（安置）施設の建設を強化、老朽化した葬儀場の改修を推進、基本埋葬サービス施設の全県・市における網羅を推進。農村公墓の建設を推進。「生態殯葬」（環境に優しい埋葬）に対する奨励・補助金の拡大。

## 第五十一章 末端の社会ガバナンスの新たな構造の構築

党組織の指導による「自治、法治、徳治」の結合した都市・農村の末端の社会ガバナンス体系を整備し、末端の民主協議制度を整備する。「人人有責、人人尽責、人人享有」（すべての人に責任があり、責任を果たし、享受する）による社会ガバナンス共同体を建設する。

### 第一節 末端の社会ガバナンス基盤の強化

党組織の指導ならびに村民委員会（居民委員会）の主導により、人民・民衆を主体とする末端の社会ガバナンスの枠組みを構築する。末端政府および末端の群衆性自治組織の権限と責任の境界を法により明確化し、県（区）の職能部門ならびに郷鎮（街道）の城郷・社区管理の面での権利・責任リスト制度を制定し、業務事項参入制度を実施し、末端、特に村級組織の負担を軽減する。末端の群衆性自治組織の規範化建設を強化し、その機能、規模および事務範囲を合理的に決定する。基層群衆自治制度の構築を強化し、村民（住民）の議事会、理事会、監督委員会等の自治媒体を整備し、村民（住民）が社会ガバナンスに関与するための組織形式および制度化されたルートを整備する。

### 第二節 社区の管理およびサービス体制の整備

社会ガバナンスおよびサービスの重心の下方移動、リソースの沈下を推進し、城郷・社区における精準化・精細化サービスの管理能力を高める。審査承認の権限および公共サービス事項が末端に向けて拡張するよう推進し、ネットワーク化管理、精細化サービス、情報化サポートにより、開放的かつ共有性のある末端管理サービスプラットフォームを構築し、就職・社会保険、介護・託児、障害者支援、医療衛生、家事サービス、物流・商業施設、治安・法治、紛争の調停、心理支援等の市民サービスにおけるシーンの有機的な集積と精確なマッチングを推進する。都市社区の居民委員会の職能を整備し、業主委員会（不動産所有権者委員会）および不動産サービス企業が職責を履行するよう促し、社区の不動産サービス管理を改善する。専従化、専門化された城郷・社区業務従事者の人材を育成する。

### 第三節 民間資本による末端のガバナンスへの関与の積極的な指導

群衆性団体組織および社会組織の社会ガバナンスにおける役割を発揮し、市場主体、新たな社会階層、ソーシャルワーカーおよびボランティアによる社会ガバナンスへの関与のルートを開通・規範化し、末端の社会ガバナンスの活力を全面的に喚起する。業界団体、商工会議所、公益慈善組織、城郷社区の社会組織を育成・規範化し、財政補助、調達サービス、税制優遇、人材保障等の政策支援ならびに事中・事後の監督管理を強化する。ソーシャルワーカー・サービス機関およびボランティアサービス組織を支援して発展させ、ボランティア人材を拡大し、より多くのボランティアサービスプラットフォームを構築し、ボランティアサービス体系を整備する。

## 第十五編 発展と安全の統一的計画、よりハイレベルの平安な中国の建設

総体的国家安全観を堅持し、国家安全戦略を実施し、国の安全を維持し、形成する。伝統的安全保障および非伝統的安全保障を統一的に計画し、安全保障の発展を国の発展の各分野および全プロセスに貫徹させ、わが国の近代化の過程に影響する各種リスクを予防、排除し、国の安全保障を徐々に完成させる。

### 第五十二章 国家安全体系および能力建設の強化

政治の安全、人民の安全、国家利益の至上の有機的統一を堅持する。人民の安全を主旨とし、政治の安全を根本とし、経済の安全を基盤とし、軍事、科学技術、文化、社会の安全を保障として国家安全保障能力を絶えず強化する。集中かつ統一的、効率的かつ権威のある国家安全保障指導体制を整備し、国家安全保障の法治体系、戦略体系、政策体系、人材体系ならびに運用制度を整備し、重要分野における国家安全保障立法、制度、政策を整備する。国家安全保障における人民防衛戦を強化し、国家安全保障の宣伝教育を強化する。全人民の国家安全意識を強化し、国家安全保障リスクの検討評価、抑止・協調、防止・排除のメカニズムを構築・整備する。国家安全審査および監督管理制度を整備し、国家安全に関する法執行を強化する。国家政権の安全、制度の安全、意識形態の安全を断固として維持する。ネットワークセキュリティ保障体系および能力建設を全面的に強化し、新分野における安全保障を適切に維持する。敵対勢力による浸透、破壊、転覆、分裂活動を厳格に防止し、厳しく攻撃する。

### 第五十三章 国家経済安全保障の強化

経済安全リスクの早期警戒、抑止のメカニズムおよび能力の建設を強化し、重要産業、インフラ設備、戦略資源、重大科学技術等における安全保障の可制御性を実現し、食糧、エネルギー、金融等の分野における安全保障・発展能力の向上に力を入れる。

#### 第一節 食糧安全戦略の実施

品種別の保障戦略を実施し、重要農産物の供給保障体系および食糧の生産・購入・備蓄・加工・販売体系を整備し、食糧の絶対的安全、穀物の基本的自給、重要農業副産物の十分な供給を確保する。食糧生産の強化の手を絶対に緩めず、「蔵粮于地、蔵粮于技」（食糧確保のための農地の最低ラインと科学技術を確保する）戦略を高度に実施し、遺伝資源の「ボトルネック」となる技術課題の攻略を実施し、優良品種の自主制御能力を高める。農地のレッドラインおよび永久基本農地制御ラインを厳守し、食糧栽培面積および生産量を安定かつ増加させ、地域性の農産物緊急対応・供給保障基地を合理的に配置する。農産物買い上げ制度改革を深化させ、多元的な市場売買主体の育成を加速し、中央食糧備蓄管理体制を改革・整備し、食糧備蓄制御能力を高める。食糧安全省長責任制および「菜籃子（野菜かご）」プロ

プロジェクトの市長責任制を強化し、党と政府の共同責任を実行する。食糧生産、備蓄、輸送、加工段階における損失を効果的に削減し、食糧節約行動を実施する。重要農産物の国際協力を積極的に実施し、農産物輸入管理制度を整備する。輸入源の多元化を促し、国際的な穀物大手および農業企業グループを育成する。食糧安全保障法を制定する。

## 第二節 エネルギー資源安全戦略の実施

国内に立脚し、弱点を補完し、多元的に保障し、備蓄を強化することを堅持し、生産・供給・備蓄・販売体系を整備する。エネルギーの持続的・安定的供給およびリスク管理能力を強化し、石炭供給の包括的安全、石油・天然ガスの中核需要の自給、電力供給の安定・信頼性を実現する。国内生産量の基盤を強化し、原油および天然ガスの安定生産・増産を維持し、石炭液化油・ガス戦略基地計画の配置および管理を適切に行う。石油・天然ガスの備蓄規模を拡大し、政府備蓄と企業の社会責任備蓄の有機的結合、相互補充による石油・天然ガス備蓄体系を整備する。石炭備蓄能力の建設を強化する。エネルギーリスク緊急対応管理体系を整備し、重点都市およびユーザーへの電力供給保障を拡大し、重要エネルギー施設、およびエネルギーネットワークのセキュリティ保護を強化する。石油・天然ガスの輸入源を多元的に開拓し、戦略ルートおよび重要ノードの安全を維持する。わが国を主とする取引センターおよび定価メカニズムを育成し、人民元決済を積極的に推進する。戦略的鉱物資源の計画・管理を強化し、備蓄・安全保障能力を向上し、新たな鉱床探索のブレイクスルー・戦略行動を実施する。

## 第三節 金融安全戦略の実施

金融リスクの予防、早期警戒、処理、問責制度体系を整備し、監督管理責任および属地責任を実施し、違法・規則違反の行為についてはゼロ・トレランスを行い、システムチック・リスクを生じさせないという最低ラインを守る。マクロプルーデンス管理体系を整備し、マクロレバレッジ比率が安定を主体とし、安定基調の中で低下する状態を維持する。システム上重要な金融機関および金融持株会社の監督管理を強化し、不良資産の認定および処理を強化する。シャドバンキングによるリスクを防止・排除し、ハイリスク金融機関を秩序的に処分し、違法な金融活動を厳しく取り締まり、オンライン金融に対する監督管理の長期的メカニズムを整備する。債務リスクの識別、評価・早期警戒および効果的排除のメカニズムを整備する。債券市場のデフォルト処分メカニズムを整備し、債券市場の統一的な法執行を推進し、解地方政府の潜在的債務を適切に排除し、債務逃れ・踏み倒しの行為を厳罰に処する。国境間の資本流動管理の枠組みを整備し、監督管理協力を強化し、開放条件下におけるリスク制御および対応能力を高める。人民元の越境支払システムの構築を強化し、金融業の情報化コアテクノロジーのセキュリティ可制御性を推進し、金融インフラ設備のセキュリティを保護する。

## コラム 20 経済安全保障プロジェクト

### 01 食糧備蓄施設

高水準の穀物倉庫の建設。食糧グリーン貯蔵向上プロジェクトを実施、一連の大型食糧物流ハブおよびパークを整理統合・配置。緊急時分配・集配およびルート連携能力の向上。

### 02 石油・天然ガスの探査開発

四川、オルドス（鄂爾多斯）、タリム（塔里木）、ジュンガル（準噶爾）等の重点盆地における石油・天然ガスの探査・開発を強化。渤海湾、松遼盆地の「老油区」（歴史ある油田地区）における生産量の安定。川渝天然ガス生産基地を建設。山西沁水盆地、オルドス（鄂爾多ス）東縁のコールベッドメタンならびに川南（四川盆地東南部）、鄂西（湖北省西部）、雲貴地区（雲南省・貴州省にまたがる雲貴高原一帯）におけるシェールガスの探査・開発を推進、シェールオイルの探査・開発を推進。南海等の地区における天然ガスハイドレートの試験採掘を実施。

### 03 石炭液化油・石炭ガス化基地

内モンゴル・オルドス（鄂爾多ス）、陝西榆林、山西晋北、新疆準東、新疆哈密等の石炭液化油・石炭ガス化戦略基地の建設を安定的に推進。生産能力および技術蓄積を確立。

### 04 電力安全保障

強固な局地的送電網を配置、現地の支援電源および重要ユーザーの緊急時保安電源を構築。電力緊急対応指揮システム、大規模水力発電所の安全および緊急対応管理プラットフォームを建設。電力業界のネットワークセキュリティ・シミュレーション検証環境およびネットワークセキュリティ状況認識プラットフォームを構築。

### 05 新規鉱床探査ブレイクスルー戦略行動

基礎的地質調査を実施。石油・天然ガス、ウラン、銅、アルミニウム等の鉱床探査有望区 100～200 カ所を優先的に選択、商業探査のターゲットエリア 200～300 カ所を提出。

### 06 緊急対応能力の向上

6つの地区救急対応・救援センターおよび総合緊急対応実地訓練・演習基地を建設。救援設備の近代化を推進、中央および地方の総合緊急対応物資備蓄庫を整備・レベルアップ、一連の緊急対応物資物流基地を建設。3つの地区原子力および放射能緊急対応監視物資備蓄庫を建設。

## 第五十四章 公共安全保障能力の全面的向上

人民至上および生命至上を堅持し、公共安全体制のメカニズムを整備する。公共安全責任および管理制度を厳格に実施し、人民の生命の安全を保障する。

### 第一節 安全生産レベルの向上

安全生産責任制を整備・実施し、公共安全の潜在的危険の一斉調査および安全予防制御体

系を構築する。企業の全従業員安全生産責任制度を構築し、企業の安全生産主体责任を強固にする。安全生産の監視・早期警戒および監督管理・監察法執行を強化し、危険化学物質、鉱山、建築・施工、交通、消防、民用爆発物、特種設備等の重点分野の安全取り締まりを高度に推進し、重大な潜在的危険対策のレベル別公示監督処分および是正効果評価を実施する。企業の安全生産標準化建設を推進し、工業パーク等の重点区域の安全管理を強化する。鉱山の深部採掘および重大災害対策等の分野における先進技術設備のイノベーション応用を強化し、危険な職場におけるロボットの代替を推進する。重点分野において安全生産責任保険の全面的網羅を推進する。

## 第二節 食品医薬品安全監督管理の厳格化

食品医薬品安全監督管理制度を強化・改善し、食品医薬品安全の法律法規および標準体系を整備し、食品安全民事公益訴訟懲罰性賠償制度の構築を模索する。食品安全戦略を高度に実施し、食品チェーン全体の品質安全監督管理を強化する。食品安全安心プロジェクト建設攻略行動を推進し、重点分野の食品安全問題共同取り締まりを強化する。医薬品安全リスクを厳しく防止・制御し、医薬品およびワクチンの全ライフサイクルの管理メカニズムを構築する。医薬品電子トレーサビリティ体系を整備し、重点種別医薬品の全プロセスにおける製造元のトレーサビリティ、販売先のフォローアップを実現する。医療機器唯一標識制度を着実に推進する。食品医薬品安全リスクのモニタリング、抜き取り検査および監督管理・法執行を強化し、迅速通報および迅速対応を強化する。

## 第三節 バイオセキュリティのリスク対策の強化

バイオセキュリティのリスク対策および管理体系を構築・整備し、国家バイオセキュリティ管理能力を全面的に向上する。国家バイオセキュリティリスク監視・警戒体系および対策・緊急対応プラン制度を整備し、重大バイオセキュリティ事件情報の統一公表制度を整備する。動植物の防疫および外来生物の通関対策を強化する。バイオセキュリティのインフラ設備を統一的に配置し、国家生物データセンターの体系を構築し、ハイレベルのバイオセキュリティ実験室体系の建設および運営管理を強化する。バイオセキュリティ資源の監督管理を強化し、人類の遺伝資源および生物資源リストを制定し、バイオテクノロジー研究開発のリスク評価メカニズムを構築・整備する。バイオセキュリティ法の実施を推進する。バイオセキュリティ分野における国際協力を強化し、バイオセキュリティの国際規則の制定に積極的に関与する。

## 第四節 国家緊急対応管理体系の整備

統一的指揮、有事・常時の兼備、鋭敏な対応、上下連動による緊急対応管理体制を構築し、国家緊急対応管理能力体系の建設を最適化し、防災・減災・抗災・救災能力を高める。レベル別担当、現場主体を堅持し、中央と地方のレベル別対応メカニズムの整備し、地域間、流

域間の災害事故緊急対応・協同連動を強化する。災害事故リスク・潜在的危険の一斉調査・管理を実施する。公共インフラ設備安全強化および自然災害対策能力向上プロジェクトを実施し、洪水・干害、森林草原火災、地質災害、気象災害、地震等の自然災害対策プロジェクト標準を高める。国家総合性消防救援人材の育成を強化し、全災害種に対する救援能力を増強する。航空緊急対応・救援体系および能力を強化・整備する。緊急対応物資備蓄品の種類、規模および構造を科学的に調整し、迅速分配および緊急輸送能力を向上する。緊急対応情報および総合監視警戒ネットワーク体系を構築し、極端な条件下における緊急対応・救援通信保障能力の建設を強化する。巨大災害保険を発展させる。

## 第五十五章 社会の安定と安全の維持

新たな情勢下における人民内部の矛盾を正確に処理する。社会治安対策を強化し、全方位のかつ立体化、スマート化された社会安全ネットワークを形成する。

### 第一節 社会的矛盾の総合対策メカニズムの整備

新時代の「楓橋経験」（楓橋：浙江省紹興市の鎮。毛沢東がかつて称賛した共産党支配のための「大衆動員」モデルの起源）を堅持および発展させ、根源の管理、徹底調査・整理、紛争の解決、緊急対応処理による社会的矛盾の総合対策メカニズムを構築する。民衆の要求の表明、利益の調和、権利の保障のためのルートを開通し、人民調解、行政調解、司法調解の連動業務体系を整備する。矛盾・紛争の多元的解決メカニズムを整備し、調解、仲裁、行政裁決、行政再議、訴訟等による社会的矛盾の防止・解決の役割を十分に発揮する。請願制度を整備・実施し、法により適時に、かつ現場で民衆の合理的な要求を解決する。社会的矛盾リスク対策協調メカニズムを整備する。社会心理サービス体系および危機介入メカニズムを整備する。

### 第二節 社会治安対策体系の近代化の推進

専群結合（専門機関の業務と民衆路線の結合）、群防群治（民衆性・互助性の防衛自治活動）を堅持し、社会治安の立体化、法治化、専門化、スマート化水準を高め、問題の共同対策、業務の連動、平安聯創（平和の共同創出）の業務メカニズムを形成し、社会治安対策体系を整備する。麻薬取り締まり人民戦争および反テロ闘争を継続的に実施し、掃黒除悪（黒社会・犯罪の一掃）の常態化を推進し、各種違法・犯罪活動を厳しく取り締まり、新型のサイバー犯罪および国境・地域を超えた犯罪への取り締まり能力を向上する。取り締まり・予防の結合ならびに総合対策を堅持し、社会治安重点地区の徹底調査・取り締まりを強化し、社会治安協調連動メカニズムを整備する。公安ビッグデータスマート化プラットフォームの建設を推進する。法的執行・司法権力の運用監督および制約メカニズムを整備し、法的執行・司法人員の権利保障メカニズムを整備する。国境安全対策体系を建設する。国際法的執行安全実務協力を深化させる。

## 第十六編 国防と軍隊の近代化の加速、富国と強軍の統一の実現

習近平の強軍思想を貫徹し、新時代の軍事戦略方針を貫徹する。党の人民軍に対する絶対的指導を堅持し、政治による軍建設、改革による強軍、科学技術による強軍、人材による強軍、法による軍の管理を堅持する。機械化・情報化・スマート化の融合的発展を加速し、練兵・戦闘準備を全面的に強化し、国の主権、安全、発展の利益を防衛するための戦略能力を高める。2027年に建軍百年の奮闘目標を実現できるよう確保する。

### 第五十六章 国防・軍隊の近代化の質および効果・利益の向上

軍事理論の近代化を加速し、戦争および戦略指導を時代と共に前進・革新し、新時代の軍事戦略体系を整備し、先進的な作戦理論を発展させる。軍隊組織・形態の近代化を加速し、国防および軍隊改革を深化させ、軍事管理革命を推進する。軍種・兵種および武装警察部隊の転換・建設を加速し、戦略力および新地域・新たな質の作戦力を拡大し、ハイレベルな戦略的抑止および共同作戦体系を構築し、軍事力の共同訓練、共同保障、共同運用を強化する。軍人の近代化を加速し、新時代の軍事教育方針を貫徹し、三位一体の新型軍事人材育成体系を整備し、高素質の専門化・新型軍事人材・方陣を鍛錬する。武器・装備の近代化を加速し、国防科学技術の自主イノベーション、独自性のあるイノベーションの力を集め、戦略性・先進性・活気性のある技術の発展を加速し、武器・装備のレベルアップ・世代交代およびスマート化された武器・装備の発展を加速する。

### 第五十七章 国防的実力と経済的実力の同時向上の促進

国の近代化発展と協調して戦略レベルの計画を適切に行い、資源要素の共有を深化させ、政策と制度の協調を強化する。組織管理、業務運営、政策制度、人材、リスク対策体系を整備し、一体化した国家戦略体系および能力を構築する。重点地域、重点分野、新興分野の協調的発展を推進し、国防分野の重大プロジェクトに注力して実施する。軍事建設の配置と地域経済発展の配置の有機的な結合を促し、国家安全発展戦略のニーズにより良く奉仕する。軍民科学技術の共同イノベーションを深化させ、海洋、宇宙、サイバー空間、バイオ、新エネルギー、人工知能、量子科学技術等の分野の軍民統一発展を強化し、軍と地方の科学研究施設・資源の共有を推進し、軍と地方の科学研究成果の双方向の実用化・応用および重点産業の発展を推進する。インフラ設備の共同建設・共同使用を強化し、新型インフラ設備の統一的建設を強化し、経済建設プロジェクトにおける国防要求の貫徹を拡大する。近代的な軍事物流体系および資産管理体系の建設を加速する。軍と地方の人材の共同育成を強化し、軍と地方の人材交流・利用、資格認証等の制度を整備する。国防科学技術工業の配置を最適化し、標準化・汎用化の伸展を加速する。武器・装備の市場参入、航空交通管制等の改革を推進する。国防動員体系を整備し、緊急応戦・協調を強化し、国境防衛強化メカニズムを整備

し、全国防教育を強化し、軍政軍民の団結を固める。軍人およびその家族の合法的権利を保護し、軍人を社会全体から尊敬される職業にする。

## 第十七編 社会主義的民主的法治の建設の強化、党と国家の監督制度の整備

中国共産党の指導ならびに人民が国の主人となり、法により国を治めることの有機的統一を堅持し、中国の特色ある社会主義政治制度による自己改善および発展を推進する。

### 第五十八章 社会主義的民主の発展

党が全体の局面を総覧し、各方面を協調させる指導制度体系を堅持し、党の指導を国の発展の各分野・各方面・各段階において実現する。人民代表大会制度を堅持・整備し、人民代表大会の「一府一委兩院」（人民政府、監察委員会、人民法院および人民検察院）に対する監督を強化し、人民が法に基づき、各種ルートおよび形式を通じて国家事務を管理し、経済文化事業を管理し、社会事務を管理するよう保障する。中国共産党の指導による多党協力および政治協商制度を堅持・整備し、中国の特色ある社会主義的な参政および党建設レベルを向上させ、人民政治協商会議の専門協商機関としての建設を強化し、社会主義における協商民主の独自の優位性を発揮し、政務への提言を高め、共同認識のレベルを集約する。党の民族政策を全面的に貫徹し、民族の地域自治制度を堅持・整備し、中華民族の共同体意識を創出し、各民族の共同団結・奮闘、共同繁栄・発展を促す。党の宗教業務における基本方針を全面的に貫徹し、わが国の宗教の中国化という方向性を堅持し、宗教と社会主義社会の相互適応を積極的に導く。末端の民衆自治制度を整備し、民衆の自主管理、自主サービス、自主教育、自主監督の実効性を強化する。労働組合、共産党青年団、婦人連合会等の人民団体の役割を発揮し、それぞれが結びつけた民衆を党の周囲にしっかりと凝集させる。「大統戦」（大統一戦線）業務の構造を整備し、政党関係、民族関係、宗教関係、階層関係、国内外の同胞関係の調和を促し、大団結・大連合の局面を強化し発展させる。党の華僑事務政策を全面的に貫徹し、華僑の心を凝集させ、大局に奉仕する。

### 第五十九章 法に基づく国家統治の全面的推進

中国の特色ある社会主義の法治の道をゆるぎなく歩み、法に基づく国家統治、法に基づく執政、法に基づく行政の共同推進を堅持し、法治国家、法治政府、法治社会を一体となって建設し、法治中国建設計画を実施する。憲法を全面的に実施する体制・制度を整備し、憲法の実施および監督を強化し、憲法解釈手続制度を実現し、合憲性審査を推進する。立法体制制度を整備し、重点分野、新興分野、涉外分野における立法を整備し、立法・改正・廃止・解釈・編纂を同時に推進し、憲法を核心とする中国の特色ある社会主義の法律体系を整備する。法治政府建設実施綱要を実施し、重大行政政策決定手続制度を堅持・整備し、行政法施行体制改革を深化させ、公正かつ文明的な法執行を厳格に規範化し、法執行の自由裁量権を

規範化し、行政再議体制改革を推進する。司法体制総合一体化改革を深化させ、審判制度、検察制度、刑罰執行制度および弁護士制度を整備し、司法責任制を全面的に実現する。司法活動に対する監督を強化し、執行体制改革を深化させ、司法の公正を促す。法治社会建設実施綱要を実施し、社会主義法治文化の建設を強化し、法治宣伝教育を高度に実施する。「八五」法律知識普及計画を実施し、公共法律サービス体系、法的支援および国家司法救済制度を整備する。人権の司法による保護を全面的に強化し、人権事業の全面的発展を促す。涉外法治体系の建設を強化し、涉外法律人材の育成を強化する。

## 第六十章 党および国の監督体系の整備

党の統一的指導、全面的網羅、権威的・効率的な監督体系を整備し、政策決定が科学的で、執行が決然としており、監督が力強い権力運営体制を形成する。全面的な党内引き締めにおける主体責任、監督責任を実現し、政治監督を強化し、政治巡視を深化させ、かつ、是正・実現を強化する。規律の監督、監察の監督、派遣・駐在の監督、巡視の監督の統一的整合性を推進し、党内の監督を主導として、各種監督の徹底・協調を推進し、常態的かつ持続的な監督の相乗効果を形成し、監督体系を国家統治体系により良く溶け込ませる。規律検査監察体制改革を深化させ、上級の中央紀律検査委員会・国家監察委員会による下級の紀律検査委員会・監察委員会に対する指導を強化する。規律検査・監察業務の規範化、法治化を推進し、保障・執行の監督、整備・発展の促進作用を発揮する。権力配置および運営・制約制度を整備し、事項ごとの権力行使、職位ごとの権力設定、レベルごとの権力付与、定期的なポスト交代制度を整備し、党務、政務、司法および各分野の事務公開制度を整備し、問題の発見、誤差の是正、正確な責任追及による効果的な体制を整備し、全面的に網羅する責任制度および監督制度を構築する。「聖域」なし、全面的網羅、ゼロ・トレランスを堅持し、「不敢腐、不能腐、不想腐」（汚職をする勇気がでない、汚職できない、汚職しようと思わない）を一体的に推進し、風紀の正しい良好な政治生態および発展環境を創出する。汚職撲滅における国際協力を深化させる。中央 8 項規定（習近平総書記が中国共産党中央政治局会議で打ち出した 8 項目の規定）の精神を根気よく実現し、風紀を整備して長期的なメカニズムを構築し、形式主義、官僚主義を持続的に是正し、享楽主義、浪費の気風の復活を適切に防止し、民衆の身の汚職および不正の気風を断固として取り締まる。

## 第十八編 「一国二制度」の堅持、祖国統一の推進

香港およびマカオの長期的繁栄・安定を維持し、兩岸関係の平和的発展および祖国の統一を推進し、中華民族の偉大なる復興による美しい未来を共に創出する。

## 第六十一章 香港およびマカオの長期的繁栄・安定の維持

「一国二制度」、「港人治港」（香港人による香港の統治）、「澳人治澳」（マカオ人によるマ

カオの統治)、高度な自治の方針を全面的かつ正確に貫徹し、法による香港・マカオ統治を堅持する。憲法および基本法に規定される特別行政区の憲制秩序を維持し、特別行政区に対する中央政府の全面的管理・統治権を実現する。特別行政区において国家安全の法律制度および執行体制を維持することを実現し、国の主権、安全、発展の利益および特別行政区における社会の大局的安定を維持する。外部勢力による香港・マカオ事務への干渉を断固として防止・抑止し、香港・マカオが競争上の優位性を強化・向上し、国の発展の大局により良く溶け込むことを支援する。

### 第一節 香港・マカオにおける競争上の優位性の強化・向上の支援

国際的な金融、運輸、貿易センターおよび国際航空ハブとしての香港の地位の向上を支援し、世界のオフショア人民元業務の中核、国際的な資産管理センターならびにリスク管理センターとしての機能を強化する。香港における国際イノベーション科学技術センター、アジア太平洋地区の国際法および紛争解決サービスセンター、地域知的財産権貿易センターの建設を支援し、香港のサービス業がハイエンド・高付加価値の方向に発展することを支援し、香港において中外文化芸術交流センターが発展することを支援する。マカオにおいて世界の観光・レジャーセンターとしての内包を充実させることを支援し、広東省およびマカオが協力して横琴新区を共に建設することを支援し、中国とポルトガル語国家の商業・貿易協力サービスプラットフォームとしての機能を拡大し、中華文化を主流とし、多元的な文化の共存する交流協力基地を構築する。マカオにおける中医薬の研究開発・製造、特色ある金融、ハイテクならびにコンベンション、商業・貿易等の産業の発展を支援し、経済の適度かつ多元的な発展を促す。

### 第二節 香港・マカオが国の発展の大局により良く溶け込むことの支援

香港・マカオが国の発展の大局に溶け込み、内地と強みを補い合い、協調して発展するためのメカニズムを整備する。国の全面的開放および近代化経済体系の建設に香港・マカオが関与・支援し、「一帯一路」機能プラットフォームを構築し・共に建設することを支援する。内地と香港・マカオの経済貿易、科学イノベーションにおける協力関係を深化させ、内地と香港・マカオの金融市場の相互連携・接続を深化させ拡大する。粵港澳大湾区を高品質に建設し、広東省・香港・マカオの協力ならびに汎珠江デルタ地域の協力を深化させ、深圳市前海地区、珠海市横琴新区、広州市南沙区、深圳港河套地区等の広東省・香港・マカオの重大協力プラットフォームの建設を深化させる。内地と香港・マカオの各分野における交流協力を強化し、香港・マカオ住民が内地で発展し、ならびに生活・居住するのに便利な政策措置を整備し、憲法および基本法の教育、国情教育を強化し、香港・マカオ同胞の国家意識および愛国精神を増強する。香港・マカオによる全国各地域との交流・協力を支援する。

## 第六十二章 兩岸關係の平和的發展および祖国の統一の推進

「一つの中国」の原則および「九二共識」（中国・台湾間で「一つの中国」問題に関して達成した合意の通称）を堅持し、兩岸同胞の福祉を出発点として兩岸關係の平和的發展、融合的發展を推進し、「台湾獨立」の分裂活動を高度に警戒し、斷固として抑止する。

### 第一節 兩岸の融合的發展の深化

台湾同胞の福祉ならびに大陸において同等の待遇を享受する制度および政策を整備・保障し、恵台利民政策（台湾・台湾人に恩恵を与える政策）・措置を継続的に公布・実施し、台湾同胞に發展のチャンスシェアし、大陸の經濟社会の發展プロセスに参加させる。台湾の事業者・企業が「一帯一路」建設ならびに国家地域協調發展戰略に関与することを支援する。兩岸の金融協力を推進し、条件に適合する台湾資本企業の大陸での上場を支援する。海峡兩岸産業協力区、平潭綜合実験区、昆山深化兩岸産業協力試験区等の兩岸協力のプラットフォームの建設を推進する。福建省における海峡兩岸の融合的發展の新たな道の模索を支援し、兩岸融合發展モデル区の建設を加速する。兩岸の産業協力を強化し、兩岸共同市場を構築し、中華民族經濟を拡大する。

### 第二節 兩岸における人文交流の強化

兩岸の交流協力および人員の往来を積極的に促し、相互理解を深め、相互信頼・共感を増進する。兩岸の文化教育、医療衛生等の分野における交流協力を推進し、社会保障および公共資源の共有を促し、兩岸の近接または条件の同等な地区における基本的公共サービスの均等化、普惠化（普遍的恩恵）、迅速化を促し、兩岸同胞が中華優秀傳統文化を共に伝承し、革新・發展させるよう促す。兩岸の現場および青少年の交流を強化し、台湾の青年が大陸に来て夢を追い、夢を築き、夢をかなえるのを奨励する。多くの台湾同胞と団結し、「台湾獨立」の分裂活動に共に反対し、兩岸關係の平和的發展を維持および推進し、中華民族の偉大なる復興に尽力する。

## 第十九編 計画実施保障の強化

党の全面的指導を堅持し、計画実施保障メカニズムを整備し、政府の職責をより良く履行する。各種主体の活力および創造力を最大程度に喚起し、社会主義近代化国家の全面的建設のための強大な合力を形成する。

## 第六十三章 党中央政府の集中的・統一的指導の強化

党が方向性を把握し、大局をはかり、政策を定め、改革を促すという要求を貫徹し、習近平による新時代の中国の特色ある社会主義思想を高度に学習し貫徹し、「4つの意識」（政治意識、大局意識、核心意識、一致意識）を強め、「4つの自信」（中国の特色ある社会主義の

道への自信、理論への自信、制度への自信、文化への自信)を固め、「2つの擁護」(習近平総書記の党中央と全党の核心としての地位、党中央の権威と集中統一指導の断固擁護)を成し遂げる。政治判断力・政治理解力・政治執行力を不断に高め、党の指導を計画実施の各分野および全過程に貫徹し、党中央の重大な政策決定の配置・実施の貫徹を確保する。全面的な党内引き締めによる指導・保障作用を十分に発揮し、党および国の監督体系の整備を計画実施の中に溶け込ませる。上から下まで貫通し、執行に力のある組織体系を整備し、各級の指導者グループおよび幹部が新たな時代・新たな要求に適応して改革をつかみ、発展を促し、安定を保つ政治能力および専門化レベルを高める。

全社会が計画実施に関与する積極性を喚起し、労働組合、共産党青年団、婦女連合会等の役割の発揮に注力し、民主党派、工商業連合会および無党派層の役割を十分に発揮し、全社会の共通認識と力を最大限に集める。高品質な発展の要求に適応する内発的なインセンティブ制度を構築し、インセンティブ指向の業績評価審査制度および職責負責制度を整備し、幅広い幹部、特に基層幹部の積極性、自発性、創造性を喚起する。

## 第六十四章 計画体系の整備・統一

国家発展計画を統率とし、空間計画を基礎とし、特別計画、地域計画を支柱とし、国家、省、市・県級計画により共同で構成され、位置づけが正確で、境界が明晰で、機能に相互補完性があり、統一的で整合性のある国家計画体系の構築・整備を加速する。

### 第一節 国家発展計画の統率作用の強化

国家発展計画戦略による指向作用をより良く発揮し、空間計画、特別計画、地域計画による本計画の実施に対する支柱を強化する。本計画の定める国土空間開発保護要求および重点任务に従って国家級空間計画を制定・実施し、重大戦略任務の実現に空間保障を提供する。本計画の定める戦略重点および主要任務に焦点を当て、科学技術イノベーション、デジタル経済、地球にやさしい環境、民生保障等の分野において一連の国家級重点特別計画を制定・実施し、発展任務のタイムテーブルおよびロードマップを明確化・細分化し、実現する。本計画の定める地域発展戦略の任務に基づいて一連の国家級地域計画実施プランを制定・実施する。地方計画により本計画に提起される発展戦略、主要目標、重点任务、重大プロジェクトの貫徹・実現を強化する。

### 第二節 計画の連携・協調の強化

目録・リスト、編成・届出、連携・協調等の計画管理制度を整備し、「第14次五カ年計画」国家級特別計画等の目録・リストを制定し、国家計画総合管理情報プラットフォームをよりどころに計画の届出を推進し、各種計画を統一管理に組み込む。計画の連携協調体制を整備し、党中央、国務院に報告して承認申請をする計画および省級発展計画は、承認申請前に必ず本計画との連携を行い、国家級空間計画、特別計画、地域計画等の各級・各種計画ならび

に本計画の主要目標、発展方向、全体配置、重大政策、重大プロジェクト、リスク対策等の面で協調し一致することを確保しなければならない。

## 第六十五章 計画実施体制の整備

本計画の実施に対する調整、協調および監督・指導を強化し、計画実施の監視評価、政策保障、審査監督体制を構築・整備する。

### 第一節 計画実施責任の実現

各地区および各部門は職務分担に基づいて本計画の関係する当該地区、当該部門の主要目標任務実施プランを制定しなければならない。本計画の定める制約性指標、重大プロジェクトおよび公共サービス、生態環境保護、安全保障等の分野の任務については責任主体および進度要求を明確にし、公共資源を合理的に配置し、社会資源を指導・調整し、期間どおりの完成を確保しなければならない。本計画の提起する予期性指標および産業発展、構造調整等の分野の任務については主に市場の主体作用の発揮をよりどころとして実現し、各級政府は良好な政策環境、体制環境および法治環境を創出しなければならない。年度計画においては本計画の提起する発展目標および重点任務を貫徹し、本計画の定める主要指標を年度計画の指標体系に分解して組み入れて年度目標を設定し、かつ、年度間の総合バランスを適切に行い、年度業務の重点を合理的に決定しなければならない。

### 第二節 計画実施の監視評価の強化

計画実施状況の動的監視、中期評価および総括評価を実施する。中期評価および総括評価の状況については、手順に従って中央政治局常務委員会に提出して審議を申請し、かつ、法により全国人民代表大会常務委員会に計画実施状況を報告し、全国人民代表大会の監督を自発的に受ける。国家監察機関および審計機関は、計画実施の推進に対する監督作用を発揮する。計画実施状況は各関係部門、地方の指導者グループおよび幹部の評価体系に組み入れ、政府業務の改善の重要な根拠とする。本計画について調整を行う必要がある場合には、国务院が調整プランを提起し、全国人民代表大会常務委員会に報告して承認を受ける。

### 第三節 政策協同保障の強化

計画により方向を定め、財政により保障し、金融を支柱とし、その他の政策と相互に強調することを堅持し、計画とマクロ政策の協調連動メカニズムの構築に注力する。本計画の目標任務に従って経済発展の動向と結び付け、マクロ政策の方向性を合理的に決定する。公共財政への服従および公共政策への奉仕を堅持し、国家重大戦略任務の財力保障を強め、中期財政計画と年度予算、政府投資計画と本計画の実施の連携・協調を強化し、中央の財政性資金を本計画の定める重大任務および重大プロジェクトに優先的に投資する。プロジェクトは計画に従って進行し、資金および要素はプロジェクトに従って進行することを堅持する。

本計画に基づいて重大プロジェクトリストを制定し、リスト内のプロジェクトについては審査承認手続を簡略化し、計画の場所選定、土地供給および資金需要を優先的に保障し、単体の重大プロジェクト用地の需要に対しては国が統一的に保障する。

#### 第四節 発展計画の立法の加速

法により計画を制定し、法により計画を実施する原則を堅持する。党中央および國務院の統一計画体系の建設および国家発展計画に関する規定、要求ならびに実効性のある経験・手法を法律の形式により固め、発展計画法の公布を加速し、計画の編制・実施に対する法治保障を強化する。